



九州大学  
KYUSHU UNIVERSITY

# 学生案内



KYUSHU UNIVERSITY GUIDE BOOK 2021



# 総長あいさつ



## 九州大学総長 石橋 達朗

皆さん、九州大学に入学おめでとうございます。

大学関係者一同、皆さんの入学を心より歓迎いたします。

大学教育とは自分自身で初めて自分の学びを決めることができることだと考えています。学問的に研究的に体系的な学びを構築し、それに基づいて自分の考えを深め、そのことで社会活動ができる人に育ててください。

九州大学は、まず自らの潜在能力の高さに気付いてもらう「気付かせる教育」を実現させ、学生の「学びの力」を醸成します。その一環として、教養教育の抜本的改革である「基幹教育」のカリキュラムが2014年からスタートしました。基幹教育では、専門教育を学ぶ前に、学生に幅広いさまざまな知識や人としての根幹をつくる学びの機会を設け、生涯に渡って自律的に学び続けるアクティブ・ラーナーとしての「学び方を学ぶ」、「考え方を学ぶ」ための姿勢と態度（基幹）を習得してもらいます。そして、この貴重な大学生活の中で勉学に励むと同時に、課外活動や交友関係などを通して、自己を見つめ鍛錬し、健全な社会人になってください。

皆さんはなぜ九州大学で学ぶことを選ばれたのでしょうか。そのことを折に触れて思い出してください。そこに皆さんの学びたいことの原点があります。自分の選択した学びに真摯に向き合い、それを深め、目指した学びを全うしてください。私たちは全力でその学びを保証し支えます。そして、新たな知的価値を生み出し、次の世代に繋いでいきましょう。

皆さんのこれからの大学生活が、真に充実したかけがえのないものになることを心から願っています。

# 治 革

1879	明治12年	県立福岡医学校開設
1888	明治21年	県立福岡病院開院
1903	明治36年	京都帝国大学 福岡医科大学創立
1911	明治44年	九州帝国大学創立 (工科大学・医科大学から成る) ※東京、京都、東北帝国大学に次ぐ第4番目の帝国大学として創立
1919	大正 8年	医学部、工学部に改称。農学部設置
1924	大正13年	法文学部設置
1939	昭和14年	理学部設置
1947	昭和22年	九州大学に改称
1949	昭和24年	新制九州大学設置。教育学部、法学部、経済学部、文学部設置
1961	昭和36年	創立五十周年
1964	昭和39年	薬学部設置
1967	昭和42年	歯学部設置
1968	昭和43年	九州芸術工科大学創立
2003	平成15年	九州芸術工科大学と統合
2004	平成16年	国立大学法人化
2005	平成17年	伊都キャンパス開校
2011	平成23年	創立百周年
2012	平成24年	創立百周年記念式典挙行
2018	平成30年	共創学部設置
2018	平成30年	伊都キャンパス完成記念式典挙行

# 歴 代 総 長

初代	山 川 健次郎 (理 博)	13代	入 江 英 雄 (医 博)
2代	真 野 文 二 (工 博)	14代	池 田 數 好 (医 博)
3代	大工原 銀太郎 (農 博)	15代	武 谷 健 二 (医 博)
4代	松 浦 鎮次郎 (法 学 士)	16代	神 田 慶 也 (理 博)
5代	高 山 正 雄 (医 博)	17代	田 中 健 藏 (医 博)
6代	荒 川 文 六 (工 博)	18代	高 橋 良 平 (理 博)
7代	百 武 源 吾 (海軍大将)	19代	和 田 光 史 (農 博)
8代	奥 田 讓 (農 博)	20代	杉 岡 洋 一 (医 博)
9代	菊 池 勇 夫 (法 博)	21代	梶 山 千 里 (工 博)
10代	山 田 穰 (工 博)	22代	有 川 節 夫 (理 博)
11代	遠城寺 宗 徳 (医 博)	23代	久 保 千 春 (医 博)
12代	水 野 高 明 (工 博)	24代	石 橋 達 朗 (医 博)



# 九州大学教育憲章

## 第1条(趣旨)

九州大学は、日本国民のみならず、世界中の人々からも支持される高等教育を一層推進するために、この教育憲章を定めることとする。

## 第2条(教育の目的)

九州大学の教育は、日本の様々な分野において指導的な役割を果たし、アジアをはじめ広く全世界で活躍する人材を輩出し、日本及び世界の発展に貢献することを目的とする。

## 第3条(人間性の原則)

九州大学の教育は、秀でた人間性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間の尊厳を守り、生命を尊重すること。
- (b) 人格、才能並びに精神的及び肉体的な能力を発達させること。
- (c) 真理と正義を愛し、個性豊かな文化の創造をめざすこと。
- (d) 自然環境を守り、次世代に譲り渡すこと。

## 第4条(社会性の原則)

九州大学の教育は、秀でた社会性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 自由な社会に積極的に参加し、勤労を尊び、責任ある生活を送ること。
- (b) 基本的人権を尊重すること。
- (c) 両性の平等を尊重すること。
- (d) 必要な政治的教養を含む市民的公共性を育成すること。

## 第5条(国際性の原則)

九州大学の教育は、秀でた国際性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) アジアをはじめ全世界の人々の文化的、社会的、経済的発展に寄与すること。
- (b) 種族的、国民的及び宗教的集団の間の理解、寛容及び友好を促進すること。
- (c) 世界の平和に貢献し、将来の世代を戦争の惨害から守ること。
- (d) 国際連合憲章の謳う原則を尊重すること。

## 第6条(専門性の原則)

九州大学の教育は、秀でた専門性を有する人材を育成し、上記の目的を達成するために、次のことを指向することとする。

- (a) 人間性の原則、社会性の原則及び国際性の原則並びに実際の生活に即して、専門性を深化、発展させること。
- (b) 科学技術の発達と学術文化の振興を融合させること。
- (c) 独創性、創造性を重視すること。
- (d) 専門家としての職業倫理を育成すること。
- (e) 学問の自由及び専門家の自律性を尊重すること。

## 第7条(一体性の原則及び職責の遂行等)

1. 九州大学は、全学一体となって、上記の教育目的及び原則の達成に取り組むこととする。九州大学の教職員及び学生は自己の使命を自覚し、その職責等の遂行に努めなければならない。
2. 前項の職責を遂行するために、教育研究組織の自治及び構成員の身分は尊重されなければならない。

# C o n t e n t s

## 1 伊都地区センターゾーンにおける学生生活

(1) 伊都地区センターゾーンについて	1
(2) 基幹教育と専攻教育について	1
(3) 基幹教育・共創学部課、学生支援課、キャリア・奨学支援課	3
(4) 入学後の手続	3
(5) 公用掲示板について	4
(6) 伊都地区センターゾーンにおける学生相談体制	5
(7) 反社会的集団の勧誘に要注意	6
(8) 安否確認システム (ANPIC) について	6

## 2 学 務 部

(1) 学務部について	7
(2) 学務部の主な業務と連絡先	7
(3) 各学部学生係について	7

## 3 生活・経済支援

(1) 各種証明書について	8
(2) ICカード学生証	9
(3) 学生ポータルシステム	9
◎ 大学内におけるマナー	10
(4) 授業料について	11
(5) 授業料の免除等	11
(6) 奨学金	12
(7) アルバイト	15
(8) 保険制度	15
(9) 国民年金への加入	16

## 4 キャンパスライフ・健康支援センター

(1) 学生相談室	17
(2) 健康相談室	18
(3) インクルージョン支援推進室	18
(4) コーディネート室	19
(5) 入学後、一人暮らしや寮生活をはじめの方へ	19

## 5 ハラスメントの防止・対策

(1) ハラスメントとは	21
(2) ハラスメントの加害者にならないために	22
(3) ハラスメントの問題悪化を防ぐために	22
(4) ハラスメントを見かけたら	22
(5) ハラスメントの被害を受けたら	23

## 6 課 外 活 動

(1) 行事	24
(2) 課外活動の手引き	25
(3) 全学公認学生団体一覧	26

## 7 学生関係施設

(1) 学習・交流スペース	27
(2) 学生食堂	27
(3) 売店・コンビニエンスストア	28
(4) 書店	28
(5) 伊都診療所	28
(6) 課外活動共用施設	29
(7) 体育施設	29
(8) 亭亭舎(伊都地区)	29
(9) 学生寄宿舎	29
(10) 九州大学九重研修所(九大山の家)	31
(11) 九州地区国立大学九重共同研修所	32

## 8 国際交流

(1) 海外留学	35
(2) 海外留学のための奨学金制度	42
(3) 外国人留学生の受入れ	44

## 9 就職及び進学

(1) 就職	45
(2) 就職相談について	47
(3) 国家試験・資格一覧表	49
(4) 2019(令和元)年度学部卒業者の進路状況	51
(5) 教育職員免許状取得方法について	52
(6) 進学	53
(7) 大学院各学府紹介	54

## 10 九州大学基金支援助成事業及び同窓会等の取り組み

(1) 九州大学基金の支援助成事業	63
(2) 同窓会等の取り組み	64
(3) 学生後援会	65

## 11 附属図書館

## 12 情報環境

### 附 録

- 学生歌
- 主な利用窓口及び電話番号等
- 九州大学概要
- 各キャンパスへのアクセス方法
- キャンバスマップ

基幹教育  
学年暦  
2021(令和3)年度

4月	1日(木) 前期開始 1日(木)～7日(水) 春季休業 1日(木)～7日(水) 新入生オリエンテーション 5日(月) 春季入学式 6日(火)～5月20日(木) 学生定期健康診断 8日(木) 春学期授業開始	10月	1日(金) 後期開始 1日(金) 秋季入学式 4日(月) 秋学期授業開始
5月	11日(火) 本学記念日	11月	5日(金)～8日(月) 九大祭
6月	9日(水) 春学期授業終了 10日(木) 夏学期授業開始	12月	5日(日) 秋学期授業終了 6日(月) 冬学期授業開始 25日(土)～1月5日(水) 冬季休業
8月	10日(火) 夏学期授業終了 11日(水)～9月30日(木) 夏季休業	1月	6日(木) 冬季休業後の授業開始 15日(土)、16日(日) 大学入学共通テスト
9月	24日(金) 秋季学位記授与式 30日(木) 前期終了	2月	15日(火) 冬学期授業終了 25日(金)、26日(土) 一般選抜(前期日程)
		3月	12日(土) 一般選抜(後期日程) 22日(火) 春季学位記授与式 31日(木) 後期終了

学年暦は毎年変わるため、2年次以降は九州大学ホームページ等で確認すること。



※文中の地図番号は、巻末の各地区「キャンパスマップ」を参照してください。  
なお、( )は次を表します。

- (伊)…伊都地区
- (病)…病院地区
- (大)…大橋地区
- (筑)…筑紫地区



# 1 伊都地区センターゾーンにおける学生生活

## ① 伊都地区センターゾーンについて

2021（令和3）年4月に入学した皆さんは、入学後1年間伊都地区センターゾーンで学びます。

このセンターゾーンは、基幹教育を実施する中心的な場所であると同時に、ゾーン内には基幹教育院も設置されています。

すべてはあなたたちが伊都地区で新しいスタートができるように用意されています。



## ② 基幹教育と専攻教育について

本学の授業科目は、大きく基幹教育科目と専攻教育科目に分けられ、そのうち専攻教育科目は、各学部・学科の責任で教育が実施されますが、基幹教育科目は、本学の総合大学としての機能を活かし、全学的な協力のもとですべての部局の教員が授業を分担して教育が行われます。

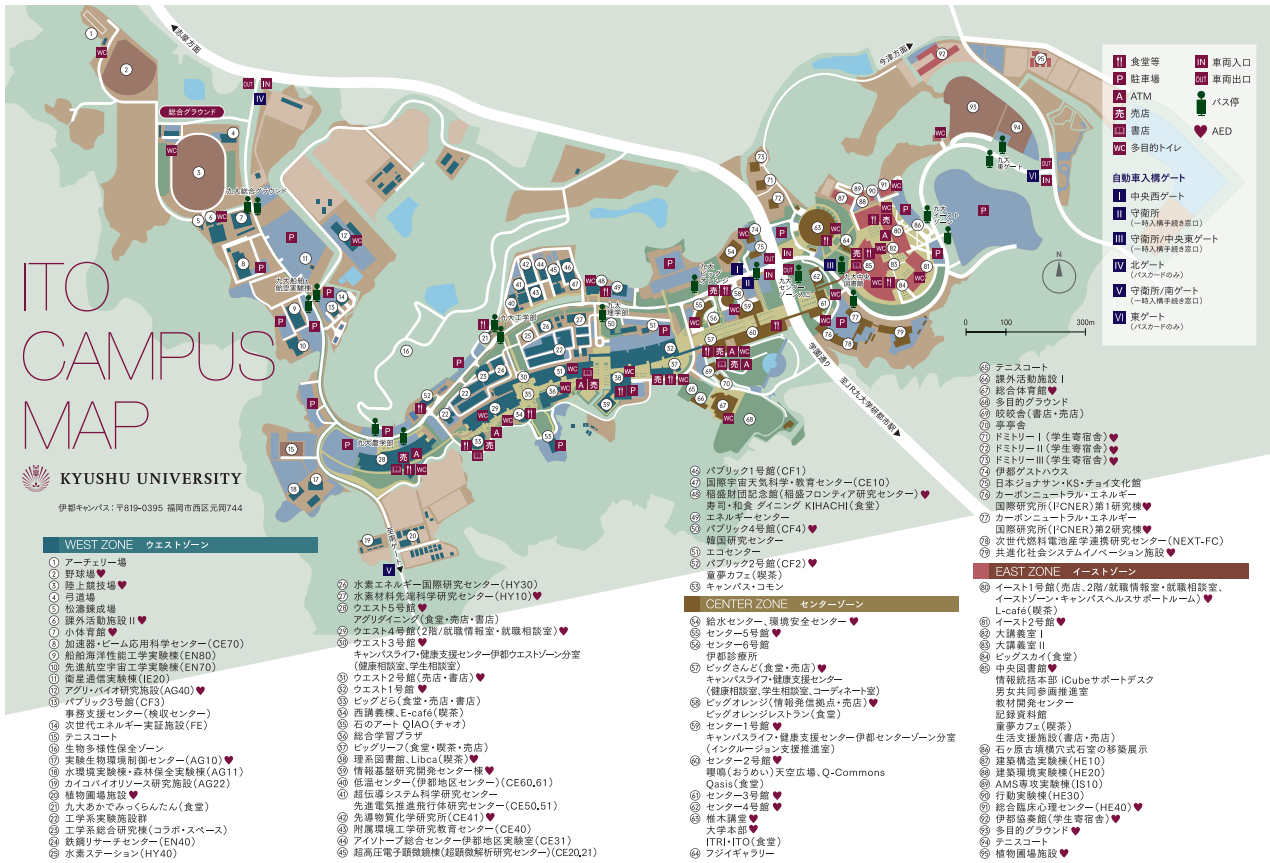
基幹教育は、生涯にわたって学び続けることを幹に持つ、行動力を備えた人材である、アクティブ・ラーナーへと育つために求められる能力を培うことを目的としており、専攻教育との有機的な連携のもとでの4年（医学部医学科・歯学部・薬学部臨床薬学科は6年）一貫カリキュラムによって教育を実施することになっています。



# ITO CAMPUS MAP

KYUSHU UNIVERSITY

伊都キャンパス 〒818-0395 福岡市西区光南744



## WEST ZONE ウェストゾーン

- ① アーチェリー場
- ② 野球場
- ③ 陸上競技場
- ④ 弓道場
- ⑤ 松濤操成場
- ⑥ 課外活動施設 II
- ⑦ 小体育館
- ⑧ 加道路・ビーム応用科学センター(CE70)
- ⑨ 船舶海洋性能工学実験棟(EN80)
- ⑩ 先進航空宇宙工学実験棟(EN70)
- ⑪ 電波通信実験棟(IE20)
- ⑫ アグリバイオ研究施設(AG40)
- ⑬ パブリック3号館(CF3)
- ⑭ 事務支援センター(検印センター)
- ⑮ 次世代エネルギー実証施設(FE)
- ⑯ テニスコート
- ⑰ 生物多様性共生ゾーン
- ⑱ 実験生物環境制御センター(AG10)
- ⑲ 水環境実験棟・森林保全実験棟(AG11)
- ⑳ カイコバイオリソース研究施設(AG22)
- ㉑ 植物園施設
- ㉒ 九大あかみくらんたん(食堂)
- ㉓ 工学系実験施設群
- ㉔ 工学系総合研究棟(コソポ・スペース)
- ㉕ 数値シミュレーションセンター(EN40)
- ㉖ 水素ステーション(HY40)

- ㉗ 水素エネルギー国際研究センター(HY30)
- ㉘ 水素材料先端科学研究センター(HY10)
- ㉙ ウェスト5号館
- ㉚ ウェスト4号館(情報/就職情報室・就職相談室)
- ㉛ ウェスト3号館
- ㉜ キャンパスライフ・健康支援センター伊都ウェストゾーン分室(健康相談室・学生相談室)
- ㉝ ウェスト2号館(売店・書店)
- ㉞ ウェスト1号館
- ㉟ ビッグ6(食堂・売店・書店)
- ㊱ 情報図書館 Libca(喫茶)
- ㊲ 石のアート QAO(チャオ)
- ㊳ 総合学習プラザ
- ㊴ ビッグライフ(食堂・喫茶・売店)
- ㊵ 理系図書館 Libca(喫茶)
- ㊶ 情報基盤研究開発センター棟
- ㊷ 低温センター(伊都地区センター)(CE60,61)
- ㊸ 超伝導システム科学研究センター
- ㊹ 先進電気推進実行体研究センター(CE50,51)
- ㊺ 先端物質化学研究所(CE41)
- ㊻ 附属環境工学研究教育センター(CE40)
- ㊼ アイソトープ総合センター(伊都地区実験室)(CE31)
- ㊽ 超高圧電子顕微鏡棟(超顕微鏡研究センター)(CE20,21)

## CENTER ZONE センターゾーン

- ㊾ 給水センター・環境安全センター
- ㊿ センター5号館
- ㊿ センター6号館
- 伊都診療所
- ビッグさんど(食堂・売店)
- キャンパスライフ・健康支援センター(健康相談室・学生相談室・コーディネーター)
- ビッグオレンジ(情報発信拠点・売店)
- ビッグオレンジレストラン(食堂)
- センター1号館
- キャンパスライフ・健康支援センター伊都センターゾーン分室(インクルージョン支援推進室)
- センター2号館
- 囀鳴(おうえい)天空広場・Q-Commons Oasis(食堂)
- センター3号館
- センター4号館
- センター5号館
- 椎木講堂
- 大学本部
- ITRI・ITO(食堂)
- フジギャラリー

## EAST ZONE イーストゾーン

- ① イースト1号館(売店、2階/就職情報室・就職相談室、イーストゾーン・キャンパスヘルスサポートルーム)
- L-café(喫茶)
- ② イースト2号館
- ③ 大講義室 I
- ④ 大講義室 II
- ⑤ ビッグスカイ(食堂)
- ⑥ 中央図書館
- 情報館本部 iCubeサポートデスク
- 男女共同参画推進室
- 教材開発センター
- 記録資料館
- 車庫カフェ(喫茶)
- 生活支援施設(売店・売店)
- 石ヶ原古墳横穴式石室の移築展示
- ⑦ 建築構造実験棟(HE10)
- ⑧ 建築環境実験棟(HE20)
- ⑨ AMS専攻実験棟(IS10)
- ⑩ 行動実験棟(HE30)
- ⑪ 総合臨床心理センター(HE40)
- ⑫ 伊都臨床(学生寄居舎)
- ⑬ 多目的グラウンド
- ⑭ テニスコート
- ⑮ 植物園施設

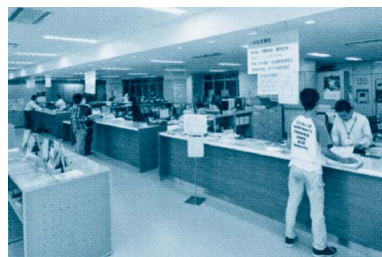
※80~81ページに同じ地図(大きいサイズ)があります。

(2021年4月現在)

### ③ 基幹教育・共創学部課、学生支援課、キャリア・奨学支援課

伊都地区センターゾーンで修学する1年間、皆さんは主に基幹教育・共創学部課、学生支援課、キャリア・奨学支援課で事務手続きを行います。

各窓口は高等学校までと異なり、用件によって分かれていますので、事務手続一覧を参照してください。また、さまざまな相談にも応じていますので、遠慮なく窓口を利用してください。



### ④ 入学後の手続

基幹教育・共創学部課、学生支援課、キャリア・奨学支援課：地図⑨2階

受付時間 8:30～17:15

#### 事 務 手 続 一 覧

種 別	手続先係名等	必要書類・手続期間等	注 意 事 項 等
※ 履 修 登 録	基幹教育教務係 (基幹教育・共創学部課)	前期・後期開始後1週目	○webにより登録
公 欠 届		「公欠確認書・欠席届」及び必要添付書類、欠席事由解消後1週間以内	○公欠と認められる事由については別途確認すること
※ 追 試 験 願	TEL: 802-5941~5945	出願理由を証明する書類 原則として当該試験から3日以内	○病気の場合は医師の診断書、忌引の場合は葬儀のはがきなど。
成 績 証 明 書		和文・英文……即日交付	★自動発行機およびコンビニエンスストア(有料)にて交付。
※ 日 本 学 生 支 援 機 構 奨 学 金 係 奨 学 生 募 集	奨 学 金 係 (キャリア・奨学支援課) TEL: 802-5931~5934	4月中旬(1年生) 12月中旬～1月上旬(継続願提出)	○募集は学生ポータル及び本学HPで案内する。
※ 地 方 公 共 団 体 ・ 民 間 奨 学 団 体 奨 学 生 募 集		4月に集中	○募集は、本学HPで案内する。 ○案内されていない奨学金は、直接地方公共団体等に問い合わせること。
※ 授 業 料 免 除	学生納付金免除係 (キャリア・奨学支援課) TEL: 802-5948・5949	(後期分) 8月・9月頃 (前期分) 2月・3月頃	○募集は学生ポータル及び本学HPで案内する。
学 生 教 育 研 究 災 害 傷 害 保 険 の 加 入 受 付		4月、10月(中途加入可)	○受付窓口は各キャンパスの生活協同組合(電話：0120-21-7131)
通 学 証 明 書 ★ 学 割 証 ★ 在 学 証 明 書	学 生 支 援 係 (学生支援課) TEL: 802-5961・5962	即日交付 即日交付 即日交付	★学割証、在学証明書については、自動発行機およびコンビニエンスストア(有料)にて交付
学 生 証 再 発 行		学生証再発行願により1週間後に交付(再発行手数料2,000円)	○学生証は紛失、汚損したら再発行を受けること。
定 期 試 験 受 験 証 明		当該日ごとに交付	○定期試験に学生証を忘れた場合等
現 住 所 変 更 届 保 護 者 等 変 更 届 本 籍 地 変 更 届 改 姓 ・ 改 名 届			○変更したら直ちに届けること。
海 外 渡 航 届			○クラス指導教員、保護者等の承諾が必要
休 学 願 復 学 願 退 学 願			○クラス指導教員、保護者等の承諾が必要
バ イ ク 入 構 届			○バイクで通学しようとする場合及び届出事項に変更があった時は届けること。
自 動 車 入 構 許 可 証		免許証、車検証	○身障者、病弱者で自動車通学が必要と認められる場合に限る。
落 と し 物 の 問 い 合 わ せ			○必要に応じて警察へも届けること。
課 外 活 動 施 設、体 育 施 設、教 室 の 使 用	課 外 活 動 支 援 係 (学生支援課) TEL:802-5967		

注1) 手続きの際は、学生証を必ず持参してください。

2) ※印の手続きについては、その都度、掲示により通知を行いますので、公用掲示板の掲示をよく見てください。

3) 願、届出、申込等の手続用紙は、担当係の窓口にて用意しています。

◎**学生証**（再交付は学生支援係）

学生証は、学生としての身分証明上重要なものですから常に携帯するようにしてください。**図書館利用・試験・学割使用・奨学金手続・課外活動用具借用その他の証明を受ける場合などには必ず提示しなければなりません。**

また、紛失・汚損した場合には再発行の手続きを取ってください。(2,000円が必要)

◎**通学証明書**（証明は学生支援係）

通学定期券を購入する際には、大学の証明印を受けた通学証明書が必要です。

◎**バイク入構届**（届出は学生支援係）

バイクで入構しようとする場合は、バイク入構届を提出しなければなりません。

◎**自動車入構許可書**（届出は学生支援係）

学部学生による車の入構は原則として禁止です。障害や疾患などの事情で、車による入構を必要とする場合は、学生支援係に相談してください。

◎**在学証明書、JR 学生運賃割引証（学割証）、健康診断証明書、成績証明書、卒業（修了）見込証明書**（8ページ～9ページ参照）

証明書自動発行機及びコンビニエンスストア（有料）にて交付します。

◎**授業料免除、奨学金**（出願及び手続等は学生納付金免除係、奨学金係）

授業料の免除の申請受付は、前期は2月・3月頃及び後期は8月・9月頃に行われます。申請に基づき学期ごとに授業料の減免が行われます。また、日本学生支援機構奨学金及び各種奨学金については窓口にお問い合わせください。(11ページ～15ページ参照)

◎**休学・退学**（申請は学生支援係）

入学後休学又は退学しようとする場合は、所定の願書を提出して許可を受けなければなりません。必要書類については、学生支援係へお問い合わせください。また、休学の理由がなくなった時は復学の手続を取らなければなりません。

◎**住所等の変更**（届出は学生支援係）

入学後住居及び電話番号（携帯番号、メールアドレスを含む）を変更した場合は（保護者等の住所変更も含む。）**直ちに届け出**てください。

## 5 公用掲示板について

授業、試験、奨学金、課外活動など、学生生活にかかわる情報から重要な連絡まで、大学から学生への伝達は、基本的にすべて掲示板により行われます。

掲示板のチェックは自らの責任のもと、毎日、怠らないようにしてください。掲示板の情報を見落とすと不利益を被ることになりますので注意が必要です。

「掲示板を見落としした」、「締め切り日を忘れていた」、「知らなかった」、それらは、言うまでもありませんが、大学生としての自らの責任となりますので、十分に自覚を持ち、日頃から注意しておきましょう。

また、掲示板の情報は毎日更新されますので、常に最新の情報を確認してください。

## ⑥ 伊都地区センターゾーンにおける学生相談体制

大学生活を送るなかで、いろいろな問題や悩みに直面することがあるかもしれません。学内には、様々な相談窓口がありますので、困ったことがあるときは一人で悩まずに、これらの制度を有効に活用してください。

### ●キャンパスライフ・健康支援センター

大学生活を送るうえでの困りごとや悩みについてカウンセラーに相談したり、心身の不調について医師の診察・治療を受けることができます。詳しくは、『4. キャンパスライフ・健康支援センター（17ページ～20ページ）』をご覧ください。

### ●初年次サポート教員

皆さんは入学後に開催される「基幹教育ガイダンス」に参加します。この基幹教育ガイダンスを担当する教員を初年次サポート教員と称しており、皆さんの修学等に関する相談を受ける窓口のひとつとしています。

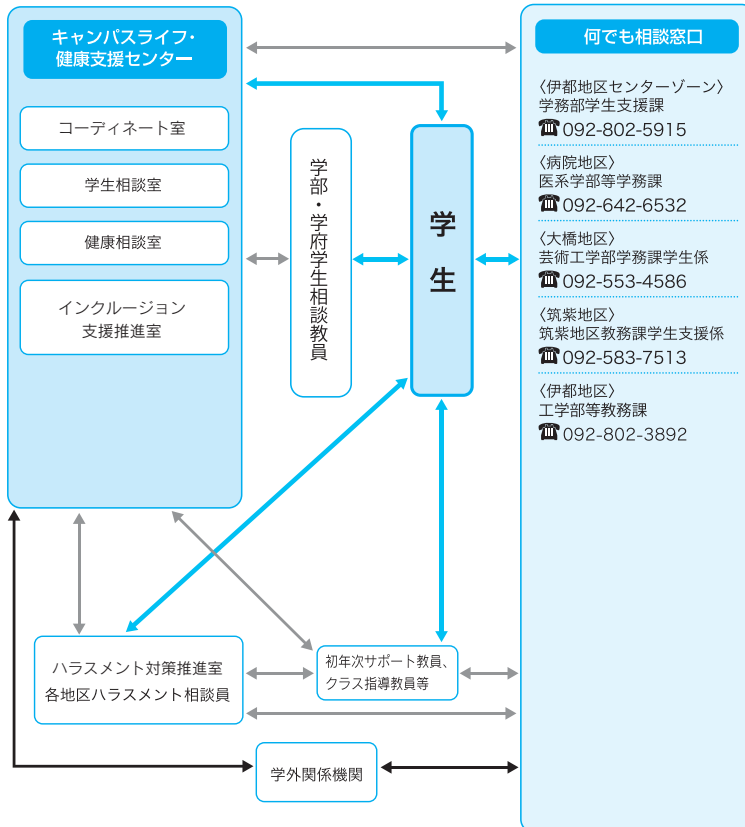
### ●「何でも相談窓口」

事務職員が担当する「何でも相談窓口」では、学内の様々な組織と連携して、学生が抱える問題の早期解決を図ります。「どこに相談をしたら良いのかな？」と思った場合は、気軽にご相談ください。

### ●新入学生サポート室・学習サポート室

嬰鳴天空広場（センター2号館4階）には、在学生在が新入学生の生活上及び修学上の相談や質問に応じる「新入学生サポート室」や、大学院生が基幹教育科目の学習支援を行う「学習サポート室」を設けています。

## ■学生相談体制



## ⑦ 反社会的集団の勧誘に要注意

新入生の皆さんは楽しく有意義な学生生活を思い、期待に胸を膨らませていることでしょう。

しかし、新入生の皆さんを格好のターゲットとして狙っている集団が世の中には存在していることも心に留めておかなばなりません。カルト系団体や過激活動集団がその最たるもので、勢力を拡大しようと、彼らは入学シーズンに活発な勧誘活動を行います。時には学生になりすまし、巧みに皆さんに近づきます。

その際、皆さんに警戒心を抱かせないために、始めから組織名や宗教名などは明かさず、**ダミーの団体名・サークル名を用いて接触するので注意が必要です。**

また、学内のサークル等を名乗り、アンケートや署名等を求める団体もあります。アンケートや署名を求められても、**個人情報**を安易に記入しないようにしてください。その後に家に押しかけられるなど、執拗な勧誘を受けることも考えられます。

勧誘を受けた場合など、不安に感じたら「何でも相談窓口」に相談してください。

## ⑧ 安否確認システム(ANPIC)について

### ●概要

九州大学では、大規模災害等の危機発生時における安否確認を迅速かつ確実に実施するため、「九州大学安否確認システム(ANPIC)」を導入しています。

福岡県及び福岡県に隣接する県で「震度5強」以上の地震が発生した場合や、その他大規模災害等が発生した緊急時に、登録メールアドレス(学生基本メールや学生ポータルに登録している携帯アドレス等)に安否を確認するメールが一斉送信されます。

スマートフォン等をお持ちの学生の皆さんは、初期設定(本登録)を済ませ、アプリやLINEで通知や報告を行える設定にしておいてください。また、普段ガラケー等を使用している人は、携帯等のメールアドレスを追加してください。

危機発生時には速やかに身の安全を確保するとともに、自身の安否状況について必ず大学本部に報告してください。

### ●初期設定(本登録)サイト

<https://anpic-kyushu-u.jecc.jp/kyushu-u/regist/>



### ・もっと詳しく知るには

九州大学安否確認システム(ANPIC)

<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/crisismanagement/riskmanagement/anpic>

問い合わせ先：総務部総務課総務第一係

[anpic@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:anpic@jimu.kyushu-u.ac.jp)



# 2 学 務 部

## ① 学務部について

(伊・センター) 地図⑤9 1、2階

学務部は、入学から卒業までの、教育上及び学生生活上必要とされる分野の全般にわたる業務を行っており、学生の皆さんの正課外を含めた活動に対して指導・助言を行うほか、全学的な各種学生サービスを企画、実施するため設置されています。

## ② 学務部の主な業務と連絡先

学務部の事務窓口は下表のとおりです。用件に応じて利用・相談ください。

## ③ 各学部学生係について

入学後、所定の期間を伊都で過ごした皆さんは、その後、それぞれが所属する学部で勉学に励むことになります。

履修手続や各種証明書の発行など、各学部ごとに各種事務手続や学生相談などのために学生係等が設けられています。

各学生係等の連絡先及び場所は、次のとおりです。

各学生担当係連絡先

学 部	電 話	場 所
共 創	092-802-5890	(伊) 地図⑤9 2階
文	092-802-6372	(伊) 地図⑥0 1階
教 育	092-802-6362	
法	092-802-6367	
経 済	092-802-6383	(伊) 地図③2 3階
理	092-802-4013 4014	
医(医・生) <sup>※1</sup>	092-642-6020	(病) 地図④0 1階
医(保) <sup>※2</sup>	092-642-6680	(病) 地図⑦ 1階
歯	092-642-6261	(病) 地図②4 1階
薬	092-642-6541	(病) 地図②7 1階
工	092-802-2722	(伊) 地図②9 2階
芸術工	092-553-4586	(大) 地図① 1階
農	092-802-4509	(伊) 地図②8 3階

※1 (医・生) は医学科・生命科学科

※2 (保) は保健学科

種別	係名	連絡先	地区名
総合案内	総務係	802-5925	伊都地区
入学式・学位記授与式	奨学金係	802-5931	
日本学生支援機構・大学独自・各種奨学金	学生納付金免除係	802-5948	
入学科免除・授業料免除等	基幹教育教務係	802-5941	
基幹教育の学生に係る授業・履修・試験・成績等	教務・学務情報係	802-5935	
放送大学との単位互換		802-5915	
チャレンジ21	学生支援係	802-5961	
基幹教育の学生に係る生活支援相談〔何でも相談窓口〕	キャリア・就職支援係	802-5897	
学籍(休学等)・新入学生サポート等・通学証明書		802-5903	
就職情報・就職相談・就職ガイダンス・学内合同企業説明会	厚生係	802-5992	
キャリアガイダンス・インターンシップ・自己啓発プログラム・学内個別企業説明会		802-5991	
九重共同研修所・山の家	課外活動支援係	802-5966	
学生寄宿舎	学生後援会事務局	802-5968	
課外活動	入試第一係	802-2004	
体育施設、用具の管理運営	入試第二係	802-2005	
学生後援会	入試第三係	802-2007	
一般選抜			
大学入学共通テスト・帰国子女入試・私費外国人留学生入試・国際コース入試			
総合型選抜・学校推薦型選抜			

# 3 生活・経済支援

## ① 各種証明書について

各種証明書は、学内の証明書自動発行機、国内のコンビニエンスストア、所属学生係等窓口で交付します。

証明書自動発行機は、地区ごとに次に示す場所に設置しています。自分の所属学部等に関係なく、すべての発行機から必要な証明書を入手できますので、休み時間などの空いてる時間に最寄りの発行機を利用してください。なお、コンビニエンスストアでの発行は有料です。

### ○証明書自動発行機及びコンビニエンスストアで交付する証明書

- ・在学証明書（和文・英文）
- ・JR 学生運賃割引証（学割証）※学内発行機のみ
- ・健康診断証明書
- ・成績証明書（和文・英文）
- ・卒業（修了）見込証明書（和文・英文）

### ○利用方法

発行したい証明書、受取り方法をオンライン申請します。証明書自動発行機での受取りの場合は、オンライン申請時に通知される予約番号を発行機のタッチパネルで入力すると出力されます。

その他証明書発行の詳細は以下の URL を参照してください。

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/procedure/certificate/>

証明書自動発行機設置場所及び利用時間

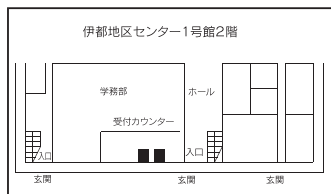
	地 区	場 所	利 用 時 間
①	伊都地区	センター1号館2階学務部ロビー内	8:30～17:15
②		イースト1号館1階人文社会科学系教務課・学生課事務室前	8:30～17:30 注)
③		ウエスト1号館B棟3階理学部等教務課事務室横	8:30～17:30
④		ウエスト4号館2階工学部等教務課学生ホール内	8:30～17:15
⑤		ウエスト5号館東ウイング3階農学部学生係事務室内	8:30～17:15
⑥	病院地区	基礎研究A棟1階	9:00～17:15
⑦	大橋地区	芸術工学部管理棟1階学務課内	8:30～17:15
⑧	筑紫地区	福利厚生施設	8:30～17:15

※いずれも土・日・祝日を除く

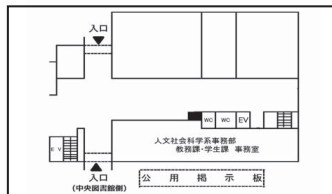
注) 水・金は8:30～20:30

## 証明書自動発行機設置場所

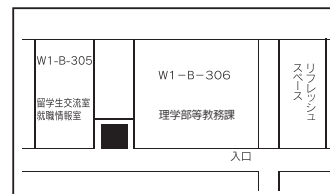
### ① 伊都地区センター1号館2階



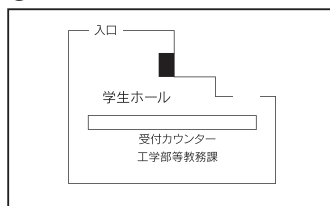
### ② 伊都地区イースト1号館C棟1階



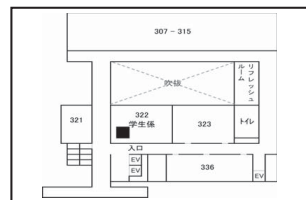
### ③ 伊都地区ウエスト1号館B棟3階



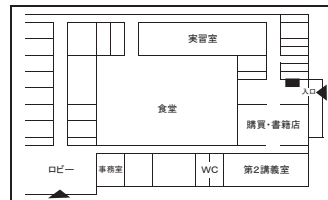
④伊都地区ウエスト4号館2階



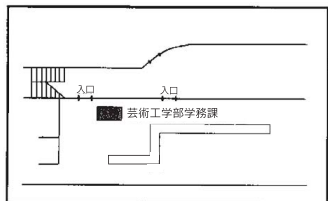
⑤ウエスト5号館東ウイング3階



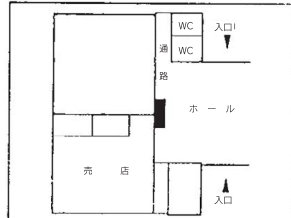
⑥病院地区基礎研究A棟1階



⑦大橋地区芸術工学部管理棟1階



⑧筑紫地区福利厚生施設



## ② ICカード学生証

九州大学では、新入学の学生にICカード学生証を発行しています。これは次のような場面で必要になります。

- 図書館への入館と本の貸出
- 伊都地区の建物のカードキー（許可者のみ）
- 九大生協の電子マネー（希望者のみ）

ICカード学生証にはICチップやアンテナが内蔵されており、曲げたり、圧迫すると壊れますので取扱いには注意してください。なお、ICカード学生証を紛失した場合は、直ちに学生支援課学生支援係（2年次以降は所属学部の学生担当係）に届け出てください。不正使用を防止するために届け出のあったICカード学生証の機能を停止します。

※紛失や破損等により再発行を受ける場合、再発行手数料が2,000円かかります。

## ③ 学生ポータルシステム

このシステムは、web上で次のようなサービスを提供しています。

- ・大学からの各種のお知らせ
- ・シラバスの検索・参照
- ・履修登録・成績確認
- ・休講・補講や講義に関するお知らせ
- ・就職・進路に関するイベントの参照
- ・海外留学情報の参照

スマートフォンやタブレットなどのスマートデバイスにも対応し、大学からこれらのお知らせが登録されると、学生基本メールのアドレスや任意のメールアドレスにメールを配信させることもできます（初期設定は、学生基本メールに配信するようにしています）。

利用方法については、次のサイトを参照してください。

○学生ポータルシステム

九大ホームページ → 教育・学生支援 → 授業・履修 → 履修・シラバス →  
学生ポータルシステム  
<https://ku-portal.kyushu-u.ac.jp/>

QRコード →



○その他 九州大学の教育環境

九大ホームページ → 教育・学生支援 → 授業・履修 → 履修・シラバス →  
教育情報サービス  
<https://ecs.kyushu-u.ac.jp/>

QRコード →



◎ 大学内におけるマナー

みなさんが多くの時間を過ごす大学内では、マナーを守り、より良い環境作りに努めましょう。

○ 交通マナー

自転車・バイクを大学内で運転する場合は、一般道と同様に交通ルールを守る必要があります。バイク運転時のヘルメット無着用や50cc バイクの二人乗り、運転練習は危険ですから絶対に行わないでください。自転車の運転でも、スピードの出しすぎに注意し、車やバイク、歩行者に気をつけましょう。

また、自転車・バイクの駐輪・駐車は定められた場所で行いましょう。

○ 喫煙マナー

未成年者の喫煙は、法律で禁じられています。

また、大学内は、敷地内全面禁煙です。

## 4 授業料について

授業料は学部・大学院の学府は年額535,800円、法科大学院は年額804,000円です。  
この金額を卒業するまで前・後学期の2回に分けて納付期限までにお支払頂きます。

学期	授業料納付期限	納付金額	
		学部・大学院の学府	法科大学院
前学期	4月30日	267,900円	402,000円
後学期	10月31日	267,900円	402,000円

### ○納付方法

授業料の納付は、入学時に預金口座振替依頼書により手続きを行った銀行口座から本学口座への振替により行います。

振替日は、前・後期各々4月と10月の27日（金融機関休業日の場合は翌営業日）となっておりますので、その1営業日前までに口座への入金を済ませておいてください。

なお、口座振替による手数料は本学が負担します。

### ○督促等

授業料は納付額、納付時期、督促等について学則で定められています。再三の督促にもかかわらず授業料を納めない場合には、除籍となります。

督促対象者	督促月	摘要
6月・12月末日未納者	7月・1月	本人あて督促
7月・1月末日未納者	8月・2月	保証人あて督促
8月・2月末日未納者	9月・3月	除籍処分対象者を所属部局長へ通知

### ○退学や休学時の授業料について

退学や、納付期限後に休学の申請をする場合は、その期に属する授業料を全額納めておくことが必要です。

なお、納付済みの授業料は返還できません。

### ★納付金額や振替日は、本学ホームページ

(<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/fees/expenses/>) や学生ポータルシステムなどでご案内しております。

## 5 授業料の免除等

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生又は風水害等で被災した場合等の特別な事情があると認められる学生を対象とし、学期（前期、後期）ごとの申請に基づき、選考の上、授業料の減免が行われます。

また、日本人学部学生を対象に実施される高等教育の修学支援制度では、学生本人からの申請に基づき、日本学生支援機構の給付奨学金の支給と授業料（1年生は入学料を含む）の減免が行われます。

### ○授業料免除申請受付時期等

学 期	申請受付時期
前 期 分	2月・3月頃
後 期 分	8月・9月頃

※申請受付時期については、九州大学のホームページや学生ポータルを通じてお知らせします。

### ○選考結果通知

学生ポータルシステムの個人宛伝言にて通知します。

## ○授業料免除関係の URL

在学生の授業料免除

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/fees/exempt02/>

高等教育修学支援制度（新制度）

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/fees/exempt03/>

## ⑥ 奨 学 金

奨学金には、現在奨学生の大半を占めている日本学生支援機構奨学金と、本学独自の奨学金及び地方公共団体・民間奨学団体の奨学金があります。これらの奨学金の貸与・給付を受けるには、経済的理由に加えて、学業が優秀でなければならないという条件があります。

## ●日本学生支援機構

## (1) 奨学金の種類

種 類		給付・貸与月額	
		自 宅	自 宅 外
大 付	第 I 区 分	29,200円	66,700円
	第 II 区 分	19,500円	44,500円
	第 III 区 分	9,800円	22,300円
学 与	第 一 種	20,000円 30,000円 45,000円	20,000円 30,000円 40,000円 51,000円
		第 二 種	2万円～12万円(1万円単位)
大 学 院 与	第 一 種	修 士 課 程	50,000円、88,000円
		博 士 (後 期) 課 程	80,000円、122,000円
	第 二 種	5万、8万、10万、13万、15万円	

※給付奨学金の第Ⅰ～Ⅲは、世帯の所得金額に基づく区分です。

※給付奨学金と第一種奨学金を同時に受けている場合、第一種奨学金が減額されることがあります。

※給付月額は、毎年夏頃に、所得状況を確認したうえで、10月からの支援区分（第Ⅰ区分～第Ⅲ区分）を見直します。確認の結果、奨学金の支給を停止することや支給額が変わることがあります。支援区分のいずれの区分にも該当しない場合は、10月から1年間支給を停止します。

※第一種奨学金は無利子、第二種奨学金は、有利子となります。

※第一種・第二種ともに貸与月額を選択できます。

※給付・貸与月額は、変更されることがあります。

## (2) 奨学金の申請資格

貸与奨学金は、経済的理由により修業に困難があると認められる大学・大学院の学生を対象とします。ただし、休学・留年中の人及び留学生等は申請資格がありません。

給付奨学金は、大学の学生を対象とします。なお、貸与奨学金より厳格な基準となります。

## (3) 奨学生の募集

貸与奨学金は、原則として年1回（4月上・中旬）、給付奨学金は年2回（4月・9月）行う予定で、学生ポータルにより募集します。

## (4) 入学後の手続について

・入学前に日本学生支援機構の奨学金の貸与を受けていた人が、奨学金の返還を在学中は猶予してもらおうためには、在学猶予願を提出しなければなりません。

- ・奨学生に予約採用されている人は、各自が進学届を提出しなければなりません。  
これらの手続きは、入学後直ちに行う必要がありますので、学生ポータルのお知らせに注意してください。

### (5) 給付・貸与期間

奨学金の給付・貸与期間は、所属学部・学科の正規の最短修業年限までです。学業成績不振により、卒業延期や原級にとどまった場合の期間延長は認められません。

入学後募集を行う定期採用の給付奨学金の給付始期は、募集時期により4月と10月、第一種の貸与始期は4月、第二種の貸与始期は希望月となります。

初回振込は7月（給付10月始期は、12月）になる見込みです。

### (6) 奨学金の交付

奨学生として採用された場合、奨学生証と返還誓約書（貸与のみ）・誓約書（給付のみ）が大学に届きますので、連絡があり次第、担当係より受け取り、奨学生証は各自保管し、返還誓約書・誓約書は必要事項を記入し、関係者の署名・押印の上、関係書類と併せて決められた期限内に提出をしてください。提出がない場合は、採用取消となり、既に振込まれた金額を全額返還してもらうことになります。

奨学金は、毎月11日頃に当月分が振込口座として届け出た学生本人名義の普通貯金口座に振り込まれます。

### (7) 奨学金継続願

毎年度1回大学が定める期間内（12月中旬～1月上旬頃）に継続に係る書類を受領して奨学金継続願をスカラネットパーソナル（以降「スカラPS」）により提出しなければなりません。期間内に奨学金継続願を提出しない場合、奨学金は廃止になります。

また、学業成績不振であれば、廃止・停止等の処置をとられることがあります。

日本学生支援機構奨学生数

(2020(令和2)年12月現在)

区 分 学部等	学 部				大 学 院						合 計
	給付	第一種	第二種	1集計	修士・専門職			博 士			
					第一種	第二種	2集計	第一種	第二種	3集計	
文学部/人文科学府	65	163	110	338	22	3	25	5		5	368
教育学部	22	47	31	100							100
法学部/法学府	51	145	124	320	7		7	2		2	329
経済学部/経済学府	80	178	146	404	9		9	3	1	4	417
理学部/理学府	102	258	196	556	120	13	133	21	2	23	712
医学部/医学系学府	93	233	206	532	28	3	31	5	2	7	570
歯学部/歯学府	13	48	46	107				57		57	164
薬学部/薬学府	31	78	67	176	48	4	52	15		15	243
工学部/工学府	242	629	515	1,386	400	28	428	35	1	36	1,850
芸術工学部/芸術工学府	51	129	107	287	87	8	95	9	3	12	394
農学部/生物資源環境科学府	61	153	124	338	165	13	178	13		13	529
共創学部	22	51	46	119							119
21世紀プログラム	4	8	2	14							14
地球社会統合科学府					5	1	6	4	1	5	11
人間環境学府					58	9	67	23	1	24	91
法務学府					40	13	53				53
数理学府					42	4	46	6		6	52
システム生命科学府								65	7	72	72
システム情報科学府					135	12	147	2		2	149
総合理工学府					217	11	228	18		18	246
統合新領域学府					28	5	33				33
合 計	837	2,120	1,720	4,677	1,411	127	1,538	283	18	301	6,516

本学独自の奨学金及び地方公共団体・民間奨学団体の奨学金

○本学独自奨学金（給付）

(2020(令和2)年12月現在)

奨学金名	月額	奨学生数	奨学金名	月額	奨学生数	奨学金名	月額	奨学生数
市川節造奨学金 (社会的義議を要する者は100,000)	50,000	6	九州大学修学支援奨学金	30,000	30	利章奨学金	100,000	8
九州大学基礎教育奨励賞(奨学金)	1回 350,000	49	山川賞	年額 1,000,000	32	九州大学博士後期課程奨学金	年額 500,000	98
中本博雄賞修学支援奨学金	30,000	15	九州大学大学院研究支援奨学金	年額 250,000	292			

○給付

奨学会名	月額	奨学生数	奨学会名	月額	奨学生数	奨学会名	月額	奨学生数
藍教育振興会	30,000	1	コカ・コーラ教育・環境財団	15,000	7	中山報恩会	給付与42,000 院給付与50,000	10 10
青井奨学会	50,000	1	佐藤奨学会	25,000	1 1	日揮・実吉奨学会	年額 300,000	3 8
旭硝子財団	40,000 修士100,000 博士100,000	2 5	JT国内大学奨学金	100,000 入学科・授業料	12	日鉄鉱業奨学会	30,000	0 4
あしなが育英会	給付与70,000 給付与80,000	11 1	篠原育英会	年額 200,000	5 0	似鳥国際奨学財団	80,000	4 3
出光(潤滑技術・生産技術)	80,000	3	清水育英会	50,000	0 4	日本語教育普及奨学金	50,000	0 2
石井育英会	50,000	9	春秋育英会	給付与30,000	8	日本証券奨学財団	45,000 院50,000	1 3
伊藤謝恩育英財団	70,000	3	尚志	40,000	1 2	日本通運	30,000	1
いやさか財団	年額 480,000	3	杉浦奨学金(北九州市)	年額 200,000	1 0	ニビキ育英会	20,000	4
上田記念財団	50,000	1 3	住友電工グループ社会貢献基金	30,000	2	林レオロジー記念財団	30,000 院50,000	2 9
江開忠・木材振興財団	20,000	1 1	添田町奨学金	20,000	1	二又教育文化振興奨学会	25,000	2
大西・アオイ記念財団	80,000	1	添田町佐藤知也給付型奨学金	30,000	1	福岡奨学会	30,000	5
大林財団	50,000	3	ソフトバンクAI	80,000	6	フジシール財団	50,000	1 0
貝島育英会	20,000	13	竹中育英会	80,000	8 4	フジタ奨学会	年額 500,000	0 2
櫻山奨学財団	40,000	4	種とまと財団	50,000 院80,000	0 1	ベターホーム	30,000	1
花王芸術・科学財団	50,000	1	千代田財団	25,000	6	本庄国際奨学財団	150,000	1
金澤記念育英財団	30,000 院50,000	1 1	帝京育英財団	22,000	0	松尾金蔵記念奨学基金	年額 1,000,000	5
河内奨学財団	40,000	1	電通育英会	60,000 院80,000	14 0	三菱UFJ信託奨学財団	35,000 院55,000	6 1
川村育英会	30,000 院60,000	0 1	東京海上各務記念財団	50,000	6	森下仁丹奨学会	30,000	1 0
キーエンス	80,000	6	同盟育成会	40,000 院60,000	1 4	山岡育英会	60,000	4
キーエンス応援給付金	一括 300,000	17	東洋水産財団	30,000	0 1	山田育英会	20,000	15 0
木下記念事業団	50,000	7	徳風	20,000	5	山田満育英会	20,000	1 3
九配記念育英会	20,000	12	戸部真紀財団	年額 600,000	2 6	ユニチャーム振興財団	40,000	0 2
清川秋夫育英奨学財団	一括 150,000	0 1	中部奨学会(支給生)	35,000 院60,000	1 0	吉田育英会	修士80,000 博士200,000	1 0
交通遺児育英会	給付与60,000	1 0	中村治四郎育英会	30,000	2	吉田学術教育振興会	30,000	7
鴻池奨学財団	24,000	0 1	中村積善会	30,000 給付与70,000	2 3 2 0	吉本章治奨学会	30,000	0 1

(給付) 75団体 359名

○貸与

奨学会名	月額	奨学生数	奨学会名	月額	奨学生数	奨学会名	月額	奨学生数
アキレス育英会	40,000	1	島根県育英会	70,000	1 0	フジクラ	30,000	1 0
井上育英会	30,000	6	田中奨学育成基金	35,000	2	松藤奨学育成基金	42,000	3
浦上奨学会	80,000	2	修士80,000 博士100,000	0 3	みずほ育英会	50,000 院60,000	2 2	
大分市奨学生	45,000	1	トヨタ女性技術者育成基金	年額 600,000	2	都城育英会	30,000	1
岡田甲子男記念奨学財団	50,000	8 0	長崎県育英会	41,000	5	宮崎県育英資金	50,000	2
沖縄県国際交流・人材育成財団	45,000	4 0	二階堂大学奨学生	22,000	2	宮崎県奨学会	25,000	1
北九州市奨学資金	45,000	11	日鉄鉱業奨学会	30,000	2 0	山口市教育委員会	40,000	1 0
鯖江市教育委員会	20,000	1	阪和育英会	50,000	1			

(貸与) 23団体 65名

(地方公共団体・民間奨学団体奨学金 給付・貸与合計) 424名

※直接応募(大学を経由しない)の奨学金については、採用結果が大学に通知があった者の数

※年度、自宅及び自宅外で月額が異なるものは、直近の自宅外金額を掲載

※「院」は大学院生

(8) 在籍報告(給付のみ)

在籍状況や通学形態(自宅通学/自宅外通学)などを確認するため、スカラPSを通じて、定期的(毎年:複数回)に報告しなければなりません。

(9) 異動と届出

奨学生が休学・転学・退学・死亡等により異動が生じたときは、直ちに所定の様式によって届出なければなりません。

(10) 奨学金の返還(貸与のみ)

貸与奨学金は、卒業後には返還の義務があります。この返還金は新たに奨学金を受けようとする後輩たちに貸与する奨学金の財源となるので、定められた期間内に必ず返還しなければなりません。返還は、貸与金額に応じて定められた金額を月賦等により返還することになります。



## ●本学独自の奨学金及び地方公共団体・民間奨学団体奨学金

本学独自の奨学金及び地方公共団体・民間奨学団体の奨学金の募集情報は、本学ホームページにより提供しています。特に4月に募集が集中しますので応募にあたり注意してください。

応募方法は、大学を通して応募するものと、奨学団体へ直接応募するものがありますが、各奨学金で異なりますので、ホームページで確認してください。

大学を通して応募する奨学金については、家計状況と学業成績による学内選考を行います。

## ⑦ アルバイト

### (1) アルバイト情報の提供

アルバイトの情報は、さまざまな方法で提供されていますが、学生としてふさわしくない業種を除外した、九大生向けのアルバイトを以下において紹介しています。

- ・九州大学生生活協同組合
- ・学生アルバイト情報ネットワーク（バイトネット）

詳細は「九州大学ホームページ」→「教育・学生支援」→「生活支援」→「アルバイト」を参照。

### (2) アルバイトを始めるにあたって

アルバイトの求人情報には仕事内容や時給等が示されていますが、労働条件（契約期間、勤務する時刻、残業の有無、休憩時間、ローテーション、アルバイト代の計算と支払い方法・支払日、辞めるときのみまりなど）も確認するようにしましょう。

アルバイトを始める前に知っておきたいポイント（厚生労働省ホームページ）

<http://www.check-roudou.mhlw.go.jp/parttime/>

### (3) アルバイトで心がけること –就労者としてのマナーを守る–

- ①アルバイト先に無断で欠勤や遅刻をしないこと。
- ②本人の都合等でアルバイトを辞める場合、2週間前までにアルバイト先にはっきりと申し出るようにすること。
- ③就業規則を遵守して、真摯に業務に従事すること。
- ④業務により知り得た個人情報や内部情報を、無断で他人に漏らさないこと。
- ⑤自身の判断で勝手に行動せず、雇用者に報告・連絡・相談すること。
- ⑥安全と健康に十分留意すること。
- ⑦勉学に支障が出ないように、無理なアルバイトは控えること。

## ⑧ 保険制度

### ○学生教育研究災害傷害保険（学研災）

大学の正課である講義、実験・実習中や課外活動・各種大学行事（インターンシップ、ボランティア活動を含む。）中の事故及び通学中や大学施設等相互間の移動中の事故並びに大学施設内で発生した災害など不慮の事故が補償の対象になるもので、比較的安価な保険料で加入できることから、全国で多くの大学加入している保険です。

※入学時に原則全員加入としています。

### ○学研災付帯賠償責任保険（付帯賠償）

正課、実験・実習中や課外活動・各種大学行事（インターンシップ、ボランティア活動を含む）中

及びその往復で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことにより被る法律上の損害賠償を補償する保険です。この保険に加入する場合は、学研災への加入が必要です。

※教育学習、インターンシップ、ボランティア活動等の際に、多くが上記保険への加入を条件としていますので、入学時に原則全員加入としています。

**問い合わせ先**：九州大学生生活協同組合（電話0120-21-7131）

## ⑨ 国民年金への加入

国民年金制度では、日本に住んでいる20歳以上60歳未満の人は、必ず国民年金に加入することになっています。

なお、国民年金の加入手続きは、住民票の届出がある市区町村の国民年金担当窓口で行ってください。

### 【国民年金の学生納付特例制度】

収入がない学生のために、「学生納付特例制度」があります。詳しくは、下記のホームページをご覧ください。

**日本年金機構** <http://www.nenkin.go.jp/service/kokunen/menjo/20150514.html>

# 4 キャンパスライフ・健康支援センター

キャンパスライフ・健康支援センターは、心身の健康や生活をサポートする学内の保健施設です。学生生活を送るうえでの困りごとや悩みについて相談したり、心身の不調について医師の診察・治療を受けることができます。相談や診療にあたって費用は一切かかりませんので、気軽にご利用ください。

## ① 学生相談室

臨床心理士の資格を持つカウンセラーが、皆さんの学生生活や修学に関する相談に応じます。

また、各学部・学府の専門的な内容の相談（履修の仕方、勉強の仕方、将来の進路など）については、必要に応じて各学部や学府の相談員の先生を紹介することができます。

学生生活を送るうえで困ったことや悩みごとが生じたときは、学生相談室を訪ねてください。

### (1) カウンセリング

学生生活を送る上で生じる勉学や進路選択、将来についての不安、対人関係の悩み、元気が出ないなどの相談に応じます。

<相談例>

- ・ 修学や進路・就職に関わることで困っている
- ・ 家族や友人との関係で悩んでいる
- ・ 意欲がなく、元気がでない
- ・ 朝起きるのが難しいなど、生活リズムがくずれてしまう
- ・ 休学や復学について相談したい

### (2) 留学生相談

留学生が直面するさまざまな生活上の問題、勉学上の不安について相談に応じます。英語や中国語でのカウンセリングも可能です。

<相談例>

- ・ 日本人の習慣がわからない
- ・ 研究室の人間関係に悩んでいる

### (3) 専門の教員による履修・修学相談

各学部や学府の専門的な内容（履修のしかた、勉強のしかた、将来の進路など）に関する情報提供やアドバイスが必要な場合、それぞれの専門領域の教員（学部・学府相談教員）が相談にあたります。

<相談例>

- ・ どうやって勉強すれば良いかわからない
- ・ 専門課程に進んだとき、授業についていけないか不安に感じている
- ・ 現在している勉強が、将来の仕事にどうつながるかわからない
- ・ 自分の専門領域での先輩たちの進路や就職状況について、情報を知りたい

## ② 健康相談室

心身の不調について、医師や保健師に相談したり、診察・治療を受けることができます。身体や心の病気になった場合は、早めに治療を受けることが大切です。ぜひ、遠慮なく相談してください。

### (1) 一般健康相談

医師や保健師・看護師が、風邪や腹痛などの病気や怪我に応じて、初期治療や適切な助言を行います。また、必要に応じて学外の専門医へ紹介します。

### (2) 精神保健相談

皆さんの悩みや心配などの原因はさまざまですが、苦悩が深かったり、心身の症状が出てくると医学的支援が必要になることがあります。そうした場合には、カウンセラーだけではなく、精神科医や心療内科医が医学的知見に基づいた健康支援（精神療法や薬物治療）を行います。

「眠れない」「気分が落ち込んでいる」「なかなか憂鬱が晴れない」「不安でたまらない」「イライラがひどい」「やる気が起きない」などの症状が出た場合は、精神保健相談を利用して下さい。

### (3) 学生定期健康診断

学生全員に対し、4～5月に定期健康診断を実施します。ポスターやホームページで日程を案内しますので、注意事項を守って受診してください。

診断の結果、異常が発見された場合は、更に再検査（再測定）や精密検査を実施し、必要に応じて専門の医師による治療や助言指導を行います。

奨学金の応募や就職のために発行する「健康診断証明書」は、大学が実施している定期健康診断の記録に基づいて作成されます。その年の定期健康診断を受診していないと証明書は発行できませんので、必ず毎年受診してください。

## ■健康相談室で利用できる設備・制度について

### ・自己測定コーナー

各地区健康相談室には、身長体重計、体脂肪計、自動血圧計などを設置しています。これらの機器を利用して体調管理に役立ててください。

### ・健康に関する図書

待合い用口ビーや健康情報室に健康関係の図書を整備しており、自習用書籍として利用できます。

### ・休養室・休養コーナー

気分が悪くなったときなどの一時的休憩に利用できるベッドを用意しています。

### ・健康支援

肥満防止のための生活習慣の改善指導や禁煙支援をはじめ、各種の健康支援を行っています。

## ③ インクルージョン支援推進室

障害（慢性疾患・難病を含む）のある学生が安心してキャンパスライフを過ごせるよう、修学・生活上の合理的配慮の相談を行っています。また、アクセシビリティに関する啓発や、障害者支援ピア・サポーター学生の育成なども行っています。

## ④ コーディネート室

学内の総合相談窓口として、相談の内容をお聞きして、学内外の適切な支援機関を紹介します。必要に応じて、学内の医師、カウンセラー、障害学生支援スタッフ、教職員との連携も行っています。「どこに相談すれば良いかわからない」場合は、コーディネート室にお問い合わせください。

## ⑤ 入学後、一人暮らしや寮生活をはじめる方へ

入学後親元を離れて、一人暮らしや寮生活をはじめる方は、入学後の体調不良時に備えて、健康保険証と救急用品を準備しておきましょう。

### 健康保険証

クリニックや病院など、医療機関を受診する際に必要です。

個人カード型の方はそれぞれのカードを、家族一体型の方は遠隔地用保険証を準備してください。

### 救急用品

いざ具合が悪くなってから準備を始めるのはつらいものです。次のようなもので十分ですので、手元に準備しておきましょう。

◎体温計（必ず持っておいってください。）

- ・解熱鎮痛薬
- ・かぜ薬
- ・胃腸薬
- ・応急ばんそうこう
- ・マスク

（その他参考情報）

伊都診療所 28ページ（7学生関係施設⑤）

■学生・健康相談の受付（キャンパスライフ・健康支援センター）

伊都ウエスト地区

月～金 9:00～17:00

伊都センター地区

月～金 9:00～17:00



伊都地区ウエストゾーン学生・健康相談室  
TEL092-802-3297

伊都地区センターゾーン学生・健康相談室、コーディネイト室  
TEL092-802-5881  
インクルージョン支援推進室 TEL092-802-5859  
E-Mail: inclusion@chc.kyushu-u.ac.jp

病院地区

月～金 9:00～17:00

大橋地区

月～金 9:00～17:00



病院地区学生・健康相談室  
TEL092-642-6889

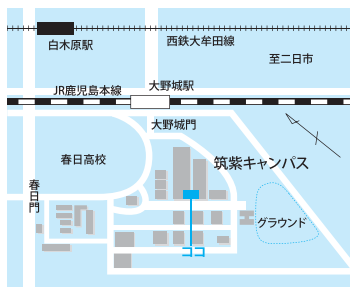


大橋地区学生・健康相談室  
TEL092-553-4581

筑紫地区

月～金 9:00～17:00

キャンパスライフ・健康支援センターのホームページからも相談のお申し込みを受け付けています。「WEB相談受付フォーム」からご連絡ください。



筑紫地区学生・健康相談室  
TEL092-583-8431



<http://www.chc.kyushu-u.ac.jp/~webpage/>

※祝日、年末年始は閉室です。健康診断等により平日でも閉室している場合がありますので、お電話でお確かめください。  
※所在地・連絡先は2020年12月現在の情報です。

# 5 ハラスメントの防止・対策

ハラスメントは、学生や職員の修学、就労、教育又は研究のための環境を著しく損なう行為として、本学では、その防止・対策に努めています。

ハラスメントのない健全で快適なキャンパス環境の実現のために、私たち一人ひとりがこれらの問題についての理解を深め、真摯な態度で取り組みましょう。

## ① ハラスメントとは

九州大学では、「ハラスメント」を、セクシュアル・ハラスメント及びこれに類する人としての尊厳を侵害する行為と定義しています。「これに類する人としての尊厳を侵害する行為」とは、教職員、学生、関係者間等の上下関係又は力関係における優位な地位を利用して行われる、相手方を不快にさせる不当な言動（パワー・ハラスメント、アカデミック・ハラスメントなど）をいいます。

### (1) セクシュアル・ハラスメント

セクシュアル・ハラスメントとは、行為者の意図に関わらず、他者を不快にさせる性的な言動のことです。上下関係や立場を利用した交際や性的関係の強要、性的な言動への対応によって利益又は不利益を与える行為（対価型セクシュアル・ハラスメント）、相手や周りの望まない性的な言動・画像の掲示、性差別的な言動（環境型セクシュアル・ハラスメント）、などがあります。セクシュアル・ハラスメントに該当するか否かは、基本的には受け手が不快に感じるかどうかによって決まるとされており、時間と場所は問いません。

セクシュアル・ハラスメントは、特に先輩と後輩、上司と部下、指導教員と学生といった力関係の中で多く起こります。また、男性から女性に対するものだけでなく、場合によっては女性から男性に対して、あるいは同性間においても起こり得ます。

また、性的指向（恋愛・性的感情がどの性別に向かうかということ）または性自認（自分がどのような性別であるかという認識）にかかわらず、セクシュアル・ハラスメントに該当することがあります。

### (2) パワー・ハラスメント、アカデミック・ハラスメント

パワー・ハラスメントとは、大学における地位（パワー）や影響力の優位性を利用して、嫌がらせなどの言動を繰り返すことを指します。それが、教育・研究に関わるときにはアカデミック・ハラスメントと言い、たとえば、研究や就職の妨害、指導放棄、威圧的な言動や叱責などがあります。パワー・ハラスメント、アカデミック・ハラスメントに該当するか否かの判断は複雑であり、問題となる言動が、職務上の地位や権限または様々な人間関係を「不当に」利用して行われたか、あるいは「不適切な」言動であるかどうかが重要となります。

パワー・ハラスメント、アカデミック・ハラスメントは、地位が上の者から下の者に対してなされる場合だけでなく、例えば数の上での優位や経験上の優位を利用するなどして、下位の者から上位の者に対してもなされることがあります。

### (3) 妊娠・出産・育児休業・介護休業等を理由とするハラスメント

妊娠・出産・育児休業・介護休業等を理由とするハラスメントとは、妊娠又は出産に関する制度又は措置の利用に関する言動により就業環境が害されるもの、育児休業・介護休業等の利用に関する言動により就業環境が害されるもの、妊娠したこと、出産したことその他の妊娠又は出産に関する言動により就業環境が害されるものなどがあります。

#### (4) その他のハラスメント

上記のハラスメント以外にも、教育・研究・就業とは離れた場でのハラスメントが考えられます。不当な仲間はずれやいじめ、飲酒の強要や酔った上での迷惑行為、不正行為の強要、自分の支持する宗教や思想にしつこく関与を求めることなどがあります。

### ② ハラスメントの加害者にならないために

- (1) 自分なら気にも留めないようなことでも、自分と相手の受け取り方は違います。年齢、性別、立場、文化的差異などによって、多様な受け止め方があることを認識しましょう。
- (2) 相手の人格や意思を大事にし、自分の行為を相手の立場に立って考えてみましょう。
- (3) 人にイライラをぶつけたり、感情的にふるまってしまうよう、自己管理に努めましょう。
- (4) 気づかないうちに自分がハラスメントの加害者になっていた、ということがないように、日頃から注意しておくことが重要です。
- (5) 普段から感じたことや意見を言い合ったり、伝えることのできる風通しのよい環境づくりを意識しましょう。
- (6) ハラスメント防止に関するリーフレット、インターネット上のサイト、研修会などで、ハラスメントに関する知識を得るようにしましょう。

### ③ ハラスメントの問題悪化を防ぐために

- (1) 相手が抗議しないから「嫌がっていない」と勝手に思い込むのはやめましょう。特に、あなたとの間に上下関係や力関係などがあると、相手が明確な意思表示をできないことがあります。
- (2) 相手が不快に感じているとわかったときには、その言動は繰り返さないようにしましょう。
- (3) ハラスメントに当たるような行為をしてしまった場合には、直ちに相手に謝罪し、相手との良好な関係の維持に真摯に努めましょう。
- (4) 自分の言動がハラスメントに当たるかどうか分からない場合や、ハラスメントをしたと言われて対応に困る場合は、ハラスメント対策推進室に相談されることをお勧めします。早期の対応により、問題の悪化を防ぐことができます。

### ④ ハラスメントを見かけたら

- (1) 可能であれば、ハラスメント的言動をしている人に注意をしましょう。
- (2) ハラスメントを受けている人に、一言声をかけて、その人の話をじっくり聞いてあげましょう。
- (3) ハラスメントを受けた人に、「あなたも悪いんじゃないの」など相手を安易に非難したり、相手の同意なしに先走った行動はとらないことが大切です。
- (4) 頼りになる人に相談することや、ハラスメント対策推進室に行くことを勧めてください。ハラスメントについて知識がない人には、九州大学ハラスメント対策ガイドラインやハラスメント対策推進室のリーフレットを見せるというのも一つの方法です。
- (5) 関係者としてどうしてよいかわからないときは、ハラスメント対策推進室を利用してください。(第三者からの相談も受け付けます)



## ⑤ ハラスメントの被害を受けたら

- (1) 自分を責める必要はありません。
- (2) 不快であるという意思表示をすることも大切です。ただし、それが言えなくてもあなたの落ち度とされることはありません。
- (3) 一人で悩まず、信頼できる周囲の友人や教員に相談しましょう。ハラスメントは、あなただけの問題ではありません。
- (4) なるべく記録を残しましょう。（「いつ」「どこで」「誰から」「何をされたか」など） 証人になってくれる人がいれば、証言を依頼しておくこともよいでしょう。
- (5) 周りに相談できる人がいない場合、ハラスメント対策推進室を利用してください。

本学では、ハラスメントの防止と問題解決についての基本的な取り組みを周知するため、九州大学ハラスメント対策ガイドラインを策定しております。

また、ハラスメントに関する相談や苦情の申し出に対応するため、学内にハラスメント対策推進室を設置するとともに、各地区に相談員を配置しています。相談員への相談は、所属部局等に関係なく、どの相談員にも相談できます。

ハラスメント対策ガイドライン及び相談員の氏名や相談員専用のメールアドレスについて、本学ホームページ <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/publication/harassment/> に掲載しています。

なお、ハラスメント対策推進室のホームページ (<https://ohpc.kyushu-u.ac.jp/>) では、ハラスメント対策推進室への相談予約も行っております。

# 6 課 外 活 動

大学においては正課の授業が第一義でなければなりません、だからといって課外活動を放棄しなければならないほど若いエネルギーは貧弱なものではありません。皆さんの賢明な学生生活設計によって、この問題を克服することもまた課外活動によって体得しうる妙味ではないでしょうか。

## 行事

### ●九州地区大学体育大会（6～7月、11～12月）

体育系課外活動の集大成の一つとして企画され、全九州地区の国・公・私立（短大を含む）大学の学生が集まって行われます。陸上競技をはじめ約20の競技で順位を競う学生スポーツの一大祭典です。毎年6月に夏季大会、12月に冬季大会が行われており、今年は長崎大学の当番で第71回大会が開催されます。



### ●全国七大学総合体育大会（7月）



この大会は通称「七大戦」と呼ばれ、かつての帝国大学であった九州・大阪・京都・名古屋・東京・東北・北海道の7大学が、毎年当番校を定めて、その地で開催するものです。全32の競技が行われ、ポイントによる総合成績で大学間の覇を競います。

第1回は北海道大学で開かれ、今年は京都大学が当番校となって第60回大会が開催されます。

### ●九大祭（11月）

従来、5月11日の本学記念日を中心として九大祭が開かれていましたが、1967(昭和42)年度からは秋頃の開催となり、2021(令和3)年度は11月に開催します。各サークルや各クラスの趣向をこらした催し物、市民と学生のつどいなど地域社会との交流もいろいろ企画され、全学あがての多彩な祭典がくり広げられます。



### ●体育系団体強化講習会

6～7月、2月：強化講習会

1、4、7、10月：リーダー会議

体育系サークル運営の任にあたる幹部は、正しいリーダーシップを身につけるために、毎年、九大独自の研修会あるいは他大学との合同研修会を開催するなど、絶えず自己研鑽に努めています。



## ② 課外活動の手引き

大学の円滑な運営と発展は、その構成メンバーの秩序ある行動に依存しています。課外活動を行う上で、特に注意しなければならないルールを次に示しますから、よく守ってください。

### ●団体届出について

新たに大学公認の団体を結成する場合には、学務部学生支援課への届出が必要です。伊都地区の課外活動支援係（センター1号館2階）に所定の様式により定められた期間に届け出てください。

### ●掲示物について

掲示は届出制です。掲示前に届出済の検印を受けてください。また定められた掲示板以外の場所に貼ってはいけません。

### ●合宿・遠征・試合・行事等について

文化系及び体育系学生団体が課外活動の一環で合宿・遠征・試合・行事等を計画する場合には、万一の事件・事故に備え、「合宿・遠征・試合・行事届」及び行程表、大学への連絡体制を明記した緊急連絡体制を作成のうえ、出発の1週間前までに、伊都地区の課外活動支援係（センター1号館2階）へ、所定の用紙により届け出てください。

### ●施設使用願等について

講義室、体育館など大学管理の建物並びに広場・運動場などを使用する場合には、課外活動支援係、各学部学生係等に定められた期日までに願い出てください。

### ●催し等について

学内で催しをする場合には、内容に準じて取り扱いますが、学外で催しものを行う場合は、学務部学生支援課に事前に「合宿・遠征・試合・行事届」及び行程表、大学への連絡体制を明記した緊急連絡体制を提出してください。また、演奏・上映する場合は、著作権協会など著作権保護団体と十分連絡を取り適正に処理してください。なお、催しもの内容及び趣旨が大学の品位を損なうおそれがあったり、公的教育機関としての大学の立場に反するおそれがある場合には禁止します。



九州大学学生後援会文化祭



## ③ 全学公認学生団体一覧

体育系学生団体一覧		文化系学生団体一覧	
1	合気道部	囲碁部	
2	アイスホッケー部	映画研究部	
3	芦原空手部	英語研究部 (Q.E.S.S)	
4	アメリカンフットボール部	S F研究部	
5	応援団	演劇部	
6	空手道部	音楽鑑賞部	
7	弓道部	ギターアンサンブル	
8	剣道部	グリーンクラブ	
9	航空部	軽音楽部ジャズ研究会	
10	硬式ソフトボール部	国際親善会	
11	硬式庭球部	混声合唱団	
12	硬式野球部	茶道部 (裏千家)	
13	ゴルフ部	写真部	
14	サッカー部	将棋部	
15	山岳部	書道部	
16	自動車部	吹奏楽団	
17	柔道部	生物研究部	
18	準硬式野球部	タップダンスサークル	
19	少林寺拳法部	探検部	
20	水泳部	男声合唱団コールアカデミー	
21	スキー部	地学研究部	
22	ソフトテニス部	鉄道研究同好会	
23	体操部	鳥人間チーム	
24	卓球部	能楽部	
25	テコンドー部	バンド同好会	
26	軟式野球部	美術部	
27	馬術部	百人一首愛好会	
28	男子バスケットボール部	フィルハーモニーオーケストラ	
29	女子バスケットボール部	フォークソング部 (Q-FOLK)	
30	バドミントン部	物理研究部	
31	男子バレーボール部	舞踏研究部	
32	女子バレーボール部	文芸部	
33	ハンドボール部	邦楽部	
34	フェンシング部	放送研究会	
35	漕艇部	法律相談部	
36	洋弓部	ボランティアサークル	
37	ヨット部	漫画研究部	
38	ラグビー部	マンドリンクラブ	
39	男子ラクロス部	落語研究会	
40	女子ラクロス部	ロック研究会 (Be-Rock)	
41	陸上競技部	PLANET-Q	
42	錬心館空手部	ICPC チャレンジ部	
43	ワンダーフォーゲル部	民族舞踊研究会	
44	サイクリング同好会	マジックサークル	
45	トライアスロン部	アニメーション研究会	
46	ハングライダー愛好会	模型部	
47	ラケットボール愛好会	環境サークル Ecoa	
48	ウィンドサーフィン愛好会	ピアノの会	
49	水球部	ATP	
50	チャリーディング部	カフェ運営サークル茶処	
51	フットサル同好会	ジャグリング部	
52	アルティメット愛好会	アコースティックギターサークル unplugged	
53	体育総務委員会	アカベラサークル (harmoQ)	
54		クイズ研究会	
55		ポケモン研究会	
56		ヒューマノイドプロジェクト	
57		糸島空き家プロジェクト	
58		ロボコンチーム KURT	
59		学生フォーミュラ計画	
60		九大謎解き企画 Quest	
61		自動二輪部	
62		化学研究部	
63		フラダンスサークル	
64		CHANCE	
65		狩猟研究会	
66		iTOP	
67		ディベートクラブ	
68		和太鼓華響	
69		ねこ部	

2020(令和2)年12月現在

詳細については、ホームページを参照ください。http://kagai.student.kyushu-u.ac.jp/

# 7 学生関係施設

## ① 学習・交流スペース

### ◎ 嚶鳴天空広場 Q-Commons

入学されたみなさんが生活する伊都地区の講義棟（センター2号館）の4階に、約200の座席を備えた、対話による学びの交流スペース「嚶鳴天空広場 Q-Commons」があります。

講義棟の中に位置していますので、授業の合間、終了後のグループディスカッションなど気軽にご利用ください。

開室時間

平日 9:00～21:00

土日祝日・年末・年始（12/29～1/3）及び大学が指定する日は閉室

### ◎ Self-Access Learning Center (SALC)

正課外でのみなさんひとりひとりの英語能力向上に向けた学習ニーズに応じた学習支援を行う場として、センター1号館の1階に設けられています。SALCでは、専任のスタッフや留学生によるチューターが、英語学習や留学相談に応じるほか留学生との英語による会話も気軽に楽しめます。

開室時間

11:00～19:00

土日祝日は閉室

## ② 学生食堂

食堂は、学内外の誰でも利用でき、メニューや価格に多少の差がありますが、どの食堂も安心・安全な食事を低価格で提供しています。

### ◎ 伊都地区

（センターゾーン）

食堂（生活支援施設「ビッグさんど」）

カフェテリア（センター2号館1階ピロティ）

レストラン（情報発信拠点「ビッグオレンジ」内）

（イーストゾーン）

食堂（ビッグスカイ）

カフェ（イースト1号館1階）

カフェ（中央図書館）

（ウエストゾーン）

食堂（生活支援施設「ビッグどら」）

カフェ（理系図書館1階ロビー）

カフェ（西講義棟1階）

食堂・カフェ（ビッグリーフ）

食堂（アグリダイニング）

### ◎ 病院地区

医系食堂（医学部基礎研究A棟内）

### ◎ 大橋地区

食堂（デザインコモン1階）

### ◎ 筑紫地区

食堂・喫茶（ビスタホール内）

### ③ 売店・コンビニエンスストア

売店には、学用品、食品、電気用品、日用雑貨など学内で必要となる物が揃っています。旅行サービスを行っているところもあります。

#### ◎伊都地区

(センターゾーン)

ビッグさんど1階

皎皎舎

(イーストゾーン)

イースト1号館1階

中央図書館

(ウエストゾーン)

ビッグどら2階

ウエスト2号館

ビッグリーフ2階

ウエスト5号館1階

#### ◎病院地区

医学部基礎研究A棟内

#### ◎大橋地区

デザインコモン1階

#### ◎筑紫地区

ビスタホール

### ④ 書店

書店には、授業などに使用する専門書や一般教養書が揃っています。欲しい本の取寄せも行っています。

#### ◎伊都地区

(センターゾーン)

皎皎舎

(イーストゾーン)

中央図書館

(ウエストゾーン)

ビッグどら2階

ウエスト5号館1階

#### ◎病院地区

医学部基礎研究A棟内

#### ◎大橋地区

デザインコモン1階

#### ◎筑紫地区

ビスタホール

### ⑤ 伊都診療所

伊都診療所は学生・教職員、地域の皆様が気軽に利用できる診療所（保険医療機関）として、伊都キャンパス内にて医療を提供しています。体調不良や身体や心の相談事がある際にも、すぐに受診することができます。

<場 所> 伊都キャンパス センター6号館1階

<診 療 科> 内科、精神科

<診療日等> 内 科：平日 10：00～13：00、14：00～17：00  
精神科：月・火・金曜日 14：00～17：00（要予約）  
休診日：土日祝日、年末年始、夏季一斉休業日

<問合せ先> T E L : 092-802-6580

E-mail : itoclinic@jimu.kyushu-u.ac.jp

<ホームページ> <https://itoclinic.kyushu-u.ac.jp>

## ⑥ 課外活動共用施設

課外活動共用施設は、課外活動を助成し、発展させることを目的として設けられた施設で、伊都地区（**(伊)** 地図⑥、⑥⑥）、大橋地区（**(大)** 地図②⑥）にあります。

使用に当たっては、日常の活動が効果的に、円滑に行われるよう年間の使用をあらかじめ決定する方法や、器具庫・楽器庫・連絡板の設置など多くの便宜を図っておりますので、積極的に利用してください。

問い合わせ先

伊都地区：課外活動支援係 Tel 802-5967

大橋地区：芸術工学部学生係 Tel 553-4423

## ⑦ 体育施設

各地区には、正課の授業以外の体育活動に利用できる施設として次のような施設があります。また、各窓口ではスポーツ用具や登山用具の貸出しも行っています。施設の利用方法、用具貸出しの詳細は各窓口にて尋ねてください。

地 区	体 育 施 設	窓 口	電話連絡先	場 所
伊都地区	総合体育館、屋内プール、総合グラウンド、松濤錬成場（トレーニング場）、課外活動施設II（武道場）、小体育館、テニスコート、多目的グラウンド（センター、イースト）、野球場	課外活動支援係	802-5967	<b>(伊)</b> 地図⑤⑨
病院地区	体育館、運動場、テニスコート	体育館、運動場…体育館事務室（病院地区体育館内） テニスコート…各学部学生係	642-6684	<b>(病)</b> 地図④⑤
大橋地区	体育館、運動場、テニスコート	芸術工学部学生係	553-4423	<b>(大)</b> 地図①

## ⑧ 亭亭舎（伊都地区）

新生生の歓迎コンパ、卒業生の追い出しコンパ、クラスメートの親睦会などに利用できる施設です。下記の許可を必要とする時間帯の利用申し込みは、亭亭舎の隣の皎皎舎（生協売店・受付時間：平日11時から17時まで・TEL:805-7700）で受け付けています。

使用時間

授業等で使用する場合を除き、次のとおりとする。

曜 日	使用可能時間帯
平 日	午前8時から午後4時まで（自由に解放） 午後5時から午後9時30分まで（許可制）
土曜日	午後1時から午後9時30分まで（許可制）



## ⑨ 学生寄宿舍

学生寄宿舍は、次の5施設があります。

### ◎ドミトリー1

（入居手続き、その他詳細は学務部学生支援課厚生係へ）

ドミトリー1は、伊都キャンパスで学ぶ男子学生及び女子学生（大学院生含む）のための学生寄宿

舎です。

居室には、机、椅子、本棚、ベッド（収納付）、下駄箱、収納戸棚、ミニキッチン、エアコン、ユニットバス、冷蔵庫等が備え付けられています。

また、1階には多目的ホール、コインランドリー室、身体障害者用居室（2室）を備え、2階から10階には男子学生用・女子学生用の個室を252室を設けており、日本人学生と外国人留学生が共同で生活しています。

1ヶ月の寮費としては、寄宿料18,500円、共益費4,500円のほか、電気料・水道料・インターネット接続費（指定事業者との個別契約による支払い）が必要です。

### ◎ドミトリー2 [入居手続き、その他詳細は学務部学生支援課厚生係へ]

ドミトリー2は、伊都キャンパスで学ぶ男子学生及び女子学生（大学院生含む）のための学生寄宿舍です。

居室には、机、椅子、本棚、ベッド（収納付）、下駄箱、収納戸棚、ミニキッチン、エアコン、ユニットバス、冷蔵庫等が備え付けられています。

また、学生用居室の各階にはコインランドリー、談話室を備え、1階から10階に、男子学生用・女子学生用の個室を241室と夫婦室（留学生のみ）を20室設けており、日本人学生と外国人留学生が共同で生活しています。

1ヶ月の寮費としては、寄宿料25,500円、共益費4,500円のほか、電気料・水道料・インターネット接続費（指定事業者との個別契約による支払い）が必要です。



### ◎ドミトリー3

[入居手続き、その他詳細は学務部学生支援課厚生係へ]

ドミトリー3は、伊都キャンパスで学ぶ男子学生及び女子学生（大学院生含む）のための学生寄宿舍です。1ユニット4名（留学生2名：日本人学生2名）によるルームシェア型の学生寄宿舍で、共同生活と国際交流に強い関心のある学生を募集しています。

ルームシェア型の学生寄宿舍ですが、各ユニットには個室があり、机、椅子、本棚、ベッド（収納付）、エアコンが備え付けられています。共有部分は、キッチン、バス、トイレ、冷蔵庫、ダイニングテーブル、洗濯機が備え付けられています。

また、1階には多目的室、屋外には、バーベキュースペースを完備し、寮生の交流を促進する設備が整っています。

1ヶ月の寮費としては、寄宿料10,000円、共益費4,500円のほか、電気料・水道料金・インターネット接続費9,000円（定額）が必要です。





### ◎伊都協奏館（いときょうそうかん）

[入居手続き、その他詳細は学務部学生支援課厚生係へ]

伊都協奏館は、伊都キャンパスで学ぶ男子学生及び女子学生（大学院生含む）のための学生寄宿舎です。

居室には、机、椅子、本棚、ベッド（収納付）、下駄箱、クローゼット、ミニキッチン、エアコン、ユニットバス、冷蔵庫等が備え付けられています。

また、各階にはコインランドリー、談話室を備え、単身棟（9階建て）に549室の単身室を、夫婦棟（6階建て）に15室の夫婦室（留学生のみ）を設けており、日本人学生と留学生が共同で生活しています。

1ヶ月の寮費としては、寄宿料16,500円、共益費4,500円のほか、電気料・水道料金・インターネット接続費（指定事業者との個別契約による支払い）が必要です。



### ◎井尻寮（男子学生）

[入居手続きその他詳細は芸術工学部学務課学生係へ]

九州大学に在学する学部男子学生及び大学院男子学生のために、鉄筋4階建収容人員110人（1室1人）の井尻寮があります。

居室には、エアコン、学習机、本棚、クローゼット、洗面台、ベッド及びラック等が備え付けられていますが、このほか寮内には、集団生活を営むうえで必要な談話ホール、談話室、浴室、洗濯場、共同自炊室等が設けられています。

1ヶ月の生活費としては、寄宿料4,700円、光熱水費（居室電力代除く）等の共益費6,000円、居室電気代2,000円前後を合わせ、13,000円程度（食費、雑費含まず）です。

### ◎学生寄宿舎（ドミトリー1、2、3及び伊都協奏館、井尻寮）

原則として10月期と4月期の年2回、入寮できます。10月期については7月頃、4月期については11月頃、本学HPに募集要項を掲載します。

### ◎アパート等

自宅外通学者で、下宿やアパート等を必要とする人のため、主に下記事業者で斡旋を行っていますので、各自で申込み願います。なお、福岡市内におけるアパート等の料金はおおむね次のとおりです。

- ・九州大学生生活協同組合 TEL 092-805-7700
- ・(公社)福岡県宅地建物取引業協会福岡西支部  
TEL 092-892-8281
- ・(株)学生情報センター  
TEL 0120-198-749

キャンパス	キャンパス周辺駅、住所	価格帯
①伊都キャンパス	福岡市西区今宿、周船寺、田尻、高田、九大学研都市駅周辺	3.5万円～5.5万円程度
	筑前前原駅周辺	3.0万円～5.0万円程度
②病院キャンパス	福岡市東区馬出周辺	3.5万円～5.5万円程度
③大橋キャンパス	福岡市南区大橋周辺	3.5万円～5.5万円程度
④その他	福岡市早良区西新周辺	4.0万円～6.0万円程度
	福岡市西区姪浜周辺	2.5万円～5.5万円程度

## 10 九州大学九重研修所（九大山の家）

所在地：(〒879-4912) 大分県玖珠郡九重町大字湯坪字八丁原600の1

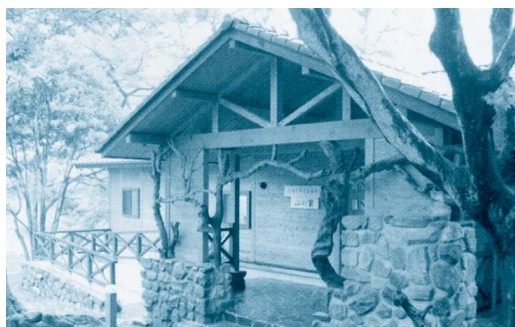
電話：(0973) 79-2617

ホームページ：http://kokonoe.student.kyushu-u.ac.jp/

九重連峰を望む阿蘇国立公園内に位置し、俗塵を避けた山間の清閑な場所にある九重研修所（山の家）は2005(平成17)年8月にリニューアルしました。学生、教職員のゼミや学科、サークル等の合宿研修、登山の基地としてさかんに利用されています。

利用希望者は、利用予定日の15日前までに九重共同研修所管理人室（0973-79-2617）に予約申込みをし、学務部学生支援課厚生係（gagryomu@jimu.kyushu-u.ac.jp）に利用申込書をeメールで送信してください（申込書はホームページからダウンロードしてください）。

なお、利用に要する経費は、九州地区国立大学九重共同研修所と同じですが、収容定員は50人で、九州大学の学生、教職員、九州大学の卒業生（同窓会連合会に加入していること）及び元教職員が利用できます。（九州大学の学生、教職員以外は、1泊につき1,100円の施設利用料も必要です。）次頁の九重共同研修所の施設（体育館、研修室）も併せて利用できます。



九州大学九重研修所（九大山の家）

#### ◎施設の概要

宿泊室 和室6（大12畳×2室、小6畳×4室）

洋室2（個室）及び談話室、研修室

不明な点については、学務部学生支援課厚生係に問い合わせてください。（092-802-5992）

- ・無線LAN（Wi-Fi）利用可
- ・バーベキューメニューの提供有り

### 11 九州地区国立大学九重共同研修所

所在地：(〒879-4912) 大分県玖珠郡九重町大字湯坪字八丁原600の1

電話：(0973) 79-2617

ホームページ：http://kokonoe.student.kyushu-u.ac.jp/

この研修所は、九州地区国立大学の学生及び教職員の研修施設として、1968(昭和43)年に開設されました。

九州の屋根といわれる九重連峰の標高1,020mの山中に建設され、湯けむりに包まれた閑静な環境、諸設備の整った鉄筋コンクリート造3階建の施設は、研修に最適な条件をそなえています。また、1994(平成6)年に体育館が増設され、バレーボール・卓球・バドミントン・バスケット・フットサルができるようになり、1996(平成8)年には研修棟も増設され、ゼミ等の研修に適した施設となっています。

また、全面的にネットワークをリニューアルし、2011(平成23)年9月より施設の主要な場所でブロードバンドインターネット（無線LAN（Wi-Fi））の利用が可能になりました。

2013(平成25)年から2014(平成26)年にかけて食堂の改修を実施。今まで以上に快適な施設となりました。

#### (1) 申込資格

- (イ) 九州地区国立大学法人の学生又は教職員であって、5人以上の団体であること。
- (ロ) 明確な研修計画と責任者を有すること。
- (ハ) 九州地区国立大学法人の学生・教職員以外の方は、本研修所長の特別許可を受けなければならない。

## (2) 申込方法

利用を希望する団体は、利用予定の1年前から15日前までに九重共同研修所管理人室(0973-79-2617)に予約申込みをし、学務部学生支援課厚生係に利用申込書を提出してください(申込書はホームページからダウンロードしてください)。

## (3) 利用に要する経費

(イ) 食費 朝 400円、昼 550円、夜 840円(利用当日に研修所に納付する。)

(ロ) 雑費 520円(1泊につき)

(ハ) 暖房費(10~5月利用分)300円(1泊につき)

(注) ① 申込資格の(ハ)に該当する人は、上記の料金以外に1泊につき1,100円の施設使用料を利用する5日前までに九州大学に納付すること。

② 退所日の昼食は原則として弁当になります。

## (4) 利用経費の納付方法

利用団体の代表者は、雑費、暖房費および施設使用料を利用の5日前までに、財務部経理課収入係へ現金を持参するか、本学所定の口座へ振込みしてください。

## (5) 注意事項

(イ) 利用者は共同研修所規則等を守り、十分にその成果をあげるようにしてください。

(ロ) 研修所入所は18時までに、退所は10時までに行ってください。

なお、利用日の5日前までに必ず研修所に人員及び到着時刻等を連絡してください。

(ハ) 利用期間は、1泊2日以上、4泊5日以内であることとなっています。

季節により開館日が異なりますので、ホームページで開館日を確認してください。

(ニ) 不明の点については、学務部学生支援課厚生係に問い合わせてください。

(092-802-5992)

## (6) 交通の便

JR 久大線 豊後中村駅より九重登山口行き日田バス(約40分) 筋湯温泉下車徒歩20分

## (7) 施設の概要

- ・宿泊棟 和室7(大:54畳、小:10畳)、洋室3、食堂・ロビー等
- ・研修棟 大研修室1、小研修室3、和式研修室1、ラウンジ、ホール等
- ・体育館

## (8) 収容定員 80人

## (9) その他

- ・無線LAN(Wi-Fi)利用可
- ・バーベキューメニューの提供有り



九重共同研修所案内図



- (1) 久大線豊後中村駅下車，九重登山口行バス約40分，筋湯温泉で下車，徒歩20分
- (2) やまなみハイウェイ，瀬ノ本高原下車，タクシー約15分
- (3) やまなみハイウェイ，牧の戸峠下車，徒歩約40分
- (4) 大分自動車道九重ICより車で約40分

# 8 国際交流

## ① 海外留学

海外留学により人的交流の幅を広め、異文化理解を深めるといことは、国際社会で活躍していくうえで重要なことです。

海外留学は、学問を深めるための一つの手段です。海外留学を実現するには、留学目的、語学力、費用など入念な準備が必要不可欠となり、入学後の早い時期から目標をもち準備しておくことが大切です。

九州大学では、学生交流協定を締結している外国の大学への留学を推奨しています。

交換留学には①全学の学生を対象とした、学生交流協定を締結した大学への留学（大学間交換留学）と②各学部・学府が独自に学生交流協定を締結した大学への留学（部局間交換留学）とがあります。

ここでは国際部留学課が窓口となる①について記載をしています。②については、所属学部の学生係等が窓口となりますので、具体的な手続き等についてはそちらで確認してください。

### ・大学間交換留学には、どのような特色があり、どのような大学への留学が可能か？

大学間交換留学は、1学期から1年を超えない期間、在学中の学生を交換留学生として外国の大学へ派遣するものです。最大の特色は、協定相手大学との授業料相互不徴収制度です。交換留学生は九州大学に所要の授業料を納める必要はありませんが、留学先の大学では免除となります。また、留学中の宿舍入居などに便宜が図られることもあります。

留学先大学での在学期間は、九州大学の在学期間として取り扱われ、取得した単位は所属学部・学府が認めれば、九州大学での単位として扱うこともできます。

留学可能な大学については別表（大学間学生交流協定校一覧）をご覧ください。なお、上記②の学部・学府独自で学生交流協定を締結した大学のリストは、九州大学Global Gateways(<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/agreeview/agree-list3.php>)に掲載しています。

## ●大学間交換留学制度による派遣実績 (2020(令和2)年10月現在)

留学先大学	16	17	18	19	20	計
清華大学 (中国)						9
中国人民大学 (中国)			1			3
復旦大学 (中国)	1					19
上海交通大学 (中国)						12
浙江大學 (中国)			1			4
南京大學 (中国)				1		9
香港大學 (中国)				1	1	15
香港中文大學 (中国)	1		2	1		15
南開大學 (中国)						1
北京大學 (中国)					1	12
同濟大學 (中国)						1
東北師範大學 (中国)						1
西安交通大學 (中国)						1
国立台湾大學 (台湾)	2	3	2		1	15
高麗大學校 (韓国)	2	1	1	1		15
西江大學校 (韓国)	1					10
延世大學校 (韓国)	3					15
梨花女子大學校 (韓国)				1		4
ソウル大學校 (韓国)	2					16
慶熙大學校 (韓国)						3
釜山大學校 (韓国)	1	1				6
東国大學校 (韓国)						4
慶北大學校 (韓国)						1
中央大學校 (韓国)						1
成均館大學校 (韓国)	1			1		2
インド工科大学 (インド)						1
シンガポール大学 (シンガポール)	5	3	2	6		40
シンガポール国立大学 (シンガポール)						7
マヒンダ大学 (タイ)		1				16
タマサート大学 (タイ)			1			14
チュラロンコン大学 (タイ)						2
ガジャマタ大学 (インドネシア)						2
フィリピン大学 (フィリピン)						5
ワタセ・マラヤ大学 (フィリピン)						7
ベトナム国家大学ハノイ校 (ベトナム)				1	1	2
マラヤ大学 (マレーシア)		1				1
小計 (交換留学)	19	11	10	12	3	321
ワシントン大学 (アメリカ)	2	2	2			35
ライス大学 (アメリカ)						14
ミシガン大学 (アメリカ)	1	2		1		39
ウイスコンシン大学 (アメリカ)						4
ヴァージニア工科大学 (アメリカ)				1		1
グローブシティカレッジ (アメリカ)						4
ベリアカレッジ (アメリカ)				1	1	23
ガウチャーカレッジ (アメリカ)						3
ケンyonカレッジ (アメリカ)						4
ジョージア大学 (アメリカ)	3	2	1	1		40
サンノゼ州立大学 (アメリカ)	3	1	2	2		15
アリゾナ州立大学 (アメリカ)	1	1	1	1		12
トロント大学 (カナダ)						8
クイーンズ大学 (カナダ)						4
イリノイ大学 (アメリカ)		1	1	1		4
北アリゾナ大学 (アメリカ)		3	5	4		12
小計	10	12	12	12	0	222
中南米						3
メキシコ国立自治大学 (メキシコ)						3
チリカトリック大学 (チリ)						2
小計						5
中近東		0	0	0	0	0
カイロ大学 (エジプト)		0	1			1
小計		0	1	0		1
欧州						40
ミュンヘン大学 (ドイツ)	2	1				40
ミュンヘン工科大学 (ドイツ)	3	3	1	5		36
ホーエンハイム大学 (ドイツ)	1		1			36
ハイデルベルク大学 (ドイツ)	1	1	1	1		5
ロバート・シューマン大学 (フランス)						9
マルク・ブロック大学 (フランス)						5
ルイ・パスツール大学 (フランス)						2
ジョセフ・フーリエ大学 (フランス)						2
ピエール・マンデス大学 (フランス)						2
ボルドー第2大学 (フランス)						1
ボルドー第3大学 (フランス)	4			1		14
ボルドー第4大学 (フランス)						3
ボルドー経営観光学院 (フランス)						2
ユネスコ・マルセイユ一大学 (フランス)		1	1			3
エコール・ワタセ・マラヤ大学 (フランス)						3
ストラスブール大学 (フランス)		1	1	2		6
グルノーブル大学 (フランス)						1
レウヴェン・カトリック大学 (ベルギー)	2			1		22
ブリュッセル大学 (イギリス)	1	2	1			19
パーミンガム大学 (イギリス)						3
グラスゴー大学 (イギリス)						4
マンチェスター大学 (イギリス)						2
ニューカッセル大学 (イギリス)		1	1			12
シェフィールド大学 (イギリス)	1	1		2		16
ロンドン大学 SOAS (イギリス)	1	3	2			13
アイズランド大学 (アイスランド)						3
ウツサラ大学 (フィンランド)	2	2	1	2		32
ストックホルム大学 (スウェーデン)	1	1	2			16
スウェーデン王立工科大学 (スウェーデン)	2	1	2			16
国立東洋言語文化大学 (フランス)						2
サンクトペテルブルク大学 (ロシア)						5
ライデン大学 (オランダ)			1			3
リーズ大学 (イギリス)	2	1	1	2		8
小計	23	18	15	16	1	350
オーストラリア						18
クイーンズランド大学 (オーストラリア)		1	1	1		18
シドニー大学 (オーストラリア)	1	1	1			7
シドニー工科大学 (オーストラリア)						3
オーストラリア国立大学 (オーストラリア)	1	1	1			2
小計	2	2	2	1	0	30
合計	54	44	39	41	4	929
海外留学支援制度 (月額は地域により異なる)	25	15	20	4	1	190
経団連「ローハム」人材育成支援 (年額200万円)	1	1	2	0		15
他の奨学金	21	24	14	17		133
九州大学交換留学奨学金 (月額6万円)	8	8	5	15		139
九州大学の基金による奨学金 (中本博雄賞)						4
九大基金 大学院 中・長期留学支援						17
九州大学の基金による読書費支援 (上限20万円)	18	10	35	18		317

グルノーブル大学 (ジョセフ・フーリエ大学)、ピエール・マンデス大学、スタンダー大学、サヴォワ大学、グルノーブル工科大学、グルノーブル政治学院、ストラスブール大学 (III ストラスブール)、コンソーシアム・ルイ・パスツール大学、マルク・ブロック大学、ロバート・シューマン大学)

## 大学間 学生交流協定校一覧

各大学の学期、必要な語学、正式申請時に必要な書類、学内選考後の申請時期等の詳細は次を参照。

→ <http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/agreeview/agree-list3.php>

(2020(令和2)年10月現在)

国・地域名	大学名	ホームページアドレス及び備考
インド	インド工科大学マドラス校	<a href="http://www.iitm.ac.in/">http://www.iitm.ac.in/</a> インド工科大学(IIT)はマドラス校を含めて全国に7つのキャンパスを持つ、インド第一の工学・科学技術研究機関。研究水準の高さは国際的にも知られ、躍進するインドのIT産業を支えている。
インドネシア	ガジャマダ大学	<a href="https://ugm.ac.id/en">https://ugm.ac.id/en</a> 古都ジョグジャカルタに位置し、1949年に創立されたインドネシアを代表する総合大学。
	バンドン工科大学	<a href="https://www.itb.ac.id/">https://www.itb.ac.id/</a>
	インドネシア大学	<a href="https://www.ui.ac.id/en/">https://www.ui.ac.id/en/</a> 大学ランキング(QS/THE)でインドネシア国内最上位に評価される大学。インドネシアで最も古い高等教育機関とされる。
韓国	KAIST(韓国科学技術院)	<a href="https://www.business.kaist.edu/global/0403">https://www.business.kaist.edu/global/0403</a>
	高麗大学校	<a href="http://www.korea.edu/">http://www.korea.edu/</a> 韓国トップレベルの私立大学校。その教育および研究の質に対する評価は、韓国内外を問わず極めて高い。
	釜山大学校	<a href="http://www.pusan.ac.kr/">http://www.pusan.ac.kr/</a> 韓国主要日刊新聞中央日報社による大学ランキング研究部門で全国第4位。
	梨花女子大学校	<a href="http://www.ewha.ac.kr/">http://www.ewha.ac.kr/</a> ミッション系有名難関大学。女子大としては世界最大規模。
	江原大学校	<a href="http://www.kangwon.ac.kr/">http://www.kangwon.ac.kr/</a> 韓国の地方国立大学中最も規模が大きい総合大学。
	慶尚大学校	<a href="http://www.gnu.ac.kr/main/">http://www.gnu.ac.kr/main/</a> 韓国の南西部、慶尚南道を代表する国立総合大学。
	慶熙大学校	<a href="http://www.kyunghee.edu/">http://www.kyunghee.edu/</a> 韓国私立大学中の有力校。
	慶北大学校	<a href="http://en.knu.ac.kr/admission/exchange01.htm">http://en.knu.ac.kr/admission/exchange01.htm</a> 大邱市に位置する国立の有力総合大学。
	ソウル大学校	<a href="http://www.useoul.edu/">http://www.useoul.edu/</a> 韓国第一の難関校。
	西江大学校	<a href="http://goabroad.sogang.ac.kr/goabroad/index_new.html">http://goabroad.sogang.ac.kr/goabroad/index_new.html</a> 韓国主要日刊新聞中央日報社による大学ランキング研究部門で全国第6位。
	成均館大学校	<a href="http://www.skku.edu/new_home/index.jsp">http://www.skku.edu/new_home/index.jsp</a> 近年躍進ぶりが顕著な韓国有数の私立総合大学。
	済州大学校	<a href="http://www.jejunu.ac.kr/main">http://www.jejunu.ac.kr/main</a> 済州島に位置する国立の総合大学。
	中央大学校	<a href="https://www.cau.ac.kr/">https://www.cau.ac.kr/</a> 韓国の私立総合大学で、ソウルと京畿道安城市にキャンパスがある。
	忠南大学校	<a href="http://plus.cnu.ac.kr/html/kr/">http://plus.cnu.ac.kr/html/kr/</a> 韓国国立大学中の有力校。
	全南大学校	<a href="http://www.jnu.ac.kr/jnumain.aspx">http://www.jnu.ac.kr/jnumain.aspx</a> 光州の有力大学。工学部は韓国文部省からも高い評価を受けている。
	東亜大学校	<a href="http://www.donga.ac.kr/">http://www.donga.ac.kr/</a> 釜山に位置する有名私立大学。
	東国大学校	<a href="http://www.dongguk.edu/mbs/kr/index.jsp">http://www.dongguk.edu/mbs/kr/index.jsp</a> 100年の歴史を持つ仏教系の私立総合大学。
	浦項工科大学校(POSTECH)	<a href="http://www.postech.ac.kr/">http://www.postech.ac.kr/</a> 韓国主要日刊新聞中央日報社による大学ランキング研究部門で全国第2位。研究資金、施設ランキングはいずれも1位。
	延世大学校	<a href="http://www.yonsei.ac.kr/sc/">http://www.yonsei.ac.kr/sc/</a> 各種国家試験の合格者数が全国第3位の有力校。
	釜慶大学校	<a href="http://cms.pknu.ac.kr/pknuoia/view.do?no=1099">http://cms.pknu.ac.kr/pknuoia/view.do?no=1099</a>
シンガポール	シンガポール国立大学	<a href="http://www.nus.edu.sg/">http://www.nus.edu.sg/</a> シンガポール第一の最難関校。
	シンガポールマネジメント大学	<a href="https://www.smu.edu.sg/">https://www.smu.edu.sg/</a> 会計、ビジネス、経済学・社会学、情報システムの4学部を有し、ペンシルバニア大学ビジネススクールより多数の教員を招いている。
タイ	タマサート大学	<a href="https://oia.tu.ac.th/">https://oia.tu.ac.th/</a> 特に法学系に強みをもつ、タイの名門大学の一校。
	チュラロンコン大学	<a href="http://www.chula.ac.th/en/">http://www.chula.ac.th/en/</a> タイで最も長い歴史を持つ大学であり、国内で最も権威があるとされる最難関の総合大学。
	マヒドン大学	<a href="https://mahidol.ac.th/">https://mahidol.ac.th/</a> チュラロンコン大学と並ぶタイの難関校。病院がその起源であり医歯系は特に評価が高い。

国・地域名	大学名	ホームページアドレス及び備考
中国	華中科技大学	<a href="http://www.hust.edu.cn">http://www.hust.edu.cn</a> 教育部直属の重点大学。
	華東師範大学	<a href="http://english.ecnu.edu.cn/">http://english.ecnu.edu.cn/</a> 1951年に大夏大学（1924年設立）と光華大学（1925年設立）を合併し設立された総合研究型大学。
	華南理工大学	<a href="http://www.scut.edu.cn/english/index.html">http://www.scut.edu.cn/english/index.html</a> 理工系大学中トップ10に入る有力校。
	吉林大学	<a href="https://www.jlu.edu.cn/">https://www.jlu.edu.cn/</a> 吉林省長春にある総合大学。教育部直属の重点大学である。
	香港大学	<a href="http://www.hku.hk/">http://www.hku.hk/</a> 香港における大学の双壁をなす難関校。授業はほとんど英語で行われる。
	香港中文大学	<a href="http://www.cuhk.edu.hk/">http://www.cuhk.edu.hk/</a> 香港において、香港大学と双壁をなす難関校。
	香港理工大学	<a href="https://www.polyu.edu.hk/en/">https://www.polyu.edu.hk/en/</a> 1994年に香港に設立された公立大学。
	山東大学	<a href="https://www.istudy.sdu.edu.cn/English/Programs/Non_Degree_Programs/Exchange_Student_Programs.htm">https://www.istudy.sdu.edu.cn/English/Programs/Non_Degree_Programs/Exchange_Student_Programs.htm</a> 山東大学は中国で最も古く設立された名門大学の一つ。1901年、中国における2校目の国立大学として設立され、2001年に中国教育省により21校の国内主要第一級大学のうちの1校にも選ばれた。
	上海交通大学	<a href="http://www.sjtu.edu.cn/">http://www.sjtu.edu.cn/</a> 上海の超難関校。元中国国家主席江沢民の母校。
	新疆師範大学	<a href="http://www.xjnu.edu.cn/">http://www.xjnu.edu.cn/</a> 中国新疆ウイグル自治区における教育系の拠点校。
	清華大学	<a href="http://join-tsinghua.edu.cn/">http://join-tsinghua.edu.cn/</a> 北京大学と並ぶ中国のトップ大学。理工系は北京大学を凌ぐ。
	西安交通大学	<a href="http://www.xjtu.edu.cn/">http://www.xjtu.edu.cn/</a> 中国教育部直轄の有力総合大学。9重点大学の一つ。
	中国科学技術大学	<a href="http://en.ustc.edu.cn/">http://en.ustc.edu.cn/</a> 中国科学院に所属する、先進科学とハイテク技術を中心として科学技術の背景を有する管理及び人文科学も擁する総合重点大学。
	中国人民大学	<a href="http://www.ruc.edu.cn/">http://www.ruc.edu.cn/</a> 社会、人文、経済、管理科学を主とした中国の重点大学。官僚を多数輩出している。
	大連理工大学	<a href="https://www.dlut.edu.cn/">https://www.dlut.edu.cn/</a>
	東北師範大学	<a href="http://www.nenu.edu.cn/">http://www.nenu.edu.cn/</a> 「勤奮創業、為人师表」（勤め励んで事業を創出し、人の师表となる）を校とし、17の学院（学部）、40の専業（専攻）、及び大学院を有する教員養成系の総合大学
	同済大学	<a href="http://www.tongji.edu.cn/">http://www.tongji.edu.cn/</a> 上海市の北部にある国家重点大学。1907年に創立された医学校が起源。理工系は特に有名。
	南開大学	<a href="http://www.nankai.edu.cn">http://www.nankai.edu.cn</a> 天津市南開区にある総合大学で重点大学の一つ。周恩来の母校として有名。
	南京大学	<a href="https://www.nju.edu.cn/EN/5043/list.htm">https://www.nju.edu.cn/EN/5043/list.htm</a> 総合大学中トップ10に入る有力校。
	武漢大学	<a href="http://en.whu.edu.cn/">http://en.whu.edu.cn/</a> 武漢市にある総合大学で教育部直属の重点大学。
復旦大学	<a href="https://ogp.fudan.edu.cn/">https://ogp.fudan.edu.cn/</a> 上海の超難関校。	
北京航空航天大学	<a href="http://ev.buaa.edu.cn/">http://ev.buaa.edu.cn/</a> 中国で最初の航空工学と宇宙工学を中心とした工系系の強い総合大学。	
北京大学	<a href="http://www.pku.edu.cn/">http://www.pku.edu.cn/</a> 1898年設立以降、中国の学問の中心の一つとして中国中に名を知られる国家重点大学である。	
浙江大学	<a href="http://www.zju.edu.cn/">http://www.zju.edu.cn/</a> 総合大学中トップ5に入る有力校。	
台湾	国立清華大学	<a href="http://www.nthu.edu.tw/">http://www.nthu.edu.tw/</a> 中国大陸の清華大学と起源を同じくする名門校。北京の清華大学と前身を一にする理系の名門大学である。
	国立政治大学	<a href="http://www.nccu.edu.tw/">http://www.nccu.edu.tw/</a> 人文社会科学系のトップ大学。かつては上級公務員養成学校としてエリート官僚を輩出した。
	国立台北科技大学	<a href="https://www-en.ntut.edu.tw/">https://www-en.ntut.edu.tw/</a> 台湾総督府が1912年に設立した台北州立台北工業学校を前身とする。1948年に台北工業専科学校と改称され、1997年に4年制大学となった際に現在の校名となっている。
	国立台湾師範大学	<a href="http://ap.itc.ntnu.edu.tw/istudent/IE/">http://ap.itc.ntnu.edu.tw/istudent/IE/</a> 教員養成系大学としては台湾のトップ大学。
	国立台湾大学	<a href="http://www.ntu.edu.tw/">http://www.ntu.edu.tw/</a> 台湾第一の最難関校。

国・地域名	大学名	ホームページアドレス及び備考
台湾	淡江大学	<a href="http://www.tku.edu.tw">http://www.tku.edu.tw</a> 私立の有力大学。企業の学生評価はトップクラスの台湾大学を凌ぐ。
	国立台湾科技大学	<a href="https://www.ntust.edu.tw/home.php">https://www.ntust.edu.tw/home.php</a>
	台北医学大学	<a href="https://oge.tmu.edu.tw/short-term-programs-studies-abroad/inbound-students/">https://oge.tmu.edu.tw/short-term-programs-studies-abroad/inbound-students/</a> 台湾の私立大学では大学ランキング (QS/THE) で最上位に評価される大学。
フィリピン	アテネオ デ マニラ大学	<a href="http://www.admu.edu.ph/">http://www.admu.edu.ph/</a> フィリピンのミッション系有力大学。
	フィリピン大学	<a href="http://www.up.edu.ph/">http://www.up.edu.ph/</a> フィリピン随一の最難関総合大学。
ベトナム	ベトナム国家大学ハノイ校	<a href="https://vnu.edu.vn/eng/">https://vnu.edu.vn/eng/</a>
	ベトナム国家大学ホーチミン校	<a href="https://vnucm.edu.vn/">https://vnucm.edu.vn/</a>
マレーシア	マラヤ大学	<a href="http://www.um.edu.my/">http://www.um.edu.my/</a> マレーシア最初の大学。首都クアラルンプールの南西に位置し、マレーシア最高学府として知られている。
モンゴル	モンゴル科学技術大学	<a href="http://www.must.edu.mn/eng/">http://www.must.edu.mn/eng/</a>
ミャンマー	ヤンゴン大学	
アイスランド	アイスランド大学	<a href="https://english.hi.is/">https://english.hi.is/</a> 1911年創立以来、国立大学として国内の教育水準の維持に努め、国家発展の中心的な役割を担ってきた。
イギリス	シェフィールド大学	<a href="https://www.shef.ac.uk/">https://www.shef.ac.uk/</a> 19世紀に創設の難関校。伝統的に工学分野に強い。ノーベル賞受賞者を4人輩出。
	ニューカッスル大学	<a href="https://www.ncl.ac.uk/">https://www.ncl.ac.uk/</a> イギリス北東部に位置し、教育の質の高さで有名。イギリス国内の著名な17の研究機関の集まりであるラッセル・グループのうちの一校。
	ブリストル大学	<a href="https://www.bris.ac.uk/">https://www.bris.ac.uk/</a> トップレベルの大学で、入学難易度では、オックスフォード、ケンブリッジに次ぐ難関校。
	リーズ大学	<a href="http://www.leeds.ac.uk/">http://www.leeds.ac.uk/</a>
	ロンドン大学アジア・アフリカ学院	<a href="https://www.soas.ac.uk/">https://www.soas.ac.uk/</a> ロンドン大学のカレッジの一つ。イギリスでは唯一のアジア、アフリカ及び中近東研究を行う高等研究機関。
オーストリア	ウィーン大学	<a href="https://www.univie.ac.at/en/">https://www.univie.ac.at/en/</a> 1365年にオーストリアの首都ウィーンに設立された大学で、ドイツ語圏の大学では最古とされる。ウィーン大学で主に使われる言語はドイツ語で、一部のプログラムは英語で実施されている。
オランダ	ライデン大学	<a href="http://www.leiden.edu">http://www.leiden.edu</a> 1575年創設のオランダ最古の国立大学。欧州でも指折りの日本研究及び日本語教育の拠点としても知られている。
スウェーデン	ウプサラ大学	<a href="http://www.uu.se/en/">http://www.uu.se/en/</a> スウェーデンで最古かつ最大の有力大学。8名のノーベル賞学者を輩出。
	ストックホルム大学	<a href="https://www.su.se/english/">https://www.su.se/english/</a> ノーベル賞受賞者や実業家、政治家を多数輩出、ヨーロッパで評判の良い大学のひとつ。
	スウェーデン王立工科大学	<a href="https://www.kth.se/en">https://www.kth.se/en</a> 首都ストックホルムに1827年に創立された歴史ある伝統校で、国内6つの工科大学の中で最大規模を誇る。
ドイツ	アーヘン工科大学	<a href="https://www.rwth-aachen.de/go/id/a/?lidx=1">https://www.rwth-aachen.de/go/id/a/?lidx=1</a> ドイツのエッセンス・イニシアティブに指定された11大学の一つ。電気双極子モーメントで有名なピーター・デバイをはじめ、アーヘン工科大学出身の5名の研究者がノーベル賞を受賞している。
	ハイデルベルク大学	<a href="https://www.uni-heidelberg.de/">https://www.uni-heidelberg.de/</a>
	ホーエンハイム大学	<a href="https://www.uni-hohenheim.de/english">https://www.uni-hohenheim.de/english</a> 農業科学部を中核とする著名な総合大学。
	ミュンヘン工科大学	<a href="https://www.tum.de/">https://www.tum.de/</a> 19世紀にバイエルン公により創設されたドイツ有数の理科系総合大学。
	ヨハネスグーテルベルク大学マインツ	<a href="https://www.uni-mainz.de/">https://www.uni-mainz.de/</a>
ルートヴィヒ・マクシミリアン大学 (ミュンヘン大学)	<a href="http://www.en.uni-muenchen.de/index.html">http://www.en.uni-muenchen.de/index.html</a> 15世紀に創立されたドイツ屈指の名門大学で、ノーベル賞受賞者も多数輩出。	
ノルウェー	オスロ大学	<a href="https://www.uio.no/english/">https://www.uio.no/english/</a> ノルウェー最大規模の総合大学。1811年、フレデリク6世の名前を取ってフレデリク王立大学 (Det Kongelige Frederiks Universitet) として設立後、1939年から現在の校名となっている。
フランス	エクス - マルセイユ大学 (旧 エクス - マルセイユ第一大学 = プロヴァンス大学)	<a href="https://www.univ-amu.fr/">https://www.univ-amu.fr/</a> 1409年に設立され、人文系 (15学部) および理工系 (13学部) の2学群がある総合大学。



国・地域名	大学名	ホームページアドレス及び備考
フランス	セントラルスベレック (旧: エコール スーペリ ウール デレクトリシテ)	<a href="http://www.centralesupelec.fr/">http://www.centralesupelec.fr/</a> フランスの国家エリート養成機関グランゼコールのひとつ。
	エコールノーマルスーパー ウールパリサクレー (旧) エコール・ノーマ ル・スーパーウール・ド カシャン大学	<a href="http://ens-paris-saclay.fr/">http://ens-paris-saclay.fr/</a>
	グルノーブル大学 (ジョゼ フ・フーリエ大学、ピエー ル・メンデス大学、スタン ダール大学、サヴォワ大学、 グルノーブル理工大、グル ノーブル政治学院)	<a href="https://www.univ-grenoble-alpes.fr/fr/">https://www.univ-grenoble-alpes.fr/fr/</a>
	ストラスブール大学 (旧 ス トラスブールコンソーシア ム: ルイ・パスツール大学、 マルク・ブロック大学、ロ バート・シューマン大学)	<a href="http://www.unistra.fr/index.php?id=accueil">http://www.unistra.fr/index.php?id=accueil</a>
	ボルドーモンテーニュ大学 (旧ボルドー第三大)	<a href="http://www.u-bordeaux-montaigne.fr/fr/index.html">http://www.u-bordeaux-montaigne.fr/fr/index.html</a> 12のUFR (教育研究単位) と大変活発なフランス語教育センターがある。教育・研究分野は 環境、国土開発、都市計画、文学、言語、美術史、考古学、情報・コミュニケーション科学。
	ボルドー建築景観学院【ボル ドー大学連合】	<a href="http://www.bordeaux.archi.fr">http://www.bordeaux.archi.fr</a> 建築および建築景観分野のグランゼコール。
	ボルドー国立農業技術大 学【ボルドー大学連合】	<a href="http://study.agro-bordeaux.fr/">http://study.agro-bordeaux.fr/</a>
	ボルドー大学	<a href="https://www.u-bordeaux.fr/">https://www.u-bordeaux.fr/</a> 1968年創立で、850名の研究教官、14,000名の学生が在籍し、数学と情報科学、物理学と 工学、化学、生命科学、地球科学や海洋科学の分野で教育と研究に従事。
	ポリテクニック・ド・ボル ドー【ボルドー大学連合】	<a href="https://www.bordeaux-inp.fr/fr">https://www.bordeaux-inp.fr/fr</a>
	国立東洋言語文化大 学 (INALCO)	<a href="http://www.inalco.fr">http://www.inalco.fr</a>
ベルギー	レウヴェン・カトリック大 学	<a href="https://www.kuleuven.be/kuleuven/">https://www.kuleuven.be/kuleuven/</a> ベルギーのオランダ語圏大学における難関校。
ロシア	サンクトペテルブルク大 学	<a href="https://www.spbu.ru">https://www.spbu.ru</a> モスクワ大学と並ぶ、ロシアの名門大学であり、長年、ロシアの教育、文化面で多大な役割 を果たし、有為の人材を多く輩出。
アメリカ	アリゾナ州立大学	<a href="https://www.asu.edu">https://www.asu.edu</a>
	イリノイ大学アーバナ・ シャンペーン校	<a href="https://www.uillinois.edu/">https://www.uillinois.edu/</a>
	ヴァージニア工科大学	<a href="http://www.vt.edu/">http://www.vt.edu/</a>
	ウィスコンシン大学マディ ソン校工学部	<a href="https://www.engr.wisc.edu/">https://www.engr.wisc.edu/</a> いずれも、アメリカで発行されている学生向け大学情報冊子「Profiles of American Colleges」に掲載の大学ランキング中、Most Competitive / Highly Competitive / Very Competitive にランクされている難関校。
	北アリゾナ大学	<a href="https://nau.edu/">https://nau.edu/</a>
	サンノゼ州立大学	<a href="http://www.sjsu.edu/">http://www.sjsu.edu/</a>
	ジョージア大学	<a href="https://www.uga.edu/">https://www.uga.edu/</a> いずれも、アメリカで発行されている学生向け大学情報冊子「Profiles of American Colleges」に掲載の大学ランキング中、Most Competitive / Highly Competitive / Very Competitive にランクされている難関校。
	ベレア大学	<a href="https://www.berea.edu/">https://www.berea.edu/</a> いずれも、アメリカで発行されている学生向け大学情報冊子「Profiles of American Colleges」に掲載の大学ランキング中、Most Competitive / Highly Competitive / Very Competitive にランクされている難関校。
	ミシガン大学	<a href="https://umich.edu/">https://umich.edu/</a> いずれも、アメリカで発行されている学生向け大学情報冊子「Profiles of American Colleges」に掲載の大学ランキング中、Most Competitive / Highly Competitive / Very Competitive にランクされている難関校。
	ロードアイランド大 学	<a href="https://www.uri.edu/">https://www.uri.edu/</a>
ワシントン大 学	<a href="http://www.washington.edu/">http://www.washington.edu/</a> いずれも、アメリカで発行されている学生向け大学情報冊子「Profiles of American Colleges」に掲載の大学ランキング中、Most Competitive / Highly Competitive / Very Competitive にランクされている難関校。	
カナダ	クイーンズ大 学	<a href="http://www.queensu.ca/">http://www.queensu.ca/</a> 1841年に設立された公立大学。

国・地域名	大学名	ホームページアドレス及び備考
チリ	チリカトリック大学	<a href="http://www.puc.cl/">http://www.puc.cl/</a> 日本との学生交流も盛んな南米を代表する総合大学。
ブラジル	サンパオロ大学	<a href="http://www.usp.br/internationaloffice/">http://www.usp.br/internationaloffice/</a> ブラジルの「東大」とも称され、これまで多くの優れた人材を輩出している州立大学。
	リオデジャネイロ連邦大学	<a href="https://www.ufrj.br/">https://www.ufrj.br/</a> ブラジルで最も古く、連邦政府管轄下最大の教育・研究機関。海洋工学、経営学、生医科学の分野は、ブラジルにおいて先導的役割を担う。
メキシコ	メキシコ国立自治大学	<a href="https://www.unam.mx/">https://www.unam.mx/</a> 中南米一の規模と学術水準を持つ総合大学。
オーストラリア	オーストラリア国立大学	<a href="http://www.anu.edu.au/">http://www.anu.edu.au/</a>
	クィーンズランド大学	<a href="http://www.uq.edu.au/">http://www.uq.edu.au/</a> オーストラリアにおける1998年度 University of the Year に選出された有力校。
	シドニー工科大学	<a href="https://www.uts.edu.au/">https://www.uts.edu.au/</a>
	ラ・トロープ大学	<a href="http://www.latrobe.edu.au">http://www.latrobe.edu.au</a>
アラブ首長国連邦	アラブ首長国連邦大学	<a href="https://www.uaeu.ac.ae/en/">https://www.uaeu.ac.ae/en/</a> 1976年に UAE 初の大学として設立された国立総合大学。
イスラエル	エルサレム・ヘブライ大学	<a href="https://new.huji.ac.il/en">https://new.huji.ac.il/en</a> 1925年開学の公立大学。関係者が多数ノーベル賞を受賞しており、イスラエル屈指の名門大学として知られる。
	テクニオン - イスラエル工科大学	<a href="https://www.technion.ac.il/en/home-2/">https://www.technion.ac.il/en/home-2/</a> イスラエルにおける技術者の育成を目的とし、1912年に北部ハイファに設置された。開学は1924年であり、イスラエル最古の大学とされる。ドイツの技術者学校がモデルで、当初は「テクニウム」という名称であったが、1945年にテクニオンと改称された。
	テルアビブ大学	<a href="https://english.tau.ac.il/">https://english.tau.ac.il/</a> イスラエルの中心都市テルアビブにキャンパスを構える公立大学。
トルコ	アンカラ大学	<a href="https://en.ankara.edu.tr/">https://en.ankara.edu.tr/</a> 1946年にトルコの首都アンカラに設立された国立大学で、国内初の高等教育機関とされる。日本語学科があるため日本語学習者が多い。
	中東工科大学	<a href="https://www.metu.edu.tr/">https://www.metu.edu.tr/</a> トルコの首都アンカラにある国立大学。講義は全て英語で行われている。
	ビルケント大学	<a href="https://w3.bilkent.edu.tr/bilkent/">https://w3.bilkent.edu.tr/bilkent/</a> 1984年にトルコの首都アンカラに設立された私立大学。講義は全て英語で行われている。校名の「Bilkent」はトルコ語で「学習と科学の都市」を意味する「bilim kenti」に由来する。
	ボアジチ大学	<a href="http://www.boun.edu.tr/en-US/Index">http://www.boun.edu.tr/en-US/Index</a> トルコの中でも教育レベルが非常に高い大学のひとつ。講義は全て英語で行われる。「ボアジチ」はトルコ語でボスボラス海峡という意味。
エジプト	アインシャムス大学	<a href="http://www.asu.edu.eg/">http://www.asu.edu.eg/</a> 1950年設立の国立総合大学。特に外国語教育の評価が高く、日本語学習者も多い。

### ・学内の選考はどのように行われるか？

大学間交換留学生の募集は、年2回行われます。第1回目は7月頃に募集を開始し、12月頃に学内面接を行います。第2回目は翌年4月に追加募集を行い、同様に学内面接を行います。また、第1回目の募集開始前に大学間交換留学説明会を開催します。

第1回目の募集通知は、7月頃に各学部、学府等の学生担当係及び九州大学のホームページ（Global Gateways）に掲載されます。希望者は申請締切日までに、申請書、学習計画、成績通知書又は成績証明書、語学力を証明する書類（TOEFL iBT または IELTS のスコア等）等の書類を提出してください。第2回目の追加募集についても4月に同様に通知しますが、第1回目の募集に比べると留学先大学の選択範囲や奨学金を受給できる可能性が少なくなります。面接は、留学を希望する言語で行います。「留学目的をしっかりと持ち交換留学生としてふさわしい人物か」「留学に十分な語学力があるか」などを審査します。

この面接の結果を総合的に判断して交換留学候補者を決定します。この決定はあくまでも、九州大学から留学希望大学へ推薦するという意味で、留学の最終決定は受入側大学が審査のうえ行います。

### ・外国語はどれくらいできたら良いか？

英語圏の大学（非英語圏の大学で行われる英語プログラムを含む）では、現状では TOEFL iBT（インターネットテスト）で概ね79点以上、または IELTS で6.0以上の点数が受入側大学から要求されます。出来るだけ早く TOEFL iBT または IELTS を受験し、この条件をクリアしておく必要があります。

また、英語圏以外の大学では、留学希望国の言語の運用能力が要求されます（英語プログラムへの留学の場合を除く）。

中国語圏への本格的な留学を目指す人が、語学力をアップさせ、現地体験もできるよう、3週間の中国語研修【CLP-C】を実施しており、学内選考のうえ、毎年20名程度を台北へ派遣しています。このプログラムは、大学の支援により少ない負担で研修を受けることができます。

他にも語学力向上のための短期プログラムがあります。詳細については、下記をご覧ください。

<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/>

### ・海外留学の情報収集（ウェブサイト、メールマガジンなど）

九州大学の Global Gateways に「九大生向け留学情報」を掲載しています。

(<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study/>)

また、過去の留学生の帰国報告も掲載しています。

九州大学海外留学メールマガジンでは、留学を希望する方々に有益な情報を随時配信しています。学生ポータルシステムより、本人のみ登録できます。ユーザー ID とパスワードは、教育情報システム（履修登録などを行うシステム）と共通です。

そのほか、英語圏の大学への交換留学を目指す場合には、TOEFL 情報の掲載された CIEE ホームページ (<https://www.cieej.or.jp/toefl/>)、IELTS 情報の掲載された英検ホームページ (<https://www.eiken.or.jp/ielts/>) も役立ちます。総合的な留学情報としては、日本学生支援機構（JASSO）のホームページ (<http://www.jasso.go.jp/ryugaku/>) も参考になります。

### ・交換留学の問い合わせ先

国際部留学課（伊都地区センター4号館4階）

TEL 092-802-2224・2281・2211

E-mail : [ryugaku@jimu.kyushu-u.ac.jp](mailto:ryugaku@jimu.kyushu-u.ac.jp)

## ② 海外留学のための奨学金制度

留学する際に奨学金がもらえるか、ということは非常に重要なポイントになってきます。留学が容易になるように、様々な奨学金・渡航費補助があります。海外留学のための奨学金・渡航費補助のうち、主なものは以下のとおりです。中には、交換留学生のみが対象となるものもあるので、前述の Global Gateways を確認して下さい。

### 給付型奨学金

- ・九州大学交換留学奨学金 [月額6万円]
- ・日本学生支援機構 (JASSO) 海外留学支援制度 (協定派遣) 奨学金 [月額6万円～10万円]  
※月額は派遣地域により異なります。
- ・TOMODACHI 住友商事奨学金プログラム米国大学への交換留学生 (学部) 生対象 [180万円/1年間]
- ・LMU-DAAD 奨学金 (ミュンヘン大学に留学する学生1名対象) [月額650ユーロ]
- ・ドイツ・バーデンヴュルテンベルク州奨学金 (ホーエンハイム大学に留学する農学・経済学の所定の分野の学部・大学院生 (1～2名対象)) [月額700ユーロ]
- ・経団連グローバル人材育成スカラーシップ (200万円/8ヵ月 (ただし理工系は6ヵ月) 以上1年未満)
- ・百賢奨学金 (12,500USドル/1年間)  
※中国、香港にある指定の大学間協定校に1年間交換留学する学生対象

### 貸与奨学金

- ・公益財団法人福岡よかトピア国際交流財団日本人大学生留学奨学金  
欧米、オセアニア、シンガポール：1年120万円、半年60万円、短期30万円  
上記以外の国：1年60万円、半年30万円、短期15万円
- ※福岡都市圏で創業、または福岡の地場企業に就職し、創業及び就職の期間が通算36か月に達した場合、返還免除

### 在学中の短期留学に係る貸与奨学金

- ・日本学生支援機構 第一種奨学金 (海外協定派遣対象)  
対象は、日本学生支援機構の海外留学支援制度 (協定派遣) 奨学金の給付を受ける学生のうち、3か月以上1年 (ダブルディグリーは2年) 以内の期間で短期留学する学生  
貸与額は第一種奨学金と同じ。
- ・日本学生支援機構 第二種奨学金 (短期留学)  
対象は、本学在学中に、学生交流協定等に基づき3か月以上1年以内の短期留学をする学生等  
貸与額は次のとおり。  
学部生：月額2万円～12万円 (1万円きざみ) の選択制等  
大学院生：月額5万円、8万円、10万円、13万円、15万円の選択制等

### 学位取得のための留学に係る貸与奨学金

- ・日本学生支援機構 第一種奨学金 (海外大学院学位取得型対象)  
対象は、日本学生支援機構の海外留学支援制度 (大学院学位取得型) 奨学金の給付を受ける学生  
修士課程相当：月額5万円または8万8千円  
博士課程相当：月額8万円または12万2千円
- ・日本学生支援機構 第二種奨学金 (海外)  
対象は、海外の大学・大学院へ進学を希望する学生

貸与額は、第二種奨学金（短期留学）と同じ。

#### 九州大学基金による海外留学等支援

- ・九州大学基金支援助成事業「海外留学支援事業」  
（学部・大学院共通 海外留学渡航支援）[留学先地域により上限10万円又は20万円（精算支給）]  
（学部 短期留学支援）[6万円（定額支給）]  
（大学院 国際会議等参加支援）[国際会議開催地域により5万円～25万円（定額支給）]
- ・中本博雄賞「海外留学支援事業」  
月額10万円+準備金（地域に応じて）5万円～25万円

#### その他九州大学による海外留学支援

- ・九州大学「海外留学支援事業」（大学院 中・長期留学支援）[6か月以下：50万円、6か月を超える：100万円（定額支給）]
- ・九州大学「海外留学支援事業」（大学院 短期留学支援）[6万円（定額支給）]

#### 日本学生支援機構海外留学支援制度（大学院学位取得型）

対 象：海外の大学院に学位取得（ダブルディグリープログラム等も含む）を目的として留学する学生

支援期間：修士2年以内、博士原則3年以内

支援内容：奨学金、授業料（上限250万円/年）

応募方法：大学取りまとめ応募

URL：[http://www.jasso.go.jp/ryugaku/tantoshu/study\\_a/long\\_term\\_h/](http://www.jasso.go.jp/ryugaku/tantoshu/study_a/long_term_h/)

#### 外国政府奨学金

URL：[http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship\\_foreign/](http://ryugaku.jasso.go.jp/scholarship/scholarship_foreign/)

#### その他

海外の大学のサマーコースへの参加費用が一部援助される制度や、民間団体からの派遣留学生への奨学金制度などがあります。

奨学金等に関する情報は、Global Gateways に掲載しています。

URL：<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/intlweb/study>



### ③ 外国人留学生の受入れ

九州大学では、海外からの留学生を受け入れるための各種留学プログラムを設けており、在籍する留学生は現在2,328（2020年5月1日現在）名を数えます。

留学生のケアのため、来日したばかりの留学生にサポーターやチューターをつけることにより、彼らが日本での生活に慣れるよう支援しています。これから海外留学を考えている九大学生の皆さんにとっては、彼らとの交流により、海外の大学事情や生活習慣などについて聞くことができ、大変実り多いものになる制度です。詳細は、国際部留学課へお尋ねください。

#### ・留学生センター

留学生センターは、本学の学部や大学院で学ぶ外国人留学生に対する日本語・日本事情教育、修学・生活上の問題に関する相談指導を行うとともに、短期留学プログラム（JTW、日本語・日本文化研修コース、SIJ、AsTW）や大学院進学前の日本語予備教育を行っています。

JTW、SIJ 及び AsTW では、人文・社会科学系を中心に授業をすべて英語で行っており、基幹教育科目のひとつとして日本人学生も履修することができます。受講には、TOEFL ITP で530点以上またはそれ同等の英語力が必要ですが、留学先での授業を予備体験することができます。AsTW は ASEAN 諸国の大学において2週間開催し、ASEAN をはじめとする学生と共に英語で ASEAN について学びます。

留学生センターの詳細については、下記ホームページをご覧ください。

<http://www.isc.kyushu-u.ac.jp/center/home.htm>

# 9 就職及び進学

## 1 就職

「就職」を考えるなんて、まだまだ先のことだと思いませんか？

入学したばかりの皆さんにとって、それは当然のことかもしれません。でも、将来を見据えた充実した学生生活を送るためには、今から自分の将来のことを思い描いても早すぎるということはありません。

学務部キャリア・奨学支援課では、そんな皆さんの就職・進路選択をサポートするための様々な企画を1年生～4年生対象に行っています。ぜひ、色々なチャンスをとらえて、充実した4年間を過ごしてください。

### 〔1・2年生対象のプログラム〕

～自分の現在・未来について考えてみよう～

「キャリアガイダンス」

低年次の学生を対象に「主体的に進路を選択する能力の育成や就業意識の形成」を支援するガイダンスを実施しています。

### 〔自己啓発プログラム〕

実践的な英語能力を育成するためのスキルアッププログラムです。

● TOEIC 対策プログラム（英語）

（実施時期：10月～11月〈8週間コース・土日集中コース〉）事前・事後にTOEIC・IPテストを実施します。

### 〔インターンシップ〕

就業体験を通じて、本当に自分のやりたいこと等を知る絶好の機会です。

本学では、公的団体等と連携し、様々なプログラムを提供しています。

### 〔ガイダンス〕

～実践的就職活動を知ろう～

3年生後学期には、いよいよ就職活動が本格化します。企業就職、公務員試験受験を目指す方は、「実践的就職活動のアドバイス」を役立てましょう。

● 企業希望者向け就職ガイダンス

エントリーシート対策、面接対策、業界・企業研究セミナー、内定者座談会等

● 公務員希望者向け就職ガイダンス

### 〔公務員試験対策講座〕

～国家・地方上級合格を目指そう～

公務員を目指す皆さんを対象に九州大学生生活協同組合主催の対策講座（約1年間）を学内で実施しています。受講にも便利で、市価よりも安価で受講できます。

## 〔その他のプログラム〕

その他、皆さんの就職活動に役立つ様々なプログラムを、各キャンパスにて実施しています。

- 就職セミナー  
実践的な就職活動についての講義や模擬面接の実施（3年後学期～4年前学期）
- 学内合同企業説明会  
各企業の人事担当者を招いての学内合同企業説明会（3年後学期）
- 学内個別企業説明会  
随時開催、HP や学部等の掲示でお知らせします。
- 就職フェア  
未内定者のための企業説明会（4年前学期）

## キャリア・就職支援情報について

キャリア・就職支援に関する情報（プログラムやガイダンスのお知らせ、求人情報検索方法等）は全て下記ホームページに掲載しています。1年生の時から、チェックする習慣をつけましょう。

- 九州大学 Web サイト <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/employment/>  
教育・学生支援 → キャリア・就職支援

## 〔就職情報室について〕

就職資料の閲覧のための専用室を設けています。在学生はどなたでも利用できますので、お気軽にお越しください。

場 所：伊都・イーストゾーン イースト1号館2階E-B-204室  
(81 ページ伊都キャンパス⑩)  
伊都・ウエストゾーン ウェスト4号館2階202室  
(80 ページ伊都キャンパス⑨)

時 間：伊都地区 9:00～17:00（土、日、祝日等の休日は休み）  
12 / 29～1 / 3 は閉室

資料・設備：企業概要、公務員募集要項、就職関連図書 等々

★九州大学指定履歴書、その他資料を配付しています。

注）夏休み期間中等は、開室時間が変更になる場合がありますのでご注意ください。





## ② 就職相談について

豊富な経験と専門的知識を持つ「進路・就職アドバイザー」による相談を行っています。学年にかかわらず（1年生も大歓迎）、どなたでも利用できます。どんなささいな悩みでも相談に応じますので、お気軽にお越しください。

また、就職・将来に関する悩み以外にも、日々の大学生活において漠然とした悩みが生じるかもしれません。そんな時には、「学生相談室」「なんでも相談窓口」等、皆さんのニーズに合わせた相談窓口がありますので、お気軽に利用してください。（4. キャンパスライフ・健康支援センター 17ページ参照）

より充実した学生生活が、より良い未来につながります！！

- ・ 将来なんてわからない
- ・ 今、何をすべきなの？
- ・ 就職か進学か悩んでいる？
- ・ 就職活動はどうすればいいの？
- ・ エントリーシートの書き方は？
- ・ 面接対策は？
- ・ どうすれば内定をもらえるの？

こんな悩みは誰もが持つものです。そんなときには、ただちに

**「就職相談を活用しよう!!」**

### 〔就職相談のご案内〕

日 時：（伊都地区イーストゾーン及びウエストゾーン）  
毎週月曜日～金曜日 12:00～16:45

（病院地区）毎週水曜日 12:00～16:45

（大橋地区）毎週水・金曜日 12:00～16:45

（筑紫地区）毎週火・木曜日 12:00～16:45

※土日祝日、12月29日～1月3日は休み

※進路・就職アドバイザーごとに担当曜日が異なります



場 所：（伊都地区）イースト1号館2階E-B-204室 就職情報室・就職相談室

（伊都地区）ウエスト4号館2階202室 就職情報室・就職相談室

（病院地区）サイエンスプラザ 1階 学生セミナー室

（大橋地区）管理棟1階 学生相談室

（筑紫地区）総合研究棟（C-CUBE）3階 304号室

対 象：学部1年生～博士後期課程学生まで、学年を問わずどなたでも利用できます。

対 象：オンラインもしくは対面形式で実施

予 約：キャリア・奨学支援課キャリア・就職支援係宛に、原則、予約希望日の前営業日12:00までに相談申込票を添付してメールで申し込んでください。

H P： <https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/employment/consultation>

【学外施設のご案内】

首都圏、関西地区、福岡市内で就職活動を行う学生のみなさんは、本学の**東京オフィス**、**大阪オフィス**、**博多駅オフィス**を利用することができます。お気軽にご利用ください。

●東京オフィス

- 【時間】月～金 10:00～17:00
- 【住所】東京都千代田区有楽町1丁目10番1号  
有楽町ビル6階 605-606区
- 【連絡先】03-3211-8825
- 【E-mail】tokyo-office@jimu.kyushu-u.ac.jp
- 【Webサイト】<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/external/tokyo/>

●大阪オフィス

- 【時間】月～金 10:00～17:00
- 【住所】大阪市北区梅田1丁目3番1-600号  
大阪駅前第1ビル6階 1-117号
- 【連絡先】06-4797-6280
- 【E-mail】osaka-office@jimu.kyushu-u.ac.jp
- 【Webサイト】<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/external/osaka/>

●博多駅オフィス

- 【時間】月～金 10:00～22:30  
土日祝日 10:00～17:00
- 【住所】福岡市博多区博多駅中央街1番1号 JR博多シティ10階
- 【連絡先】092-409-6891
- 【E-mail】hakataoffice@jimu.kyushu-u.ac.jp
- 【Webサイト】<http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/facility/external/hakata/>

※設備等（各オフィスで異なります）

- ・インターネット接続可能PC
  - ・LAN配線（有線・無線）
  - ・就職関連書籍
  - ・九大履歴書
- 等

※オフィスごとに利用方法が異なります。各自確認してください。

就職に関する問い合わせ先：学務部キャリア・奨学支援課

場所：伊都地区センターゾーンセンター1号館（2階）

時間：9:00～17:00（土日祝休日、12/29～1/3休み）

電話：092-802-5897

H P： <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/education/employment/>

教育・学生支援 → キャリア・就職支援

★どんなささいなことでも遠慮せずにお問い合わせください。

③ 国家試験・資格一覧表

(2020(令和2)年11月)

- 〔区分〕 1→科目の履修(卒業)を要件とする資格  
 2→科目の履修(卒業)で受験資格のある試験  
 3→科目の履修(卒業)後実務経験を要件とする資格  
 4→科目の履修(卒業)後実務経験を要件とする試験  
 5→科目の履修(卒業)後指定の職就任を要件とする資格  
 6→前提となる資格を取得して得られる資格  
 7→前提となる資格を取得後実務経験を要件とする資格  
 8→国が認定する1～7以外の資格又は試験

学 部	学 科	区 分	資 格 ・ 試 験 名
文 学 部 教 育 学 部		5	学芸員
		4	公認心理師試験
		4	公認心理師試験
		5	児童福祉司
		5	社会教育主事補
		7	社会教育主事
		1	社会調査士
理 学 部	全 地 球 惑 星 科 学 共 通 科	5	学芸員
		1	測量士補
		3	測量士
医 学 部	医 保 健 護 学 科 科 攻	2	医師国家試験
		2	看護師国家試験 *保健師国家試験 (看護師国家試験受験資格に必要な履修科目に加え、保健師国家試験受験資格に必要な選択科目を履修した者)
菌 学 部 薬 学 部	放 射 線 技 術 科 学 専 攻 科 臨 床 薬 学 科	2	診療放射線技師国家試験
		2	臨床検査技師国家試験
		2	歯科医師国家試験
		2	甲種危険物取扱者
		3	公害防止管理者
		1	毒物劇物取扱責任者
		1	食品衛生管理者
		1	飼料製造管理者
		2	臨床検査技師
		5	食品衛生監視員
		2	薬剤師国家試験
		1	医療用具の製造所の責任技術者
		6	化粧品の製造所の責任技術者
		6	食品衛生管理者
		6	医療部外品の製造所の責任技術者
		6	食品衛生監視員
		6	医薬品の製造業の管理者
		7	環境計量士(および主任計量者)
		6	船舶に乗り組む衛生管理者
		2	登録販売者
		2	甲種危険物取扱主任者
		2	技術士試験
		3	公害防止管理者
		3	第一種電気主任技術者
		2	甲種危険物取扱者
		2	放射線取扱主任者試験
		4	衛生管理者
2	環境計量士		
2	第1種圧力容器取扱作業主任者		
2	ガス主任技術者		
2	甲種危険物取扱者		
2	放射線取扱主任者試験		
4	衛生管理者		
2	環境計量士		
2	第1種圧力容器取扱作業主任者		
2	ガス主任技術者		
2	甲種危険物取扱者		
2	放射線取扱主任者試験		
4	衛生管理者		
2	環境計量士		
2	第1種圧力容器取扱作業主任者		
2	ガス主任技術者		
2	甲種危険物取扱者		
8	特定化学物質作業主任者		
8	放射線取扱主任者		
8	環境計量士		
8	第一種圧力容器取扱作業主任者		
6	特定第一種圧力容器取扱作業主任者		
8	ガス主任技術者		
4	安全衛生管理者		
8	高圧ガス製造保安責任者乙種		
7	エネルギー管理士		
4	一級建設機械施工技士試験		
4	一級ボイラー技士免許試験		
4	特級ボイラー技士免許試験		
4	二級建設機械施工技士試験		

就職及び進学

学 部	学 科	区 分	資 格 ・ 試 験 名	
工 学 部	機 械 工 学 科	4	二級ボイラー技士免許試験	
		4	自動車整備士	
	航 空 宇 宙 工 学 科 量 子 物 理 工 学 科	4	一級建設機械施工技師試験	
		6	放射線取扱主任者	
		6	エックス線作業主任者	
		7	原子炉主任技術者	
		6	核燃料取扱主任者	
		2	甲種危険物取扱者	
		7	エネルギー管理士	
		6	第一種冷凍空調技士	
		4	溶接管理技術者評価試験	
		船 舶 海 洋 工 学 科 地 球 資 源 シ ス テ ム 工 学 科	2	火薬類取扱保安責任者試験
			3	発破技士
			4	一級建設機械工技術検定
			4	二級建設機械工技術検定
			4	一級土木施工管理技術検定
			4	二級土木施工管理技術検定
			4	一級建築施工管理技術検定
			4	二級建築施工管理技術検定
			4	一級電気工事施工管理技術検定
			4	二級電気工事施工管理技術検定
	土 木 工 学 科	4	一級管工事施工管理技術検定	
		4	二級管工事施工管理技術検定	
		4	一級造園施工管理技術検定	
		4	二級造園施工管理技術検定	
		3	測量士	
		1	測量士補	
		4	1級土木施工管理技士	
		4	2級土木施工管理技士	
		4	コンクリート技士	
		4	コンクリート主任技士	
		4	コンクリート診断士	
		4	コンクリート構造診断士	
		4	土木鋼構造診断士	
		4	海洋・港湾構造物維持管理士	
		2	火薬類取扱保安責任者	
		4	特別上級土木技術者	
		4	上級土木技術者	
		4	1級土木技術者	
		2	2級土木技術者	
		建 築 学 科	2	一級建築士試験
			2	二級建築士試験
			2	木造建築士試験
			2	インテリアプランナー
	4		コンクリート主任技士試験	
	4		コンクリート技士試験	
	4		コンクリート診断士試験	
4	一級建設機械施工技士試験			
4	二級建設機械施工技士試験			
4	一級土木工事技術者試験			
4	建築設備士試験			
4	一級土木施工管理技術検定			
4	二級土木施工管理技術検定			
芸 術 工 学 科	2		一級建築士試験	
	2		二級建築士試験	
	2	木造建築士		
	2	インテリアプランナー※		
	2	インテリアプランナー※		
農 学 部	( 環 境 設 計 コ ー ス ) ( インダストリアルデザインコース )	5	学芸員	
		4	技術士	
	生 物 資 源 環 境 学 科 ( 生 物 資 源 生 産 科 学 コ ー ス ・ 生 物 生 産 環 境 工 学 分 野 )	1	修習技術者	
		3	測量士	
		4	コンクリート主任技士試験	
		1	測量士補	
		4	一級建設機械施工技術検定	
		4	二級建設機械施工技術検定	
		4	一級土木施工管理技術検定	
		4	二級土木施工管理技術検定	
		4	一級建築施工管理技術検定	
		4	二級建築施工管理技術検定	
	4	一級電気工事施工管理技術検定		
	4	二級電気工事施工管理技術検定		
	4	一級管工事施工管理技術検定		
	4	二級管工事施工管理技術検定		
	4	一級造園施工管理技術検定		
	4	二級造園施工管理技術検定		
	( 応 用 生 物 科 学 コ ー ス )	1	毒物及び劇物取扱責任者	
	( 地 球 森 林 科 学 コ ー ス )	1	食品衛生管理者	
		5	食品衛生監視員	
	( 動 物 生 産 科 学 コ ー ス )	1	樹木医補	
		4	一級造園施工管理技術検定	
		4	二級造園施工管理技術検定	
		1	森林情報士(森林GIS部門)2級	
		8	家畜人工受精師	
		1	食品衛生管理者	
5		食品衛生監視員		

※令和3年度入学者用にカリキュラム認定申請予定です。

## 4 2019(令和元)年度 学部卒業者の進路状況

(2020(令和2)年5月1日現在)

項目 学部	①卒業 者数 ②+ ④+ ⑤	②大 学院 (修 士・ 博 士 前 期 課 程) 進 学 者 数	③就 職 希 望 者 数	④就 職 決 定 者 数	⑤進 学 ・ 就 職 以 外 の 者	⑥就 職 率 ④/ ③	昨 年 度 就 職 率	④就職決定者 内訳				⑦進 路 決 定 率 ②+ ④/ ①	昨 年 度 進 路 決 定 率	
								企業 等	教 員	公 務 員	そ の 他			
文 学 部	153 (93)	14 (5)	127 (83)	119 (76)	20 (12)	93.7%	90.1%	91 (62)	7 (1)	20 (12)	1 (1)		86.9%	80.3%
教 育 学 部	52 (32)	17 (12)	34 (20)	32 (19)	3 (1)	94.1%	94.6%	22 (14)		10 (5)			94.2%	92.5%
法 学 部	200 (77)	28 (10)	131 (56)	128 (55)	44 (12)	97.7%	91.5%	72 (29)		56 (26)			78.0%	84.7%
経 済 学 部	245 (60)	13 (6)	191 (44)	179 (42)	53 (12)	93.7%	95.6%	156 (34)	2	19 (7)	2 (1)		78.4%	78.1%
理 学 部	283 (60)	218 (46)	57 (14)	49 (12)	16 (2)	86.0%	86.7%	36 (7)	7 (2)	5 (3)	1		94.3%	90.7%
医 学 部	248 (131)	44 (26)	200 (102)	196 (101)	8 (4)	98.0%	93.9%	192 (97)	1 (1)	3 (3)		108 (19)	96.8%	92.0%
歯 学 部	49 (20)		39 (18)	39 (18)	10 (2)	100.0%	100.0%	39 (18)				39 (18)	79.6%	81.1%
薬 学 部	72 (22)	42 (7)	25 (15)	25 (15)	5	100.0%	97.0%	23 (13)		2 (2)			93.1%	93.8%
工 学 部	850 (84)	696 (53)	132 (26)	125 (25)	29 (6)	94.7%	89.3%	106 (21)		19 (4)			96.6%	94.0%
芸術工学部	200 (81)	106 (32)	81 (43)	78 (42)	16 (7)	96.3%	97.0%	77 (42)		1			92.0%	91.9%
農 学 部	241 (109)	165 (74)	69 (33)	66 (32)	10 (3)	95.7%	100.0%	52 (25)	1 (1)	12 (6)	1		95.9%	95.7%
21世紀プログラム課程	22 (15)	2 (1)	19 (14)	18 (14)	2	94.7%	94.4%	18 (14)					90.9%	95.5%
計	2,615 (784)	1,345 (272)	1,105 (468)	1,054 (451)	216 (61)	95.4%	93.5%	884 (376)	18 (5)	147 (68)	5 (2)	(147) (37)	91.7%	90.1%

注1) 各欄の下段( )は、女子の内数

※「⑤進学・就職以外の者」は司法試験等国家試験準備、専門学校生、研究生等を含む。

## ⑤ 教育職員免許状取得方法について

中学校及び高等学校教諭免許状を取得するためには、教育職員免許法等に従って、所定の単位を修得する必要があります。免許状取得に必要な単位等については、「基幹教育履修要項」並びに各学部の「履修要項」及び「教職課程の手引」等を参照してください。

現在、各学部・学科で課程認定を受けている免許状の種類は下記のとおりです。

### 記

学 部	学 科	一 種 免 許 状
文 学 部	人 文 学 科	外国語〔英〕(中) 外国語〔英、独、仏、中〕(高) 国語(中) 国語(高) 社会(中) 地歴(高) 公民(高)
教 育 学 部		社会(中) 地歴(高) 公民(高)
法 学 部		社会(中) 地歴(高) 公民(高)
経 済 学 部	経 済 ・ 経 営 学 科、 経 済 工 学 科	※社会(中) 公民(高)
理 学 部	物 理 学 科	理科(中) 理科(高) 数学(中) 数学(高)
	化 学 科	理科(中) 理科(高)
	地 球 惑 星 科 学 科	理科(中) 理科(高)
	数 学 科	数学(中) 数学(高) 情報(高)
	生 物 学 科	理科(中) 理科(高)
農 学 部	生 物 資 源 環 境 学 科	理科(中) 理科(高) 農業(高) 水産(高)

※ 社会(中)は、経済・経営学科のみ。

## ⑥ 進学

前ページの表に見られるように、学部卒業後、更に高度な勉学を続けるため、大学院（修士課程）に進学する人が少なくありません。その多くは、本学の大学院に進学していますが、他の大学の大学院に進学する人もいます。

なお、各学府（歯除く）ごとの2020（令和2）年度の入学試験日及び試験科目を掲載しますので参考にしてください。

学 府 名	試 験 日	試 験 科 目
人 文 学 府	2020/9/3～9/4（1期） 2021/2/4～2/5（2期）	外国語、専修科目、口頭試問
地 球 社 会 統 合 学 府	2020/9/28～9/29（夏季） 12/9（個別選考） 2021/2/12～2/13（冬季）	外国語、専修科目、口頭試問 ※英語については、英語検定試験（TOEIC、TOEFL、IELTS）のスコアを利用する。
人 間 環 境 学 府	2020/8/25～8/26（夏季） 2021/2/4～2/5（冬季） ※冬季日程は、専攻・コースにより試験日が異なる。	外国語、専攻別の試験科目、口述試験 一部の専攻では、外国語（英語）について筆記試験を実施せず、英語検定試験（TOEIC、TOEFL）のスコアを利用する。
法 学 府	2020/9/17～9/18（秋季） 2021/2/9～2/10（春季）	研究者コース 主履修科目、選択科目、外国語、口頭試問 専修コース 主履修科目、選択科目又は外国語、口頭試問
法 務 学 府	(第1次選抜) 書類選考 (第2次選抜) 2020/10/31～11/1	(第1次選抜) 書類選考 (第2次選抜) 既修者コース：法学専門試験 未修者コース：論文試験 ※併願あり
経 済 学 府	2020/10/7 産業マネジメント専攻 (専門職大学院・ビジネススクール) (一般選抜) 2020/10/31～11/1 (特別選抜) 2021/1/24	(第1次選抜) 書類審査 (第2次選抜) 口頭試問 ※英語については、英語検定試験 (TOEFL、TOEIC、IELTS、Cambridge Examination) のスコアを利用する。 (第1次選抜) 出願書類による審査 (第2次選抜) 口頭試問
理 学 府	物理学専攻 2020/8/29～8/30 化学専攻 2020/8/29～8/30 地球惑星科学専攻 2020/8/29～8/30	専攻科目、英語、口頭試問 ※英語については、物理学専攻・地球惑星科学専攻は TOEIC 又は TOEFL、化学専攻は TOEIC のスコアを利用する。
数 理 学 府	2020/8/29～8/30	数学、口頭試問
システム生命科学府	2020/8/4（夏季） 2020/9/28（秋季） 2021/2/1（冬季）	専門科目筆記試験、外国語（英語 TOEIC、TOEFL（生命医科学講座、分子生命科学講座、生命理学講座は、TOEICのみ））、口述試験
薬 学 府	創薬科学専攻修士課程 2020/7/14（推薦特別選抜） 2020/7/14（奨学特別選抜） 2020/8/17（一般選抜・春季/秋季） 臨床薬学専攻博士課程（4年制） 2020/8/17（一般選抜・春季・第1期） （一般選抜・秋季・第2期） 2021/1/22（一般選抜・春季・第2期） （一般選抜・秋季・第1期）	外国語（英語）、志望理由書、推薦書、口頭試問 外国語（英語）、3年後期までの専攻教育科目の成績（GPT）、面接 外国語（英語）、専門科目 ※英語検定試験（TOEIC 又は TOEFL）の公式スコアを利用する。 外国語（英語）、専門科目、論文発表 外国語（英語）、専門科目、論文発表 ※英語検定試験（TOEIC 又は TOEFL）の公式スコアを利用する。
医 学 系 学 府	2020/8/7 医科学専攻修士課程 2020/8/29（前期）医療経営・管理学専攻 2021/1/9（後期）医療経営・管理学専攻 2020/8/17 保健学専攻	外国語（英語）、生物学全般、面接 小論文、外国語（英語）・面接 小論文、学力試験（専門基礎知識）、面接 専門科目、英語（小論文）、面接
工 学 府	2020/8/24～8/25、8/27 2020/9/23～9/24	外国語（英語）、数学、専門科目、口頭試問 ※英語検定試験（TOEIC、TOEFL、専攻によっては IELTS も可）のスコアを利用する専攻もある。
芸 術 工 学 府	2020/8/18～8/19	外国語（英語）、専門科目、小論文、面接
システム情報科学府	(特別試験) 2020/11/16、12/5～12/6 (一般試験) 2020/12/5～12/6	外国語（英語）、数学、専門科目、口頭試問
総 合 理 工 学 府	2020/10/31～11/1 2020/11/21～11/22	(口述試験) (筆答試験) 外国語（英語）、数学、専門科目、口頭試問 ※外国語（英語）については英語検定試験（TOEIC、TOEFL）のスコアを利用する。 ※2020年度に実施した入学試験は、改組の関係で実施時期が通常と異なる。2021年度の入学試験は、2021年7～8月に実施予定。
生物資源環境科学府	2020/8/18～8/19	専門科目、口頭試問※外国語資格試験のスコアを利用する。
統 合 新 領 域 学 府	ユーザー感性学専攻 2020/7/18 オートモーティブサイエンス専攻 (第1次選抜) 書類選考 (第2次選抜) 2020/7/25 ライブラリーサイエンス専攻 2020/7/11	書類選考、口頭試問 (第1次選抜) 書類選考 (第2次選抜) 口頭試問 ※英語検定試験（TOEIC、TOEFL）のスコアを利用する。 書類選考、英語検定試験（TOEIC、TOEFL）のスコアを利用する。小論文、口頭試問

## ⑦ 大学院各学府紹介

### 人文科学府 <http://www2.lit.kyushu-u.ac.jp/>

#### ○特色

人文科学府は、文学科に含まれる諸学問をさらに専門的に研究するための研究教育組織です。その使命は、将来の研究者を養成することにあるのはもちろんのこと、複雑化し多様化する現代社会の中で、人間と社会を広く深く理解して行動する社会人を育成することにあります。

何であれ何かを理解するには、それとは別のもつと比較して、両者の間の異同を見きわめることが必要です。現代の人間と社会を理解するにも、過去の歴史を知ることや、過去の人間が遺した書物や作品を読み解くこと、さらにまた、日本とは異なる地域や文化と比較対照することが重要な手懸りになります。それらの手懸りによって私たちの持っている知識や常識を自覚化し、検討し、より正しい真理を研究していくのが人文科学府の営みです。

人文科学府は、三つ専攻から成っています。それぞれの特徴は次の通りです。

#### (1) 人文基礎

この専攻が研究対象とするのは、過去の人間が考えたことや芸術作品として表現してきたものです。一冊の書物、一枚の絵にも汲みつくせないほど豊かな世界が表現されています。それらに表現された意味を読み解きながら、それを通じて同時に、私たちの自己理解を吟味していきます。見る努力をすれば、豊かな世界がきっと見えてくるでしょう。

#### (2) 歴史空間論

この専攻では、人間を歴史という時間軸に沿って、また、地理という空間軸に沿って研究します。現在を知るには現在に至るまでの歴史を知ることが、また、ある地域を知るには別の地域との違いを知ることが重要です。時間的にも空間的にも視野を広げて人間を見れば、世界今までとは違って見えてくるでしょう。

#### (3) 言語・文学

この専攻が研究対象とするのは広く言って言葉、すなわち言語です。その言語について、文学は言語によって表現された内容を研究し、言語学は言語そのものの構造や規則を研究します。言葉話すのは人間だけです。人間が人間であるのは言葉によってだとすれば、人間が何であるかを知るのに言葉の研究がどんなに重要かが分かるでしょう。

#### ○人文科学府専攻及び分野

専 攻	分 野
人文基礎	哲学・倫理学、東洋思想、芸術学、広人文学コース
歴史空間論	日本史学、アジア史学、広域文明史学、地理学
言語・文学	日本・東洋文学、西洋文学、言語学

### 地球社会統合科学府 <http://isgs.kyushu-u.ac.jp>

地球社会統合科学府は、20年間の学際的な教育・研究に実績を持つ比較社会文化学府を改組して、2014年4月に発足した大学院です。本学府は、学部を持たない独立大学院であり、文理にまたがる統合的学際融合の教育・研究を行います。本学府には約200名の修士・博士後期課程の学生が所属し、多数の留学生との交流による国際的な環境のもと、日夜最先端の勉学・研究に励んでいます。所属する教員は約80名であり、自然科学系、人文科学系、社会科学系の学問の垣根を越えて交流し、惑星としての地球、地球をふるさととする生物、そして地球の上で暮らす人々の営みを統合的な学際性に暮らして分析し、広く地球社会的な視野に立つ研究・教育に取り組んでいます。

本学府は1専攻(地球社会統合科学専攻)からなり、次のような6コースから編成されます。

- 1) **包括的地球科学**：地球史的観点から、人類存立の条件としての物質的基盤とそのダイナミズムを解明し、緊急の問題点の提示と解法の提案を行う。
- 2) **包括的生物環境科学**：生物と生命という観点から、地球生命の一つとして人類全体が直面している問題を解明し、現実的解決策の提案を行う。
- 3) **国際協調・安全構築**：武力紛争、人権侵害、権力や富の不平等な配分、経済発展の格差、文化的抑圧、科学技術のリスク、環境破壊などの地球社会の直面する諸課題に対処し、公正で平和な、また格差のない多様な文化の栄える秩序構築に資する理論と将来構想を提案する。
- 4) **社会的多様性共存**：さまざまなレベルの社会を構成する人々や集団の間にある社会的多様性に関する理論と歴史の分析を進めながら、人権が尊重され、互恵的な共存の基盤となるような理論や具体的な未来構想を提案する。
- 5) **言語・メディア・コミュニケーション**：言語や多様なメディア(映画、写真、マンガ、アニメ等)によるコミュニケーションのプロセスを学際的に解明し、社会的共存に不可欠な相互理解を生み出す方法を開発する。
- 6) **包括的東アジア・日本研究**：人類の黎明期から現代までを視野に入れた学際的な視点から、東アジア及び日本社会の歴史と現状を解明し、それを人類の未来構想へとつなげていく。

本学府の特徴は、伝統的な学問領域にとらわれず、自由・独創的で国際的・学際的な視野に立つ教育研究領域を強化拡充していることです。修士課程では、学生一人一人の学問に対する興味と関心に応じて、上記6コースからメインコースとサブコースを組み合わせ、学問的基礎の確立と多角的な視野を身につけます。多様な領域にまたがるオリジナルな共通科目「地球社会統合科学」、「地球社会フィールド調査法」、「外国語ライティング」など斬新なカリキュラムが提供されています。博士後期課程では、それぞれの専門領域の深化を図り、研究者・高度専門職業人を目指します。また、上記6コースとは別に複数の大学院教育プログラム(歴史学拠点コース・国際コースなど)が設定されていることも特徴です。取得できる学位は、修士(学術または理学)と博士(学術または理学)です。

#### 関連する分野

地球科学、生物学、環境科学、自然人類学、地理学、考古学、歴史学、文化人類学、社会学、政治学、経済学、国際関係論、文学、言語学、学際融合分野など



## 人間環境学府 <http://www.hues.kyushu-u.ac.jp/>

国際化や情報化の進展とともに、人間と環境をめぐる問題は大きな変化を示し、環境問題は地球規模でますます深刻化していく方向にあります。

いま私たち人間にとって大切なことは、人間と環境を従来のように分離して捉えるのではなく「人間環境」という形で一体的に捉え、環境とのよりよい共生の在り方を探ることです。

人間環境学府は、こうした社会背景や理念を踏まえて、人間にとって最適な環境のあり方とその創造の方向を探るために新しく生まれてきた学際的な学問領域を、人間学的な視点、教育学的な視点、心理臨床学的な視点、社会文化的な視点、健康科学的な視点、工学的な視点から総合的に研究、教育するための大学院です。人間環境学府は次の専攻（コース）からなりたっています。

一学年の学生定員は、修士95名、博士40名及び専門職30名です。授業科目は、住環境に関するものから人間の内面世界に関わるものまで幅広い科目があり、学生諸君には、専門分野はもちろんのこと、工学的なテクノロジーから文系的なソフト・サイエンスに至る幅広い知見を学修することが期待されています。

- |   |  |
|---|--|
| <p>A. 都市共生デザイン専攻</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●アーバンデザイン学コース（修士）</li> <li>●都市災害管理学コース（修士）</li> <li>●持続都市建築システム国際コース（修士・博士後期）</li> <li>●都市共生デザインコース（博士後期）</li> </ul>              | <p>B. 人間共生システム専攻</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●臨床心理学指導・研究コース（修士・博士後期）</li> <li>●共生社会学コース（修士・博士後期）</li> </ul>                 |
| <p>C. 行動システム専攻</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●心理学コース（修士・博士後期）</li> <li>●健康・スポーツ科学コース（修士・博士後期）</li> </ul>   | <p>D. 教育システム専攻</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●現代教育実践システムコース（修士）</li> <li>●総合人間形成システムコース（修士）</li> <li>●教育学コース（博士後期）</li> </ul> |
| <p>E. 空間システム専攻</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●建築計画学コース（修士）</li> <li>●建築環境学コース（修士）</li> <li>●建築構造学コース（修士）</li> <li>●持続都市建築システム国際コース（修士・博士後期）</li> <li>●空間システムコース（博士後期）</li> </ul> | <p>F. 実践臨床心理学専攻（専門職）</p>   |

## 法学府・法務学府 <http://www.law.kyushu-u.ac.jp/>

法学府修士課程は、研究者・専修（一般選抜、留学生特別選抜、職業人特別選抜）・国際（LL.M.、BiP、YLP、CSPA プログラム）の3つのコースに分かれており、博士後期課程は、研究者・高度専門職業人・国際（LL.D. プログラム）の3つのコースに分かれています。

研究者コース（修士、博士）は、専門分野について研究者として自律して研究活動を行い、又はその他の専門的な業務に従事するために必要な高度の研究能力及びその基礎となる豊かな学識を養う機会を提供します。

専修コース（修士一般・留学生特別選抜）は、大学を卒業した直後の人々が引き続き高度な専門的あるいは実務的知識を修得し、その後社会人としてこれらの知識を利用して活躍できる能力を養う機会を提供します。

専修コース（修士職業人特別選抜）は、社会人に対し、職業活動・社会の中で養われた専門的な知識や手法を、広い視野からの学問的見地に立って、さらに掘り下げて点検し、リフレッシュを試みる機会を提供します。

国際コース（修士LL.M. プログラム、博士LL.D. プログラム）は、主として外国人学生を対象とした「国際経済・ビジネス法」及び「日本法・比較法」に関するプログラムであり、国際社会における法原理について英語による講義が行われ、国際経済の多様な事柄に果敢に挑戦できる能力を養う機会を提供します。他にも国際コースには、YLP プログラム、日本語・英語の両方で学ぶBiP プログラム、アジア比較政治行政を学ぶCSPA プログラムも設置されています。

法務学府というのは、いわゆる「法科大学院」の別称です。

いま、社会はどのような法律家を求めているのでしょうか。現代社会は、「法の支配」が浸透する「法化社会」といわれています。九州大学法科大学院は、そうした中で、実務法曹（弁護士、裁判官、検察官等）を養成し、「社会生活上の医師」として、九州地区のみならず日本社会の隅々に向けて送り出すための教育の場です。そのために、実務家教員をはじめとする多彩な教授陣による、多様なカリキュラムを提供し、豊かな学識と広い視野をもつ法曹の育成に努め、エクスターンなど、法律家としての実務教育にも力点を置いています。さらに、このような教育方針は、2017年度からの六本松リーガルパーク（九州・福岡司法機関集積地区）への大学院施設の移転により、一層強められました。1学年45名の学生たちは、このような恵まれた環境において、各自に学修スペースを与えられ、2年ないし3年の間、教員や学生相互間での密度の濃い、層の厚い交流をすることができ、教え合い・学び合う切磋琢磨の関係を享受しています。

九州・沖縄という日本の一隅から、きらりと光る法律家をたくさん輩出したい。これが九州大学法科大学院の教授陣の目標です。

## 経済学府 <http://www.econ.kyushu-u.ac.jp/>

2000（平成12）年度、長い伝統をもつ九州大学大学院の経済学研究科は、大学院重点化とともに、九州大学独自の学府・研究院制度を導入しました。大学院を教育組織としての学府と研究組織としての研究院に分けました。教育組織は経済学府、研究院は経済学研究院となりました。経済学府は、経済工学、産業・企業システム、国際経済経営の3専攻、経済学研究院は、同様に3部門構成となりました。さらに、2003（平成15）年度からビジネス・スクール＝産業マネジメント専攻が新たに設置され、産業・企業システム、国際経済経営専攻が統合され、経済システム専攻となりました。これで、経済学府は、経済工学、経済システム、産業マネジメントの3専攻、経済学研究院は、経済工学、産業・企業システム、国際経済経営、産業マネジメントの4部門となりました。経済工学専攻は、経済システム解析講座、政策分析講座、数理情報講座の3大講座から構成されています。複雑化・不確実性の度合いを強めつつ進化する現代社会の創造的発展を担い上げる高度専門研究者・専門職業人の養成が目標です。経済システム専攻は、経済システムを「現代経済分析」「世界経済分析」「産業分析」「企業分析」という4つの側面から多面的、多層的、総合的に分析し、高い専門性だけでなく、広い問題関心と鋭敏な現実感覚、複合的な分析能力を身につけ、国際的に活躍できる研究者、専門職業人の養成をめざしています。産業マネジメント専攻は、専門職大学院でMBAを取得する課程として発足しました。この専攻には、他の研究院からも教員が参画し、経済学研究院からは、産業マネジメント部門だけでなく、産業・企業システム、国際経済経営部門からも参画しています。

## 理学府 <http://sci.kyushu-u.ac.jp/>

九州大学では、大学院を教育組織である学府と教員が所属する研究組織である研究員に分離し、研究院がその枠を越えて学府と学部の教育に多様に対応できる制度を導入しています。理学府では、学際領域を含む専門的な教育を深めることができるよう、「物理学専攻」「化学専攻」「地球惑星科学専攻」の3専攻を組織しています。

理学府での教育内容は、最先端の知識とともに強固な基礎学力を備えた人材、独創的思考による課題探求・解決能力を身につけた人材を育成することを目標として、世界第一線で活躍する研究者による体系的指導を行っています。特に、大学院生の『自主性』『学際性』『国際性』を養成するために、リサーチアシスタントとしての研究経験や、国際会議での発表経験を積ませつつ、各研究グループにおいて高度な指導を実践しています。

### ●物理学専攻

時空や物質の究極の姿、及びその基本的・普遍的な法則を、自由な発想で追求し、独創的・先駆的な成果を生む能力を持つ研究者の育成を目指しています。

### ●化学専攻

各種元素の特性と、分子の構築原理、反応機構、機能発現、分子の設計、新規合成法の開発、分子集合体の構造・物性・機能などを、最先端の理論及び実験手法を用いて教育し、独創的な研究能力を身につけます。これにより、社会に貢献できる化学専門家を育成することが目標です。

### ●地球惑星科学専攻

地球惑星の起源・進化から、原状・未来にわたる広い領域の問題の解決に向けた研究の立案・計画、調査・観測・実験理論・解析にまたがる多彩な手法を学ぶことにより、学術的素養と多角的・学際的視野を涵養して、研究者、教育者、高度専門職業人の養成を目指します。

## 数 理 学 府 <http://www.math.kyushu-u.ac.jp/>

### 教育方針と目的

数理学府では、修士課程および博士後期課程において幅広い数学の研究成果の基礎の上に、多様で先端的な数学の教育を行っています。教育目的は数学の発展とその応用推進を担う人材や数理学を背景におく社会の諸分野で指導的役割を果たす創造的人材の養成であり、これにより社会に貢献したいと考えています。より詳しくは、純粋から応用まで幅広い数学分野の教育を実施し、数理学の先端的な研究分野で活躍する研究者及び数学教育を担う人材、並びに高度技術化社会の発展に貢献する数理工学技術者を養成することを目標としています。

### 教育組織と学生の受入方針

本学府は数理学専攻の単一専攻からなります。本学府は数学関連の教員組織としては全国一の規模を誇り、幅広い数学分野で活躍する優れた教員を擁します。そのため、学生各人の目標・興味に応じて代数・幾何・解析といった純粋数学から数理的手法を実現現象に適応する応用数学まで幅広く学ぶことが可能であり、多様な人材を多教育成しています。博士後期課程には既存の数理学コースに加え、2006（平成18）年度より機能数理学コースを設置し、数理工学技術者を養成することにも力を入れています。また2009（平成21）年度より、修士課程にはMMAコース（Master of Mathematics Administration）が設置され、産業界からの数理工学の素養を持った人材のニーズにこれまで以上にこたえる体制になっています。

大学院生として、数学の基礎学力を備え、さらに高度で広範な数学の知識獲得や自らの研究の推進に意欲をもつ人を受け入れたいと考えています。なお他大学、他学部、他専攻出身者も積極的に受け入れています。

### 修了生の進路

本学府の修士課程修了者は、博士後期課程進学のほか、高校教員などの教育職、IT関連、金融保険関係など高度な数理工学の素養が要求される職種へ就職しています。また博士後期課程修了者は大学教員、ポスドク、民間企業の研究所等へ就職しています。

### 特徴的な取り組み

2006（平成18）年度に設置された機能数理学コース（博士後期課程）では、国内外の企業等における3ヶ月以上のインターンシップを課し、社会からの数理学へのニーズに目を向けさせる教育を行っています。この取り組みは、2008（平成20）年に採択されたグローバルCOEプログラム「マス・フォア・インダストリー教育研究拠点」でさらに推進され、2011（平成23）年4月にはマス・フォア・インダストリー研究所が設立されました。また2009（平成21）年度から始まったMMAコース（修士課程）では、短期間のインターンシップを課しているほか、学期ごとにテーマを変えて行われるセミナー指導、博士後期課程学生によるレポート添削、インターンシップ準備のための実務講義などを通して、きめ細かい指導をしています。

そして、2021（令和3）年度には文部科学省卓越大学院プログラム「マス・フォア・イノベーション卓越大学院」が開設されます。手厚い経済的支援の下、国際的に優れた数理工学力・統計力を基盤に、数学モデリングを通して組織や分野の垣根を越えて各分野で共創し、イノベーションを創出する卓越した数理工学博士人材を育成します。

## システム生命科学府 <http://www.sls.kyushu-u.ac.jp/>

システム生命科学府は5年一貫の学際的大学院教育を行う学府です。ゲノム情報の急速な集積やイメージングやナノ技術等の進展による新たな生命科学の時代に、基礎生物学から先端的な工学分野に及ぶ広範な領域に対応する大学院として、学府・研究員制度のもと、平成15年4月に本学府が設置されました。生物を総合的に研究するために、数学、情報学、工学、農学、理学、医学の各分野より生命に関連する研究者が結集して教員組織が形成されています。生物の持つ知恵を、以下のように、医学的、生物学的、工学的、情報科学的各側面から結集して教育し、生命に対する統合的な視野を持った、創造性豊かな研究者、高度な専門的知識・能力を持つ職業人の育成をめざしています。

### ●生命情報科学講座

情報科学、統計科学の理論体系を駆使して、ゲノム解析ならびに生命の基本原理解析に関する教育研究を行い、生命機能の解明とその医療応用をめざします。そのため、体系化された生命情報データベースを基にして、知識発見、学習機能、推論機能、モデリング、センシング技術や、アルゴリズム開発などについて教育研究を行います。

### ●生命工学講座

培養細胞による有用タンパク質の生産や、薬剤・機能性食品等の分子設計、細胞・生体組織の力学的・熱工学的挙動の解明や培養技術の開発、医用材料、ハイブリッド人工臓器や微小医用機器等の開発、バイオイメージング、光応用診断、ナノ診断・治療など先端的な医工学技術について教育研究を行います。

### ●生命医科学講座

様々な生物のゲノム情報と生体高分子の立体構造情報を駆使し、細胞から個体レベルにわたる分化と維持機構、難治性疾患の病態・病因、生物学的多様性などの生物の存在に関わる重要な課題解明を進めながら、ヒト疾患の治療・予防法の開発を行える能力を持ち、生物学と医学の知識を統合する広い視野をもった人材を養成するための教育研究を行います。

### ●分子生命科学講座

高等生物の生命現象を解明するために、真核細胞について、ゲノム遺伝子の発現制御、タンパク質の生合成・構造・機能制御や、細胞の多様な挙動や相互作用について教育研究する。さらに、高次生命現象としての「発生、分化、代謝、神経システムの働き、遺伝子からみた行動、学習等について教育研究を行います。

### ●生命理学講座

個体・集団レベルの生命現象を支えるメカニズムを解明するために、個体・生物集団に対する研究の方法論を、分子・細胞に対する方法論と統合して、個体と環境、および個体間の相互作用について解析しています。具体的には、動植物の環境からの情報受容と応答、繁殖や社会生態にみられる適応戦略、群集構造の成立と存続、進化や多様性維持機構、さらには複雑な生命現象の数理工学的解析について研究教育を行います。

## 医学系学府 <http://www.med.kyushu-u.ac.jp>

医学系学府は、科学的創造性に富んだ萌芽的研究の基礎医学研究分野での先導と、その応用による高度先端医療の開発、優れた医学研究者の安定的育成、高度知識・情報社会の到来により社会的必要性が高まった高度職能人材の育成と社会への還元、学問の社会への開放性と国際性の更なる達成を目的として大学院に重点化された医学研究院を中心とした医学系教育組織です。

現代医学は生命科学の基盤の上に基礎医学、社会医学、臨床医学、さらにこれらと薬学、理学、工学、農学、保健学等の分野が融合した領域をも含んだ学際的な学問となっています。このように現在の医学は流れの弛まぬ奔流の中にあり、先鋭化とともに統合化をもって成長しています。この成長する最先端の医学を学ぶ機会を、医学系出身者ばかりでなく幅広い分野からの知の希求者に提供し、更に、現在から未来の医学を創造し推進できる人材を育成して、社会へ還元することが本学府の目標として、次の五つのコース（課程）を設けています。

### 1 医学専攻博士課程

医学専攻では研究教育目標を効率よく達成するため特定の領域に偏ることなく、社会の多様なニーズに対応でき、かつ国際的な水準の研究を推進する事が出来る人材を輩出することを目標とします。

### 2 医科学専攻修士課程

医学に関心の深い医学部医学科・歯学部及び獣医学府以外の出身者を対象に、医学に関する教育を体系的、効率的、集中的に行うことで、異なる専門領域の背景のもとで新たな視点に立った医学研究者及び高度専門職業人を育成することを目標としています。

### 3 医療経営・管理学専攻専門職学位課程

専門分化した医療技術を、人々が「安心・納得・一体感」を持って享受し、人生を過ごせるよう統合・調整・組織化できる高度な専門職業人の育成を目的とし、疫学・生物統計学等を基盤に欧米の公衆衛生大学院の中核科目である医療政策・医療経営・医療管理の分野に、新たに医療コミュニケーションの分野を加えて構成し、医療・保健に関する幅広い問題について特色ある総合的な教育研究を使命としています。

### 4 保健学専攻修士課程・博士後期課程

保健学専攻では、広い見識と深い人間理解を基盤とし、人の健康と幸せに貢献する人材を育成することを教育理念としています。より深い専門的知識と論理的思考方法を習得するとともに、研究活動に必要な科学的知識及び方法論について学びます。将来的には、地域及び国際社会の健康増進に寄与できる人材として、例えば、保健学系大学等で教育・研究者として貢献できる者、保健・医療・福祉分野において研究マインドを持った実践的指導者として活躍できる者の育成を目指しています。平成27年度に修士課程助産学コースが新設されました。

## 歯学 府 <http://www.dent.kyushu-u.ac.jp>

歯学府では、歯学部で修得した高度職能人としての知識や技術のさらなる習熟と、より高度な先端知識や技術の修得を目指します。また、学部教育の目標でもあった歯科医療や歯科医学の教育・研究におけるリーダーとして国内外で活躍できる人材の育成についてのより実践的な指導を受けることとなります。他学部を卒業した学生や留学生も受け入れており、ミッションの再定義と健康科学に貢献する馬出キャンパスの特徴を生かして「多職種間連携教育・研究により次世代を担うグローバル人材を育成し、先進的な基礎研究に裏打ちされた先進医療の研究開発と医療を推進する」と謳う歯学研究院の一翼を担います。

歯学府の入試は一般選抜の他に、社会人特別選抜や外国人留学生特別選抜が行われています。社会人特別選抜（昼夜開講制）は社会人教育・生涯教育についての社会のニーズに応えるために実施されるもので、歯科医師として医業に従事する者にも大学院進学の道を開くものです。取得する学位の種類や修業年限等、一般選抜により入学した学生と同じ扱いになります。また、昼間・夜間のコース変更は随時可能です。外国人留学生特別選抜や歯学博士国際コースにはアジア各国から毎年複数の留学生が入学することから、歯学府は外国語の習得や国際的感覚の体得にも好ましい環境と言えます。

学位としては、歯学博士、学術博士および臨床歯学博士のいずれかが授与されます。大学院への進学は決して教育者・研究者を目指す者のためだけではありません。的確な診断や治療方針を策定するため、歯科医師にとって論理的思考法の修得は不可欠です。したがって、大学院で研究に従事した経験は臨床家を目指す者にとっても有意義な経験となるはずで、特に臨床歯学博士コースを選択すると、専門医あるいは認定医の資格取得に必要な知識と技術が修得できるだけでなく、当該専門分野における臨床経験年数の算定に大学院在籍年数が反映されるために大変有利と言えるでしょう。

現在、歯学研究院では2005（平成17）年度より「口腔組織の再生・再建医療研究」ならびに「口腔健康科学」の二つを重点的な研究プロジェクトとして推進してきました。2015（平成27）年度からは、口腔からの健康寿命延伸戦略をさらに推進する目的で新規研究プロジェクト「口腔ブレインサイエンス」を開始し、「口腔機能（Oral health）→ 脳機能（Brain health）→ 全身の健康（Total health）」を包括的にサイエンスする新たな戦略的研究組織「OBT 研究センター」を設置しております。学術論文もこれらに関連したものが中心となります。

また、国際的リーダーの育成のため、英語コースの設置、国際シンポジウム（Kyudai Oral Bioscience, KOB）や Joint Symposium of KOB & OBT）開催および国際学術会議派遣なども積極的に進めています。21世紀歯科医療の重要課題に関連した研究に従事して、卒業後も歯学研究院の理念である「口腔から全身の健康へ貢献する（Overall Well-being through Oral Health）」を実践しましょう。

## 薬学府 <http://www.phar.kyushu-u.ac.jp/>

現在、薬学府には「創薬科学専攻」および「臨床薬学専攻」の2つの専攻が設置されています。この2専攻は4大講座と31の専攻分野（協力講座、寄附講座、連携講座及び客員講座を含む）から構成されています。これにより、高度で先端的かつ弾力性のある教育体制となり、飛躍的な発展が期待されています。

薬学の目的は、物質の科学と生体の科学との融合深化を図るとともに、健康の維持・増進のため疫病の予防・治療に向けた医薬の創製とその適性使用及び環境に関わる科学を体系的に探究し、その成果を具体的な科学技術や技能として、21世紀における高度知識社会・高齢化社会へ還元することによって人類の医療・福祉に貢献することにあります。本学府ではこの薬学研究の目的を達成するために、それらに関わる人材の育成に努めています。

「創薬科学専攻」では、医薬品の創造に関わる生命科学、生体情報科学および医薬品化学の基礎研究を推進するとともに、これら学問領域の研究者・教育者を育成することを目的としています。

「臨床薬学専攻」では、薬を適性に使用するための研究と薬効評価・安全性評価のための基礎研究を推進するとともに、これら学問領域の研究者・教育者を育成することを目的としています。特に薬の適正使用に関連した領域では、将来、高度な資質を備えた薬剤師として指導的役割を果たし得る人材の育成を目指しています。

2006（平成18）年度から薬学部は創薬科学科（4年制）と臨床薬学科（6年制）の2学科制に移行しました。薬学府は、2010（平成22年）度より2年制修士課程（創薬科学専攻）が新設され、年次進行に伴い、2012（平成24）年度には、3年制博士後期課程（創薬科学専攻）と4年制博士課程（臨床薬学専攻）が設置されました。

### 大学院専攻及び大講座名

#### 臨床薬学専攻

臨床薬学、生命薬学、臨床薬物治療学（協力講座）、薬物送達システム学（連携講座）、漢方医薬学（客員講座）

#### 創薬科学専攻

生体分子情報学、医薬化学、化学療法分子制御学（連携講座）、創薬産学官連携（連携講座）、創薬腫瘍科学（寄附講座）

## 工学府 <https://www.eng.kyushu-u.ac.jp/>

工学系大学院の組織と教育内容は科学技術の発展と社会のニーズに応じて適宜、変更されてきました。現在、工学府には、材料工学専攻、応用化学専攻、化学工学専攻、機械工学専攻、水素エネルギーシステム専攻、航空宇宙工学専攻、量子物理工学専攻、船舶海洋工学専攻、地球資源システム工学専攻、共同資源工学専攻、土木工学専攻が設置されています。加えて、各専攻には修士課程入学から博士後期課程修了までの間、講義や演習等を英語で受講することができるグローバルコースも設置されています。

工学部にはI群（電気情報工学科）、II群（材料工学科、応用化学科、化学工学科、融合基礎工学科＜物質材料コース＞）、III群（融合基礎工学科＜機械電気コース＞、機械工学科、航空宇宙工学科、量子物理工学科）、IV群（船舶海洋工学科、地球資源システム工学科、土木工学科）、V群（建築学科）、VI群があり、新入生はいずれかの学科群に所属していますが、学部卒業後または飛び級制度で学部3年生から関連の学府修士課程、さらには博士後期課程へと進学できます。工学部の学科と工学府の専攻の関係、および各専攻の講座名を右表に示します。

本学府は西日本における教育・研究の拠点として、時代の変遷とともに社会・産業構造の変化に対応して絶えず新しい分野の教育・研究に取り組んできました。近年では、エネルギー、ナノテクノロジー、材料、環境、バイオエンジニアリング、社会基盤、IT等関連する分野は極めて多岐にわたっており、学府修了生は修士および博士の称号を得て、広範な産業分野並びに大学や国の研究機関等に就職し、工業界の発展に大いに貢献しています。このように、工学府は長年培われた研究の蓄積によって世界に誇る多くの研究を生み出すとともに、幾多の人材を送り出しており、現在までに、大学院修士課程および博士後期課程の修了者がそれぞれ18,796名（R2.3月末時点）および2,951名（R2.3月末時点）に及び、全国の学・官界及び実業界における活躍はめざましいものがあります。

学部で修得した基礎知識に加えて、高い問題発見能力・解決能力を身につけるために卒業生の約80%が修士課程に進学します。産業界からは修士課程修了学生に対して極めて高い就職要請があります。

### 工学部関連専攻

学科名	専攻名	講座名
電気情報工学科	システム情報科学府を参照	
材料工学科	材料工学専攻	冶金物理化学、構造用金属材料学、応用物理学
応用化学科	応用化学専攻	分子生命工学、機能物質化学
化学工学科	化学工学専攻	分子・生物システム工学、生産システム工学
融合基礎工学科	総合理工学府を参照	
機械工学科	機械工学専攻	材料・設計システム、流体工学、熱工学、機械力学、制御システム、加工プロセス、生体工学
	水素エネルギーシステム専攻	水素貯蓄システム、水素利用システム、水素材料・設計学、水素熱流体工学
航空宇宙工学科	航空宇宙工学専攻	航空宇宙熱・流体力学、航空宇宙機構構造強度、航空タイナミクス、宇宙システム工学
量子物理工学科	量子物理工学専攻	原子核・量子線工学、核エネルギーシステム学、エネルギー物質科学、応用物理学
船舶海洋工学科	船舶海洋工学専攻	船舶海洋性能工学、船舶海洋構造工学、海洋システム設計学
地球資源システム工学科	地球資源システム工学専攻	地球工学、資源システム工学
	共同資源工学専攻	国際戦略資源工学（九大）国際資源環境工学（北大）
土木工学科	土木工学専攻	構造及び地震工学、建設設計材料工学、地盤学、都市システム学、水圏持続学、水・資源循環システム学
建築学科	人間環境学府を参照	

## 芸術工学府 <http://www.design.kyushu-u.ac.jp/>

大学院芸術工学府は、技術を人間生活に適切に利用するために「技術の人間化」を標榜し、技術の基盤である科学と人間精神の最も自由な発現である芸術とを統合するという高次のデザイン教育を目的としています。

本学府にあつては芸術工学専攻とデザインストラテジー専攻があり、芸術工学専攻はさらに、「デザイン人間科学コース」、「コミュニケーションデザイン科学コース」、「環境・遺産デザインコース」「コンテンツ・クリエイティブデザインコース」の4つのコースに分かれています。この4コース制は、学部段階で培われた芸術工学の強い軸足を持った学生に多様なテーマを与え、領域融合型の学習と専門性の高い学習との双方を可能とし、「芸術工学」の基本となる様々な領域が独自性を保ちながら同居して種々の場面で協力することを、組織としてさらに柔軟に実現しうる体制となっています。

デザインストラテジー専攻では、事物のデザインコンセプトを決める構想力・個別課題対応能力を持ちながら、実際に企画し、生産、知財化、流通、販売までのデザインビジネス過程を推進・支援する能力を持つ「デザイン分野における新しい型の高度専門職業人（デザインプロデューサー）」を育成するための教育研究を行い、さらには大学や企業等における人材育成をも担当しうる、より高度の専門性を有する人材を育成するための教育研究を行っています。

## システム情報科学府 <https://www.isee.kyushu-u.ac.jp/>

大学院システム情報科学府は、人に優しい先進的高度情報化社会を支える研究者・技術者を養成することを目的として、情報科学 (i) と電気電子工学 (e) に関する幅広い分野の高度専門教育を実施する組織として開設されました。

情報通信革命の進展により、あらゆるモノがインターネットに接続されようとしています。IoT(Internet of Things)という言葉で表現されるこの進化は、高度な情報通信網、多様なセンサー、クラウドサーバ、さらに人工知能 (AI: Artificial Intelligence) の融合によって、これまで不可能と考えられてきた種々のサービスを実現しようとしています。本学府・研究院は、このような社会の大変革を先導する教育研究活動を強力に推進しています。

本学府は、AI・データサイエンスを中心とするシステム情報分野の高度専門人材に対する社会からの強い要望に応えるために、2021年度から組織を変更し、様々な「情報」現象の性質を形式と意味内容の両面から究明する「情報理工学専攻」、情報通信分野及びエネルギーを中心とした社会インフラシステムの問題解決に取り組み、社会変化に応じた研究を行う「電気電子工学専攻」の2専攻体制としました。両専攻は相互に協力し、システム情報科学の基礎理論から応用にわたって幅広い専門教育を行います。これにより学生は、自らの専門領域だけではなく、関連分野の専門的知識をも身につけることができ、広い技術的視野を持つことができるようになっています。

さらに2019年度には修士課程に「国際コース」を設置し、学部・修士・博士の全てで英語のみで修了可能な教育体制が完成するなど、国際化も推進しています。

また、「数理・データサイエンス教育研究センター」、「システム LSI 研究センター」、「五感応用デバイス研究開発センター」、「超伝導システム科学研究センター」、「プラズマナノ界面工学センター」、「先進電気推進飛行体研究センター」などの関連センターを設置し、世界を先導する教育研究拠点を構築しています。

本学府修了生の進路は、電気、電子、情報、通信、ソフトウェア、エンジニアリング産業はもちろんのこと、自動車、重機械、精密機械、鉄鋼、化学、交通、メディア産業等、多岐にわたっています。極めて多数の求人があり、修士・博士ともに本学府の修了生に寄せられる産業界の期待は極めて大きい状況です。なお、就職に際しては、各専攻の就職担当教授と就職指導専任職員が個々の学生にきめ細やかな指導に当たり、進路決定の相談にのっています。

### ○専攻及び大講座名

情報理工学専攻	数理情報、知能科学、計算科学 先端情報システム工学、高度ソフトウェア工学、実世界ロボティクス
電気電子工学専攻	電子デバイス工学、集積電子システム、計測制御工学、エネルギー応用システム工学、超伝導システム工学

## 総合理工学府 <http://www.tj.kyushu-u.ac.jp/>

大学院総合理工学府では、「物質・エネルギー・環境及びその融合分野における環境共生型科学技術に関する高度の専門知識と課題探求・解決能力を持ち、持続発展社会の構築のためにグローバルに活躍できる技術者や研究者の養成、ならびに、物質・エネルギー・環境及びその融合分野の研究の推進」を教育研究目標に掲げ、大学院の教育と研究に取り組んでいます。地球上のすべての人々が平和で豊かな生活を営むためには、経済成長を維持しながらエネルギーを確保して環境保全も達成すること、すなわち調和ある発展を図ることが必須です。これこそ、総合理工学府の目指す方向性であり、21世紀の科学技術に課せられた大きな課題の一つです。

大学院総合理工学府は、基礎となる学部を持たない独立大学院として、理学と工学の融合を目指す学際的総合理工学教育研究を35年以上続けてきた実績を持つ国内でも数少ない大学院の専門教育機関です。また、総合理工学研究院を中心にして、応用力学研究所、先導物質化学研究所、グローバルイノベーションセンター、中央分析センター、ならびに、学外の公的研究組織との有機的連携・協力により大学院教育を推進するユニークな教育組織です。

情報化社会と呼ばれる昨今、世の中の変化のスピードがこれまで以上に早くなっています。本学府は、時代の要請に応える教育体制をより迅速に構築するために、2021年度にこれまでの五専攻体制から総合理工学専攻の一専攻に組織を改編しました。本学府への入口である入試はⅠ類：物質科学、Ⅱ類：エネルギー科学、Ⅲ類：環境システム科学の3つの大枠で実施し、入学後に学ぶ専門分野（メジャー）として材料理工学、化学・物質理工学、デバイス理工学、プラズマ・量子理工学、機械・システム理工学、地球環境理工学の6つを設定しています。これにより、学生の選択肢を広げるとともに、個々のニーズに合わせた柔軟な学修を可能にしています。

本学府には、九州内だけではなく広く全国の大学・高専専攻科から、学んだ専門も異なる多彩なバックグラウンドの学生が集まっています（九州大学の卒業生は約35%です）。学府共通スローガン「未来を見据えた物質・エネルギー・環境分野の先端科学技術を融合した学問体系の構築」のもと、各メジャーの教育研究を行うとともに、アクティブ・ラーニング力、情報応用力、異分野展開力などを強化する科目群を通して高度の専門性に加えて、広い視野と柔軟な思考力を兼ね備えた研究者や高度技術者の育成を行っています。本学府を修了すると、各学生のメジャーの内容に応じて、理学、工学、学術のいずれかの学位を取得できます。

## 生物資源環境科学府 <http://www.agr.kyushu-u.ac.jp/>

21世紀の人類の課題である地球規模での食料問題と環境問題を克服し、食料・生活資材の安定供給、生物生存環境の保全、人類の健康と福祉に貢献することは、現代農学すなわち生物資源環境科学に課せられた使命です。この使命を達成するため、本学府では、生物資源環境科学に関する深い洞察力と専門知識、課題探求・解決能力を備えた高度専門職業人及び研究者を養成することを教育目標にしています。

修士課程では、今日の知識基盤社会を支える高度な教養人教育をベースとして、生命科学、環境科学、食の科学などの広範な学問分野において、優れたバランス感覚と柔軟な考えを持った高度専門職業人および卓越した研究手法と幅広い国際性を身につけた研究者の育成を行っています。農学部で修得した知識・素養をさらに深化させるために、約70%の農学部卒業生が本学府修士課程に進学しています。

博士後期課程では、高度な専門性と国際性に加え、豊かな人間性と独創性を有する優れた研究者を養成するとともに、次世代の生物資源環境科学を開拓して指導的役割を果たす大学教員などの教育従事者の育成も行っています。

修士課程・博士後期課程ともに多くの社会人学生や外国人留学生も受け入れており、社会貢献、国際貢献の一翼を担っています。

本学府は、4専攻9教育コース（72研究分野）で構成され、それぞれ魅力ある教育・研究を活発に展開しています。各研究分野の教育・研究、国際協力・産学連携・地域貢献等における活動状況は、本学府ホームページを参照下さい。

### ○専攻及び教育コース

専攻	教育コース
資源生物学	農業生物学、動物・海洋生物学
環境農学	生産環境科学、森林環境科学、サステイナブル資源科学
農業資源経済学	農業資源経済学
生命機能科学	生物機能分子化学、システム生物学、食料化学工学

## 統合新領域学府 <http://www.ifs.kyushu-u.ac.jp/>

統合新領域学府は、[統合] をキーワードにして、新たな科学のフロンティアを開拓し、また科学的な知を再編成し統合するための知的探求と教育の仕組みとして、2009(平成21)年4月に設置された学部を持たない独立大学院学府です。知の統合により従来の学問の縦割りでは捉えることが難しい、複合的かつ根源的な新しい課題に取り組み、その知的成果を社会に還元するとともに、そのような知の担い手として活躍する高度な専門人材の養成を目指します。

本学府に設置されているユーザー感性学専攻、オートモーティブサイエンス専攻、ライブラリーサイエンス専攻はいずれも我が国初の大学院専攻であり、現代社会や現代の科学に問われている実在的な課題から出発するところに特徴があります。それぞれの専攻は国際的な学術拠点として知のフロンティアを切り拓きながら産業界の高度な人材育成への熱望に応える大学院専攻です。

### ●ユーザー感性学専攻（修士：学生定員30名、博士後期：学生定員4名）

本専攻は、深い人間理解と知の活用主体であるユーザーの視点に立った価値創造を先導できる人材、即ち感性の教育研究を通じ知識を知恵に変換し生の喜びと社会の満足を創造していくとこのできるプロデューサー型人材の育成を目指します。本専攻には、感性を科学し、感性を育てコミュニケーションを図り、また感性に基づく価値を探究し創造するために「感性科学コース」「感性コミュニケーションコース」「感性価値クリエーションコース」の3コースを設けています。

### ●オートモーティブサイエンス専攻（修士：学生定員21名、博士後期：学生定員7名）

本専攻は、オートモーティブという視点から自動車と先端技術、自動車と人間や社会、自動車と環境・エネルギーなどの先端的で複合的な課題を統合的な知の仕組みに基づいて解明し、新しいオートモーティブ社会を創造する高度な専門人材を養成することを目指します。本専攻には、工学から人文社会科学にまたがる科学的な知を統合し、進展の著しい自動車産業・社会に柔軟に対応できる確かな専門性を備えた高度な指導的技術者・研究者を養成するために「先端材料科学分野」「ダイナミクス分野」「情報制御学分野」「人間科学分野」「社会科学分野」の5分野を設けています。

### ●ライブラリーサイエンス専攻（修士：学生定員10名、博士後期：学生定員3名）

本専攻は、これからの情報の管理・提供のあり方や、知の創造・継承活動を支える「場」（つまり「ライブラリー」）の新たな機能などについて探求します。また同時に、先端的な知を統合して実践的な能力を身につけたライブラリアン、アーキビストやレコードマネジャー、情報を管理・提供する機関や部門の管理責任者、および情報システムの開発者など、情報ユーザーの視点に立ってユーザーの知の創造・継承活動を支え、社会の急速な情報化がもたらした新たな要求にも応えられる高度な専門人材を養成することを目指します。



## 10

## 九州大学基金支援助成事業及び同窓会等の取り組み

## ①九州大学基金の支援助成事業

## ○学生に対する支援助成

九州大学基金は、2011（平成23）年に、百周年記念事業の一つとして、本学の教育・研究・診療に対する支援とその環境の更なる整備・充実を図ることを目的として創設されました。

九州大学基金が実施する学生の皆さんへの支援助成事業のひとつに、初代総長の名を冠した「山川賞」があります。山川初代総長は、1911（明治44）年4月22日、学生への初訓示において「修養が広くなければ完全な士と云う可からず」と説いています。すなわち、学生が日本の未来、将来の各分野におけるリーダーシップを執るという重大な責任を果たすには、専門の学問を究めるだけでなく、他のすべてのことに対応できる知見を有すべきであることを求めています。それらは現在にも通じるものであり、これからも学生の皆様に伝えていきたい言葉です。

このほか、海外留学支援、課外活動支援など、さまざまな支援助成事業を展開し、国内外の様々な分野においてリーダーシップを発揮できる高い専門性と広い教養を身に付けた高度な人材を育成します。

## ◎山川賞

山川健次郎初代総長の名を冠した賞であり、九州大学教育憲章が指向する人間性、社会性、国際性、専門性について優れた志を持ち、将来、社会の様々な分野で指導的な役割を果たし広く世界で活躍することを旨とする学部学生を選考し、次代を担う若者を育てることを目的とします。

**対象：2年次、3年次の学部学生**

**記念品：記念メダル盾を授与**

**奨学金：年間100万円**

**（採択年から学部の最短修業年限までの期間）**

2020（令和2）年度は2年生7名、3年生4名の計11名が受賞しました。

受賞者の所属学部は、共創学部をはじめ、医学部、薬学部、農学部、芸術工学部と多岐にわたっています。



山川賞受賞者と山川健次郎初代総長の胸像

## その他の学生に対する支援助成事業の概要

事業名	事業の趣旨	対象者
修学支援奨学金	経済的に困難を抱える学部生の修学を支援するため、必要な経費を奨学金として給付します。	学部生で学業成績が優秀で、かつ、特に経済的理由により修学が困難と認められる者
チャレンジ&クリエイション	学生自らが若者らしい感性に基づくユニークな研究・調査プロジェクトを企画・計画し、自らが実践することで創造性発揮の喜びを知る機会を提供します。	大学院生もしくは学部生で構成されるプロジェクト
海外留学渡航支援 短期留学支援	学生が海外の大学等で学ぶことにより、語学力・コミュニケーション能力・プレゼンテーション能力・行動力を磨き、グローバルに活躍できる人材として社会に貢献できるようになることを目的とし、渡航費等を支援します。	大学院生・学部生で留学が決定した者 ※短期留学支援は学部生のみ
国際会議等参加支援	国際会議等において研究発表するための機会を増やすことにより国際感覚の醸成を図ることを目的とし、国際会議等に論文を提出し、研究成果を発表するための渡航費等を支援します。	大学院生で国際会議等に参加する者
課外活動支援	サークル等の活動を活性化するための施設整備、備品調達等を支援します。	本学学生支援委員会が認めたサークル
利章（りあき） 奨学金	学業に優れ、かつ、経済的理由により修学が困難と認められる者で、将来、日本を担う学部生を選考し、奨学金を給付します。	学部生で学業成績が優秀で、かつ、経済的理由により修学が困難と認められる者
市川節造奨学金	経済的に極めて困窮し修学に支障が生じている学部生に対して、有意義な大学生を送り、社会に貢献する人材となるよう奨学金を給付します。	学部生で経済的理由により修学が困難と認められる者
中本博雄賞	経済的な理由だけで進学をあきらめることがないようにという趣旨の「入学前採用奨学金制度」で、経済的に修学が困難で学業優秀な学部生に対して支援します。（修学支援、海外留学支援）	学部生で学業成績が優秀で、かつ、経済的理由により修学が困難と認められる者

※各事業の詳細、提出締切等は九州大学基金のホームページを参照してください。

<https://kikin.kyushu-u.ac.jp/outline/>

## ② 同窓会等の取り組み

九大生の皆様には、九州大学出身の先輩である同窓生の方々が数多くいらっしゃいます。同窓生の方々は部局や地域など様々なグループで団体となる同窓会を立ち上げ、中には、学生への経済支援、進学・就職支援事業を行っている団体もあります。社会で活躍される同窓生の方々を心強い味方とし、充実した学生生活をお送りください。

### ●九州大学同窓会連合会

<https://doso-rengo.jimu.kyushu-u.ac.jp/>

各部局や地域の同窓会間の全国的交流、連携を推進することにより、同窓生相互の交流、親睦を図り、九州大学との連絡を緊密にすることを目的に1999(平成11)年3月に設立されました。同窓会間の横断的な活動支援や情報交換を通じ、大学の発展を目指します。

加盟している同窓会は下記のとおりです。

### ●部局同窓会

九州大学の当該部局の同窓生が加入できる同窓会

- ・文学部同窓会
- ・教育学部同窓会
- ・法学部同窓会
- ・経済学部同窓会
- ・理学部同窓会
- ・医学部同窓会
- ・歯学部同窓会
- ・薬学部同窓会
- ・工学部同窓会
- ・芸術工学部・九州芸術工科大学同窓会
- ・農学部同窓会
- ・地球社会統合科学府同窓会
- ・人間環境学府同窓会
- ・数理学府同窓会
- ・システム情報科学府同窓会
- ・総合理工学府同窓会
- ・医学部保健学科同窓会（連合会未加入）

### ●地域同窓会

都道府県又は地域を単位とし、原則として部局を問わず同窓生が加入できる同窓会

- ・在仙九大会
- ・筑波博朋会
- ・東京同窓会
- ・東海九大会
- ・関西同窓会
- ・宇部・山陽小野田九友会
- ・愛媛同窓会
- ・福岡同窓会
- ・唐津地区同窓会
- ・筑後地区九州大学同窓会
- ・ありあけ九大会
- ・大分同窓会
- ・熊本同窓会
- ・宮崎県在住九州大学同窓会
- ・ひむか松原会
- ・鹿児島同窓会
- ・沖縄県九州大学同窓会

### ●その他 海外同窓会 等

- ・在韩国九州大學總同窓會
- ・北京筥崎会
- ・在中国九州大学同窓会
- ・華人同窓会
- ・台湾同窓会
- ・学生寮同窓会
- ・女子卒業生の会「松の実会」

(※詳細は九州大学同窓会連合会ウェブサイトを参照)

九州大学と同窓会が連携協力して行う活動の中には、次のような就職支援など学生の皆様に関わり  
の深いものもあります。こうした取組の機会を活用し、学生生活・就職活動等にお役立てください。

### ●就職活動支援プロジェクト

東京同窓会は九州大学と共催で、就職セミナー（年2回）及び東京オフィスでの就職相談を行っています。

### ●アカデミックフェスティバル

[https://kikin.kyushu-u.ac.jp/academic\\_festival/](https://kikin.kyushu-u.ac.jp/academic_festival/)

九州大学の同窓生の皆様や在学生を招待し、交流いただくため、第1回（2006(平成18)年）からホームカミングデーとしてスタートしたイベントでしたが、第11回（2016(平成28)年）からは、九州大学と福岡同窓会との共催で、社会とともに発展する大学を目指し、九州大学に在籍経験のある方はもちろん、高校生、地域の方々など社会のみならずも共に参加いただくアカデミックフェスティバルとして毎年秋に開催しています。学生の皆様は、本イベントに参加し、同窓生、高校生、地域の皆様と交流を図り、視野を広げる一助としてください。

※行事は、コロナ禍により中止・オンライン開催となる恐れがあります。

### ●生涯メールアドレスサービス

<https://kyudai.jp/>

卒業・修了生・在学生・(元)教職員・名誉教授・九大会員を対象に、九州大学との連携、同窓生等の相互の交流促進、社会連携体制の強化、愛校精神の醸成等を目的として、2005(平成17)年より希望者に生涯変わらないメールアドレス「@kyudai.jp」の発行を開始しました。普段利用しているメールアドレス（個人メール、携帯メール）への転送サービスや、九州大学のタイムリーな情報を提供するメールマガジンの配信（週1回程度）を提供しています。2015(平成27)年度からは学部入学生に、また2016(平成28)年度からは大学院入学生にも生涯メールアドレスを自動付与しています。登録後、学生基本メールに、発行完了のお知らせメールが届きます。下記サイトより基本情報を確認し、変更してください。

(<https://kyudai.jp/new.cgi>)

※本サービスは入学時に付与される学生基本メールアドレスとは異なりますのでご注意ください。

## ③ 学生後援会

<http://kouenkai.student.kyushu-u.ac.jp/>

九州大学学生後援会は、2001(平成13)年2月、九州大学保護者の発意により発足し、九州大学学生の保護者等、九州大学の役員及び教職員、本学の退職者、卒業者及び趣旨に賛同する者により構成され、学生の課外活動及び学生生活に対する支援を通じて人間形成の醸成を図り、本学の活性化の振興に資することを目的としています。

また、会員（保護者や教職員など）から集めた会費は、様々な学生支援費となっています。

学生への主な支援内容

- ・全学公認学生団体及び学部公認学生団体へ活動経費の交付
- ・優秀サークルへ奨励金を交付
- ・九大祭、芸工祭への経費補助
- ・全国七大学総合体育大会の経費補助
- ・家計支持者の事故や震災など災害時の緊急的な経済支援（加入者のみ）
- ・卒業ガウンの貸出し



## 附属図書館

<https://www.lib.kyushu-u.ac.jp/>  
 Twitter アカウント @QLib\_info  
 Instagram アカウント @kyushuunivlib  
 Facebook アカウント @kyushuunivlib

九州大学附属図書館は、1922(大正11)年に創設され蔵書数400万冊を超える規模を有し、本学の学生・教職員はじめ他大学関係者及び市民等多くの方々に利用されているわが国有数の歴史ある大学図書館です。

附属図書館は、中央図書館・理系図書館・医学図書館・芸術工学図書館・筑紫図書館と付設の記録資料館と教材開発センターから構成されています。どのキャンパスからでも本学の膨大な学術情報、さらに国内外の大学図書館等の資料、世界に広がる学術情報を有効に活用できるよう、附属図書館では様々なサービスを提供しています。

大学では、膨大な情報をどう使いこなすかが決め手！図書館のサービスを使いこなして、充実した大学生活を送ってください。

### 各図書館の所在地・開館時間・休館日・問合せ先・貸出冊数と期間

	中央図書館	理系図書館	医学図書館*	芸術工学図書館	筑紫図書館	
キャンパス	伊都キャンパス イーストゾーン	伊都キャンパス ウエストゾーン	病院キャンパス	大橋キャンパス	筑紫キャンパス	
住所	福岡市西区 元岡744	福岡市西区 元岡744	福岡市東区 馬出3-1-1	福岡市南区 塩原4-9-1	春日市 春日公園6-1	
施設	面積	14,741㎡	4,216㎡	1,835㎡	1,588㎡	
	閲覧座席数	約1,400席	1,042席	298席	172席	95席
開館時間	平日	9:00-21:00 定期試験直前・試験中 9:00-22:00	9:00-21:00 定期試験直前・試験中 9:00-22:00	9:00-21:00	9:00-21:00 (休業期は、-17:00)	9:00-20:00
	土曜日				10:00-17:00	10:00-18:00
	日・祝日	10:00-18:00	10:00-18:00	9:30-17:00	定期試験直前・ 試験中のみ開館 10:00-17:00	閉館
休館日	共通	年末・年始				
		8月中旬の一定期間	8月中旬の一定期間	8月中旬の一定期間	日・祝日 毎月第3水曜日午前中 休業期間中の土曜日	8月中旬の一定期間 日・祝日
問合せ	閲覧	092-802-2480	092-802-2450	092-642-6037	092-553-9490	092-583-7020
	レファレンス 文献複写	092-802-2482	092-802-2454	092-642-6040 092-642-6039		
	F A X	092-802-2479	092-802-2455	092-642-6041	092-553-4598	092-583-8801
	*医学図書館は改修工事予定。その他、臨時休館等もありますので、詳しい開館スケジュールは、図書館ウェブサイト、または各館へお問合せ下さい。					
貸出冊数(冊)	10	10	3	図書8、雑誌5	10	
貸出期間(日)	図書	15	15	8	15	15
	雑誌	8	8	2	8	2

### ◎図書館への入館

学生証のIC またはバーコードをゲートにかざして入館してください。

### ◎資料を借りる、返す、コピーする

#### ○借りる (貸出冊数・期間は、上記の表を参照)

借りたい資料に図書館利用者票(学生証)を添えて貸出カウンターにお持ちください。

#### ○返す

図書館の開館時間中はカウンターへ、閉館時は返却ポストへお返しください。学内のどの図書館にでも返却できます。延滞した場合、遅延日数分、貸出停止になりますのでご注意ください。

#### ○返却期限を延長したい時

図書館ウェブサイト(マイページ)から返却期限を延長することができます。(他の利用者が予約している場合は延長できません。)

### ○借りたい資料が“貸出中”の場合

「九大コレクション」の検索結果から予約することができます。予約した資料が返却されたら、メールや電話でご連絡します。

### ○借りたい資料が学内の他の図書館にある場合

〈図書〉学内の最寄りの図書館に取り寄せることができます。

「九大コレクション」の検索結果から申し込むことができます。指定した館に到着したら、メールや電話でご連絡します。

〈雑誌〉雑誌本体や論文のコピーを学内の最寄りの図書館に取り寄せることができます。図書館ウェブサイトから、または各館のカウンターへお申し込みください。

### ○複写

図書館の資料をコピーしたいときは、館内のコピー機をご利用ください。

ただし、著作権法上で認められた範囲に限られます。

## ◎読みたい図書や論文が九州大学にない時

九州大学に所蔵していない図書や雑誌論文のコピーを、他の大学図書館等から取り寄せることができます。図書館ウェブサイトからお申し込みください。

## ◎他大学の図書館を利用したい時

他大学の図書館を利用したい時は、当該図書館のウェブサイト等で利用手順をご確認ください。紹介状（利用願）が必要な場合は発行しますので図書館ウェブサイトから、または各館のカウンターへお申し込みください。

## ◎図書購入リクエスト

学習や研究に必要な本が図書館にない時は、購入希望を出すことができます。マイページの図書購入リクエストよりお申し込みください。

## ◎図書館 TA (Cuter)

### ○学習相談デスク

中央図書館と理系図書館には学習相談デスクがあり、大学院生の図書館 TA(Cuter) がみなさんからの相談を受け付けています。Cuter は課題やレポートにかけては百戦錬磨のベテランばかり！彼らを見かけたら、何でも質問してくださいね。



### ○Web 学習ガイド Cute.Guides

医学図書館と芸術工学図書館を含む歴代 Cuter が、みなさんの勉強に役立つ様々な学習ガイドを作成し、ウェブ上で公開しています。

例えば…

- ・「はじめての実験ノート」実験ノートに書くべき必要事項から書き方のコツ、用具選びのポイントなどを紹介しています。
- ・シリーズ「Cuter 本棚」Cuter 自らが設定したテーマに関するおすすめの本を紹介しています。選んだ本は図書館内にも展示します。
- ・シリーズ「私の卒論ができるまで」先輩達が卒業論文にどのように取り組んだかをざっくばらんに語っています。4年後の自分を思い描きながら、学生生活をスタートさせましょう。

右記QRコードからアクセスできます。



# レポート課題が出されたら… まずは図書館へ！！

大学と高校の間に横たわる最も大きな違い・・・それは、勉強方法です。高校で必要とされたのは知識の量。

それに対して、大学では「自ら調べ」「主張する」力が求められます。

図書館では、みなさんの学習目的に合わせて、さまざまな資料を提供しています。

レポートの課題が出されたら、Cuterの力を借りながら、図書館をフル活用しましょう！

何をどうやって調べる？



目的に合った探し方で資料を見つけよう

資料を集める時、インターネットでチェックしたり、図書館や書店の本棚から数冊の本をピックアップしたりするだけで終わっていませんか？しかし、それらは世の中に存在する情報のごくごく一部にすぎません。みなさんの目的に合わせた資料検索の方法を紹介します。

## ●とにかくこの4ツールをおさえよう！

どんなときに使う？	おすすめツール	説明
あるテーマに関して書かれた本を探して、すぐに読みたい	九大コレクション	九大の図書館に所蔵されている400万冊を超える図書や雑誌、電子ブックなど幅広く探せます。
とにかく、あるテーマに関して幅広く探したい	世界の文献	世界中の膨大かつ多様な学術情報資源から有用なコンテンツを素早く発見できます。Googleなどの一般的な検索エンジンではたどり着けない学術コンテンツも多数見つかります。
もう少し専門的なツールも探してみようかな	データベース	図書館ウェブサイトには学習に役立つデータベースの一覧もあります。カテゴリや分野で絞り込みができます。
そもそも、どんな風に調べたらよいかかわからない・・・	リサーチ・ナビ 国立国会図書館	特定テーマ（トピック）の調べものに役立つ資料や調べ方のノウハウを提供しています。 「再生可能エネルギーについて調べる」「戦国武士の官職名（官途・受領名）」などカテゴリごとにまとめられたものと、「新聞」「音楽・映像資料」「統計」「地図」など、資料タイプ別に探し方がまとめられたものがあります。

## ●書き方や引用の仕方で悩んだら・・・？

- ① レポートの書き方講座へ！ 講座形式で、効率よくレポートのいろはが学べます。
- ② 学習相談デスクへ！ マンツーマンで、じっくり相談できます。
- ③ eラーニング教材で！ 好きなタイミングで何度でも学べます。詳細は次ページをご覧ください。

## ●自宅学習に役立つコンテンツも充実

### ○好きなタイミングで学べる eラーニング教材

大学での文献の探し方、レポートの書き方などを丁寧に説明しています。九州大学の eラーニングシステム Moodle にログインして、附属図書館のコース（右記 QR コード）から受講できます。

（提供コンテンツ）

- ・ 図書館入門動画
- ・ 1年生向けレポートの書き方講座／実験レポート講座／プレゼン講座
- ・ 文献の探し方講習会



### ○図書館を使いこなすためのショートムービー

気軽に見られる短い動画で、図書館の使い方や資料の探し方を説明しています。興味のある動画から見てみましょう（右記 QR コード）。

（提供コンテンツ）

- 九大図書館の概要／九大にある資料を探す（本、雑誌）
- 九大にある資料を入手する／学外から資料を利用する
- 国内大学の資料を探す／日本語論文を探す／英語論文を探す
- 情報を網羅的に検索する／LinQ の使い方／検索のテクニック



### ○電子ブックを読んでもよう

附属図書館では、たくさんの電子ブックを契約しており、自宅から読めるものもあります。Cuter が自身の経験や専門知識を生かして選んだ、新入生や学部生におすすめする電子ブックを Cute.Guides で紹介しています（右記 QR コード）。

【電子ブックを読む時は】

電子ブック・電子ジャーナルを読んだり、図書館のオンラインサービスを利用する際には、図書館ウェブサイトでマイページへのログインが必要です。ウェブサイトの画面上部にある「ログイン」をクリックし、SSO-KID でログインしてください。



## ●先生方からの挑戦状?! 「九大100冊」

各学部の先生方からの推薦により選ばれた100冊。時を経ても色あせないパワーを持った本ばかりです。本選びに迷った時は、ぜひこの中から1冊を手にとってください。

中央図書館・理系図書館に全冊揃えたコーナーがあります。

敷居が高いな…と思われる本もあるかもしれませんが、これらを読破してこそ九大生です!!

タイトル一覧は、Cute.Guides でご覧ください（右記 QR コード）。



その他にも、新入生のみなさんに有用なサービスを、図書館ウェブサイトの「新入生向け情報」にまとめています（右記 QR コード）。ブラウザのブックマークに登録するなどして、いつでも参照できるようにすると便利です。

図書館は、大学でのみなさんの学習を強力にサポートします!



## 〈各図書館の紹介〉

### 中央図書館

(伊) 地図②⑤



伊都地区イーストゾーンにある、2018年10月に開館した新しい図書館です。入学したみなさんが取り組む基幹教育科目の資料は、この中央図書館で取り揃えています。

会話しながら利用できる学習スペース（きゅうと commons）や学習相談デスクなど、充実した設備とサービスを活用して学習に役立ててください。



### 理系図書館

(伊) 地図③⑧



伊都地区ウエストゾーンにある、総合的な自然科学系図書館です。理系の専門書はもちろん、一般教養図書も幅広く揃っています。

80万冊収容の自動書庫を備えるほか、会話しながら勉強できるラーニング commons や国際交流ラウンジ、じっくり集中できる半個室ブースなど、多様な学習スペースを設けています。



## 医学図書館

(病) 地図④



医学系の専門図書館として、主に病院地区の学生・教職員へのサービスを行っています。全国医学・生物学系外国雑誌センター館に指定されており、国内の機関が所蔵していない雑誌を体系的に収集し、コピーサービスによって全国に提供しています。また、閲覧席は授業のための学習や国家試験のための学習スペースとして活用されています。

## 芸術工学図書館

(大) 地図⑤



芸術工学図書館は、主に大橋地区の学生・教職員へのサービスを行っています。

ビデオ室・ステレオ室等、芸術工学関係の多様な資料に応じた施設も備えています。所蔵する「ロイド・モーガンコレクション」は、建築図面を多数収蔵する貴重な資料です。

## 筑紫図書館

(筑) 地図⑩



総合理工学系図書館として2004(平成16)年に新築された総合研究棟内にオープンし、主に筑紫地区各部署の学生・教職員へのサービスを行っています。

6万冊収容可能な自動書庫を導入し、蔵書管理及び出納業務を行っています。

1階には常設展示コーナーを設け、写真パネルによる筑紫キャンパスの昔と今を紹介しています。

# 12 情報環境

情報統括本部では、皆さんの学習環境として次に示すような情報環境を提供しています。これらを活用して、充実した学生生活を送ってください。以下の説明の詳細は、次の URL からたどることができますので、参考にしてください。

<https://iii.kyushu-u.ac.jp/>

## ICT インフラ

学生の教育や研究に必要な ICT インフラとして、ここに示すサービスを提供しています。

- 各サービスの詳細・最新情報は、上記情報統括本部ウェブサイトをご覧ください。
- ICT インフラに関するメールの問合せ先  
情報統括本部「よろず相談窓口」〈[help@iii.kyushu-u.ac.jp](mailto:help@iii.kyushu-u.ac.jp)〉へメールでお問い合わせください。
- 直接相談する場合
  - 伊都地区 iCube サポートデスク（中央図書館4階）【(伊都90) 092-802-5868】  
教育情報サービス受付（情報基盤研究開発センター3階）  
【(伊都90) 092-802-2695】
  - 大橋地区 大橋分室（デザイン基盤センター情報基盤室）【(大橋95) 092-553-9469】
  - 筑紫地区 筑紫分室（総合理工学研究院F棟3階）【(筑紫93) 092-583-7845】
  - 馬出地区 馬出分室（生体防御医学研究所4号館2階 仮設医学図書館）【(馬出91) -7220】

### ☆ ICT インフラ利用上の注意

ICT インフラの利用において、マナーやルールを守らないことによるトラブルが発生しています。特にファイル交換ソフトによる著作権侵害行為や公序良俗に反した行為を行わないよう、各人で気を付けてください。また、入学時に配布される「情報セキュリティガイド」を良く読んでおいてください。

## 全学共通 ID (SSO-KID)

情報統括本部が提供している各種情報システム、学務部が提供している履修登録・成績確認を行う教務システムや学生ポータルを利用するためには、全学共通 ID とパスワードが必要です。全学共通 ID は、合格通知書や学生証に記載されています。全学共通 ID の利用開始方法は、学部1年生対象の入学前 PC カスタマイズ作業で説明されます。

詳細・最新情報は、次の URL を御覧ください。 <https://web.sso.kyushu-u.ac.jp/>

## キャンパスライセンスの提供

- マイクロソフト社とのライセンス契約  
本学は、マイクロソフト社と包括ライセンス契約を結んでいます。この契約に基づき、本学の学生は個人で所有する PC の Windows OS をアップグレードすることができます。  
卒業後の取り扱いなど詳細・最新情報は、次の URL を御覧ください。  
<https://soft.iii.kyushu-u.ac.jp/ms/std/>
- トレンドマイクロ社とのライセンス契約  
本学はトレンドマイクロ社と Campus Agreement for Endpoint 契約を結んでいます。利用を希望する学生はこの契約に基づき、セキュリティ対策ソフトとして、個人で所有する PC にトレンドマイクロ社製ウイルスバスターコーポレートエディション等を無料でインストールできます。  
詳細・最新情報は、次の URL を御覧ください。 <https://soft.iii.kyushu-u.ac.jp/a-virus/>

## 全学基本メール

学生・職員との相互連絡や、大学から重要な通知を受け取るための情報基盤として利用する公式なメールです。氏名（ローマ字）に基づいたメールアドレスが割り当てられます。学生番号に基づいた別アドレスでも受信できます。大学からの重要な連絡事項はこのメールアドレスに届きますので、必ず定期的に読むようにしてください。

詳細・最新情報は、次の URL を御覧ください。 <https://ci.iii.kyushu-u.ac.jp/m/>

## Microsoft 365クラウドサービス

九州大学の学生は、マイクロソフト社が提供する Microsoft 365のサービスを利用できます。利用できるサービスは以下の通りです。

- ・ Microsoft 365 Apps for enterprise（デスクトップ版・モバイル版 Office のライセンス）
- ・ OneDrive for Business（クラウド上へのファイル保存）
- ・ Teams（オンライン会議、音声通話、ただし一部機能に制限があります）
- ・ Office Online（ウェブブラウザ上での Office アプリケーションの利用）

ただし、Microsoft 365 Apps for enterprise については非正課生（研究生、専修生、聴講生、科目等履修生等）は対象外です。

なお、卒業後は使用できなくなります。

詳細・最新情報は、次の URL を御覧ください。 <https://ci.iii.kyushu-u.ac.jp/365/>

## ファイル共有システム

本システムでは、ファイルをサーバ上にアップロードし、ダウンロード用の URL を相手にメールで送り、ファイルを受け取ってもらうことができます。利用には全学共通 ID が必要で、パスワードをつけることもできます。

詳細・最新情報は、次の URL を御覧ください。 <https://ci.iii.kyushu-u.ac.jp/proself/>

## 全学 / 教育用 無線 LAN・公衆アクセス

情報統括本部が提供する無線 LAN サービスによってノートパソコン、iPad、iPhone、Android などの携帯端末でインターネットを利用できます。

無線 LAN サービスは、伊都、病院、大橋、筑紫、別府に加え、博多駅オフィスや西新プラザなど遠隔地を含めたキャンパスで利用可能な全学無線 LAN kitenet と、各キャンパスの講義室で利用する教育用無線 LAN edunet があります。また、国立情報学研究所が提供する国際学術無線 LAN ローミング基盤 eduroam を九州大学内、eduroam に参加している日本国内や世界中の大学・研究機関などで利用可能です。

また、UQ WiMAX2+ を利用してキャンパスネットワークへのアクセス、インターネット利用も可能です（UQ WiMAX2+ の契約、使用は有料で、個人負担です）。無線 LAN の利用、UQ WiMAX2+ の契約には全学共通 ID が必要です。

詳細・最新情報は、次の URL を御覧ください。

kitenet:

<https://www.nc.kyushu-u.ac.jp/kitenet/>

edunet:

<https://www.nc.kyushu-u.ac.jp/edunet/>

eduroam:

<https://www.nc.kyushu-u.ac.jp/net/eduroam/>





# 附 録

※九州大学学則,九州大学学部通則,九州大学組織図についてはホームページを参照ください。

九州大学ホームページ <http://www.kyushu-u.ac.jp/>

学 生 歌

主な利用窓口及び電話番号等

九州大学概要

各キャンパスへのアクセス方法

キャンパスマップ

学生歌「松原に」

Tempodimarcia (♩=130-140)

秋山喜文 作詞  
山田尚慶 作曲

Musical score for 'Matsubara ni' with lyrics: 1 あらしぐもちーにこめて やーはやーてほーほうつも ほうるいにひはもえてー ほーらかーにじゆうをまもる

譲若彌咄の翳梅黒唇 誇勃疾嵐  
る者きはなきお蛾もから墨の雲  
なの上綺かきうは朽かに疾は  
き腫るくうは朽かに疾は  
情はう松ま知学まちは  
熱は澄う原は性せ舞は  
をみたに磨が舞てをえつて  
焚たてくも守ても

春の讃歌

浜田幸一郎 作詞  
寛谷俊治 作曲

Musical score for 'Spring Anthem' with lyrics: しらぬいのつくしのはまーに見よ やーみやをよぶーりてもえなたつはわか ものたちーのえんぶのかがり火 血 は一たきーおころはおどるわれ らーわかき子ら五せーんまぜ つばらーにゆめをむすびてもとめ んもとめんああしんせんび

識い これ 愛と 今ぞ つど 南風 求め 松原 われ 血は 若者 見よ 不  
えん 共ぞ 知を ぞ歌う どう 風立 めん 原に れは たぎ 者達 や や  
ん 識に 聲を 情熱 紀担 てる 立 求 れ若 若 聞  
ん 識に 春を 然に 担古 てる 立 求 れ若 若 聞  
ん 識に 春を 然に 担古 てる 立 求 れ若 若 聞  
ん 識に 春を 然に 担古 てる 立 求 れ若 若 聞

聳えて高き

光吉克明 作詞  
引野信一 作曲

行進曲調に

Musical score for 'Soraete Takaki' with lyrics: そびえてたーかきばーんじょう のうくしのみーねにやーどりし てながれてやまぬせんざいの あはぎのかわに おりたて ばとびかうとーりもはーつはる のあいのしらべをうたうら

夢憂秋も 仮果 愛飛阿流筑聳  
まあのみりて のび波れ紫え  
たる一ぢのな の調交岐のて  
い日月葉庵く をうの止峰高  
つ のの燃に続 歌鳥河まにき  
か若文ゆ灯く うもにぬ宿万  
訪人と読ると漂 ら初下千丈  
れにめ草も泊 ん春り載し  
ん ば江の の立のて

九州大学応援歌

甲斐尚夫 作詞  
藤丸修 作曲

行進曲風に

Musical score for 'Kyushu University Support Song' with lyrics: 見よこんべーきのうなばらに きたえしかーいーなひにはえーてとおしはもゆるいまここに たあてきゆうだーいのけんだんーじ

立苦千開 立血守見 立關鍛見  
て節代け 潮りよ 志えよ  
は松栄光の 九は躍墨松の 九は燃ゆる 九は燃ゆる  
大ここに 大の敵の 大の敵の 大の敵の  
のこだ 健今ぞ 健今ぞ 健今ぞ  
健幾星霜 男児 男児 男児

見よ紺碧に

愛し伊都の国—嘯鳴天空広場の歌—

作詩：きたやま おさむ  
作曲・編曲： 稲永 要  
編曲補： 中村 滋延

Moderato (♩=82)

だれかにて いる かな ふんわり なつのく  
も かた りか ける まようこ ころに  
ゆめを ふざけ すげたち よに あつ けたら ふゆそか  
ら おし てくれ つる こが うぜい ゃう むれう かぜのひ  
まう かけた みき なは むい かえ たか いとし いとのくに  
二 いい とし いとのくに 二  
あ り が と と う きよ う まま ああ ああ あした

か からも 二 おま え は いど のくに 二  
ふ ら さ ば と の いえに 二 きゆ う しゆ う だ  
い が く い つ も こ こ で ま っ て い て  
い と し い と の く に 一 い と し い と の く に  
一 きゆ う しゆ う だ い が く 一 い つ も  
こ こ で ま っ て い て

九州大学  
愛し伊都の国  
愛し伊都の国  
いつもここで待っていて

九州大学  
愛し伊都の国  
愛し伊都の国  
いつもここで待っていて

愛し伊都の国  
愛し伊都の国  
愛し伊都の国

一人ぼっちになったら 背中を押してくれる  
風は歌う 「あの日受けた 傷は癒えたか」

九州大学  
愛し伊都の国  
愛し伊都の国  
いつもここで待っていて

誰かに似ているかな ふんわり夏の雲  
語りかける 迷うところに 夢を  
ふざけすぎた夜明けの 冬空凜と立つ  
校舎の群れ 風にまかれ 皆を迎える

愛し伊都の国  
愛し伊都の国  
愛し伊都の国  
いつもここで待っていて

## 主な利用窓口及び電話番号等

### ◆ダイヤルインの局線番号

伊都地区	092(802)	－	内線番号
病院地区	092(642)	－	内線番号
筑紫地区	092(583)	－	内線番号
大橋地区	092(553)	－	内線番号

※ 2020年4月1日以降に連絡部署名、電話番号等の変更場合があります。

### 九州大学（本部伊都地区）

福岡市西区元岡 744	〒819-0395
学務部	(内線番号)
学務企画課	
総務係	5925
企画調査係	5928
教務・学務情報係	5935
基幹教育・共創学部課	
運営支援係	5921
管理係	5907
基幹教育教務係	5941～5945
共創教務係	5890
共創学生係	5951
学生支援課	
学生支援係	5961・5962
課外活動支援係	5966・5967
	5968(学生後援会事務局)
厚生係	5991・5992・5963・5767
キャリア・奨学支援課	
キャリア・就職支援係	5897・5903
学生納付金免除係	5948・5949
奨学金係	5931・5932・5933・5934
入試課	
入試第一係	2004
入試第二係	2005
入試第三係	2007

### 決断科学大学院プログラム支援室

総務担当	6050
財務担当	6051
教務担当	6049
財務部	
経理課	
収入係	2352



## 学 部

〔伊都地区〕			
基幹教育・共創学部課			
共創教務係	5890	福岡市西区元岡744	〒819-0395
共創学生係	5951	〃	〃
人文社会科学系教務課			
人文・地球社会担当	6372・6365・6366	〃	〃
人環・教育担当	6362・6363・6364	〃	〃
法学担当	6367・6370・6371・6384	〃	〃
経済担当	6383・6368・6369・6375	〃	〃
法務担当	6374	〃	〃
人文社会科学系学生課			
学務支援係	6381・6382・6385	〃	〃
理学部等教務課			
教務係	4013・4015	〃	〃
学生支援係	4014・4038	〃	〃
工学部等教務課			
教務係	2722・2723・2724	〃	〃
学生支援係	2736・3810・3869	〃	〃
国際化・留学生係	2735・3858	〃	〃
統合新領域係	3859	〃	〃
農学部			
学生係	4508・4509	〃	〃
〔病院地区〕			
医科学部等学務課			
医学学生係	(医学科・生命科学科担当) 6020・6021	福岡市東区馬出3-1-1	〒812-8582
大学院係	(医学専攻・医科学専攻・医職経管・管理学専攻担当) 6025・6026	〃	〃
保健学学生係	6680・6675	〃	〃
歯学学生係	6261・6262	〃	〃
薬学学生係	6541・6542・6544・6533	〃	〃
〔筑紫地区〕			
筑紫地区教務課			
教務係	7512・7517	春日市春日公園6-1	〒816-8580
学生支援係	7513	〃	〃
国際化・留学生係	7920	〃	〃
〔大橋地区〕			
芸術工学部学務課			
学生係	4586・4587・4423・4632・9488・9489	福岡市南区塩原4-9-1	〒815-8540
教務係	4418・4419・4460・4631	〃	〃
学生寄宿舎等			
井尻寮	☎591-0441	福岡市南区井尻2-36-40	〒811-1302
ドミトリー1	☎807-7188	福岡市西区桑原674	〒819-0382
ドミトリー2	☎806-6841	〃	〃
ドミトリー3	☎807-7072	〃	〃
伊都協奏館	☎806-5779	福岡市西区桑原522	〃
国際交流会館	☎573-4946 (井尻留学生会館)	福岡市南区井尻2-36-40	〒811-1302
九州大学九重研修所 (九大山の家)	☎ (0973) 79-2617	大分県玖珠郡九重町大字湯坪字八丁原600-1	〒879-4912
九州地区国立大学九重共同研修所			
キャンパスライフ・健康支援センター (伊都地区センターゾーン学生・健康相談室)	5881	福岡市西区元岡744	〒819-0395
〃 (伊都地区センターゾーン分室(インクルージョン支援推進室))	5859	〃	〃
〃 (伊都地区ウエストゾーン学生・健康相談室)	3297	〃	〃
〃 (病院地区学生・健康相談室)	6889	福岡市東区馬出3-1-1	〒812-8582
〃 (筑紫地区学生・健康相談室)	8431	春日市春日公園6-1	〒816-8580
〃 (大橋地区学生・健康相談室)	4581	福岡市南区塩原4-9-1	〒815-8540

## 九州大学概要

## ○学部学生数及び卒業生数

(2020(令和2年)11月1日現在)

学 部	在 籍 学 生 数						計	卒業生数
	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次		
共創学部	112	111	104				327	-
文学部	154	162	157	217			690	10,294
教育学部	50	50	49	61			210	2,722
法学部	202	194	200	237			833	18,728
経済学部	241	235	244	312			1,032	18,092
理学部	278	274	277	349			1,178	15,254
医学部	280	272	281	279	113	105	1,330	13,724
歯学部	65	52	57	46	48	58	326	2,695
薬学部	85	86	76	80	30	32	389	4,749
工学部	813	801	827	1,011			3,452	50,075
芸術工学部	192	196	196	250			834	2,651
農学部	242	238	236	278			994	15,910
21世紀プログラム	0	0	0	32			32	388
合 計	2,714	2,671	2,704	3,152	191	195	11,627	155,282

(九州芸術工科大学)

学 部	在 籍 学 生 数						計	卒業生数
	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次		
芸術工学部								5,269

## ○大学院学生数及び修了者

(2020(令和2年)11月1日現在)

学 府	在 籍 学 生 数									合計	修了者数	
	修士課程			博 士 ( 後 期 ) 課 程							修士課程	博士(後期)課程
	1年次	2年次	計	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	計			
人文科学府	40	49	89	14	19	52			85	174	2,163	281
地球社会統合科学府	33	46	79	24	23	64			111	190	1,010	294
比較社会文化学府						3			3	3	278	49
人間環境学府	108	116	224	30	34	59			123	347	2,891	441
法学府	47	29	76	6	6	11			23	99	1,919	206
経済学府	50	46	96	13	9	27			49	145	1,403	272
理学府	145	152	297	32	28	32			92	389	6,123	1,568
数理学府	57	58	115	12	7	14			33	148	1,260	258
システム生命科学府				75	78	18	31	33	235	235	1,031	239
医学系学府	51	52	103	113	134	147	179		573	676	637	8,708
歯学府				36	41	37	35		149	149	-	839
薬学府	48	51	99	17	25	20	11		73	172	2,554	656
工学府	492	507	999	99	134	178			411	1410	18,833	3,445
芸術工学府	150	158	308	29	20	40			89	397	2,036	233
システム情報科学府	220	188	408	31	28	32			91	499	3,878	690
総合理工学府	245	242	487	53	52	82			187	674	7,330	1,157
生物資源環境科学府	235	243	478	37	57	71			165	643	7,575	2,480
統合新領域学府	49	56	105	4	5	26			35	140	577	50
合 計	1,970	1,993	3,963	625	700	913	256	33	2,527	6,490	61,498	21,866

(九州芸術工科大学)

学 部	在 籍 学 生 数									合計	修了者数	
	修士課程			博 士 ( 後 期 ) 課 程							修士課程	博士(後期)課程
	1年次	2年次	計	1年次	2年次	3年次	4年次	計				
芸術工学研究科											1,369	135

○専門職学位課程

(2020(令和2年)11月1日現在)

学 府	在 籍 学 生 数				修了者数
	1年次	2年次	3年次	計	
人間環境学府	27	33		60	394
経済学府	47	48		95	681
医学系学府	18	23		41	302
法務学府	46	42	13	101	922
合 計	138	146	13	297	2,299

○教員数及び事務・技術系職員数

(2020(令和2年)11月1日現在)

部 門 名	教 授	准 教 授	講 師	助 教	准 助 教	教 務 助 手	専 任 教 員	高 度 専 門 職 員	技 術 系 職 員	事 務 系 職 員	合 計
事務局									485	485	
監査室									4	4	
理学部等									53	53	
医系学部等									84	84	
工学部等									105	105	
農学部									68	68	
農学部(農場・演習林)									10	10	
農場									12	12	
演習林									13	13	
芸術工学部									36	36	
筑紫地区									41	41	
人文社会科学系									67	67	
文学部									1	1	
理学部									15	15	
医学部									19	19	
歯学部									2	2	
薬学部									2	2	
工学部									85	85	
共創学部		3									3
法務学府							3				3
歯学府									1	1	
工学府									4	4	
芸術工学府									11	11	
システム情報科学府									1	1	
総合理工学府									3	3	
人文科学研究院	23	21	6	9							59
比較社会文化研究院	22	17	5	5							49
人間環境学研究院	25	32	3	9							69
法学研究院	36	20	4	6	2	1					69
経済学研究院	28	20	5	6							59
言語文化研究院	13	20	2	6							41
理学研究院	44	57	8	39	1						149
数理学研究院	18	13		9							40
医学研究院	58	55	31	111	1						256
歯学研究院	18	18	4	43	1						84
薬学研究院	18	15	4	21							58
工学研究院	107	89		87							283
芸術工学研究院	25	42	6	23							96
システム情報科学研究院	39	31		32							102
総合理工学研究院	24	25		15							64
農学研究院	57	66	2	53	1						179
基幹教育院	21	23		12					5	61	
生体防御医学研究所	14	14		16						5	49
応用力学研究所	17	16		19						15	67
先端物質化学研究所	17	16		19						6	58
マス・フォア・インタクトリ研究所	12	7		7							26
カモンユース・イニシアティブ国際研究所	7	10		5							22
病院	9	19	59	238	1				1,866	2,192	
附属図書館		2							52	54	

部 門 名	教 授	准 教 授	講 師	助 教	准 助 教	教 務 助 手	専 任 教 員	高 度 専 門 職 員	技 術 系 職 員	事 務 系 職 員	合 計
附属図書館付設記録資料館	1	1		2							4
附属図書館付設教材開発センター	1	1		2							4
情報基盤研究開発センター	4	8		4							16
生物環境利用推進センター	1	1								3	5
熟帯農学研究センター	1	3		2							6
アイソトープ統合安全管理センター	2	2								2	6
中央分析センター		1		2						1	4
留学生センター	3	9								1	13
総合研究博物館	2	3		3							8
韓国研究センター	1										1
グローバルイノベーションセンター	6	1								1	8
超顕微解析研究センター				2							2
環境安全センター	1										1
大学図書館	1	1									2
水素エネルギー国際研究センター	1	1									2
鉄鋼リサーチセンター	2										2
稲盛フロンティア研究センター	2										2
シンクロトロン光利用研究センター		1									1
有体物管理センター	1										1
日本エンバト科学技術連携センター		1									1
ブラスノリ界面工学センター		1									1
ロバート・フワノ/アノブレイク・センター			1								1
次世代燃料電池産学連携研究センター		1									1
科学技術イノベーション政策教育研究センター		1		2							3
先端素粒子物理研究センター		1		1							2
水素材料先端科学研究センター		1									1
キャンパスライフ・健康支援センター	4	7	3	1						4	19
持続可能な社会・決断科学センター		3	1	4							8
国際交流推進室					1					1	2
SHARE オフィス	1										1
イノベーション・リサーチ室		1								1	2
学術研究・産学官連携本部	4	1		1						9	15
キャンパス計画室	1			1						1	3
男女共同参画推進室	1	1								1	3
環境安全衛生推進室	1										1
法務統括室		1							1	1	3
持続的共進化地域創成拠点		1								1	2
サイバーセキュリティセンター		1									1
エネルギー研究教育機構	4	6							1		11
教育改革推進本部	1		1								2
アドミッションセンター	1	3		1							5
五感応用テクノロジー研究開発センター		2									2
伊都診療所			1							1	2
広報本部									1		1
次世代接着技術研究センター	2										2
先進電気推進飛行体研究センター										1	1
先端医療オープンイノベーションセンター	2	1									3
I2CNER・Q-PIT 共通事務支援室										19	19
合 計	704	718	146	818	8	1	3	14	3,108	5,520	

## ●各キャンパスへのアクセス方法



### 【伊都キャンパス】

住所：〒819-0395 福岡市西区元岡 744

空路：福岡空港→(地下鉄空港線)→「姪浜駅」下車、JR筑肥線へ乗換→「九大学研都市駅」→(昭和バス)→「九大ビッグオレンジ前停留所」  
※西唐津行き、筑前前原行きなどの電車に乗車した場合は、姪浜駅での乗り換えは不要。

福岡空港→(地下鉄空港線)→「博多駅」→(西鉄バス)→「九大ビッグオレンジ前停留所」

J R：「博多駅」→(地下鉄空港線)→「姪浜駅」(あとは空路と同じ)

「博多駅」→(西鉄バス)→「九大ビッグオレンジ前停留所」

西鉄：「西鉄福岡(天神)駅」→(西鉄バス)→「九大ビッグオレンジ前停留所」

### 【病院キャンパス】

住所：〒812-8582 福岡市東区馬出 3-1-1

空路：福岡空港→(地下鉄空港線)→「中洲川端駅」、貝塚方面へ乗換→(地下鉄箱崎線)→「馬出九大病院前駅」(徒歩5分)

J R：「博多駅」→(地下鉄空港線)→「中洲川端駅」、貝塚方面へ乗換→(地下鉄箱崎線)→「馬出九大病院前駅」(徒歩5分)

「博多駅」→「吉塚駅」(徒歩10分)

西鉄：「西鉄福岡(天神)駅」→(西鉄バス)→「警察本部前・九大病院入口」(徒歩5分)

### 【大橋キャンパス】

住所：〒815-8540 福岡市南区塩原 4-9-1

空路：福岡空港→(地下鉄空港線)→「天神駅」(あとは西鉄と同じ)

J R：「博多駅」→(地下鉄空港線)→「天神駅」(あとは西鉄と同じ)

「博多駅」→(鹿児島本線)→「竹下駅」(徒歩15分)

西鉄：「西鉄福岡(天神)駅」→「大橋駅」(徒歩5分)

### 【筑紫キャンパス】

住所：〒816-8580 春日市春日公園 6-1

空路：福岡空港→(地下鉄空港線)→「博多駅」(あとはJRと同じ)

J R：「博多駅」→(鹿児島本線)→「大野城駅」(徒歩5分)

西鉄：「西鉄福岡(天神)駅」→「白木原駅」(徒歩10分)

# キャンパスマップ

【伊都・病院・大橋・筑紫】

# ITO CAMPUS MAP



KYUSHU UNIVERSITY

伊都キャンパス：〒819-0395 福岡市西区元岡744

## WEST ZONE ウェストゾーン

- ① アーチェリー場
- ② 野球場♥
- ③ 陸上競技場♥
- ④ 弓道場
- ⑤ 松濤錬成場
- ⑥ 課外活動施設Ⅱ♥
- ⑦ 小体育館♥
- ⑧ 加速器・ビーム応用科学センター(CE70)
- ⑨ 船舶海洋性能工学実験棟(EN80)
- ⑩ 先進航空宇宙工学実験棟(EN70)
- ⑪ 衛星通信実験棟(IE20)
- ⑫ アグリ・バイオ研究施設(AG40)♥
- ⑬ パブリック3号館(CF3)
- ⑭ 事務支援センター(検収センター)
- ⑮ 次世代エネルギー実証施設(FE)
- ⑯ テニスコート
- ⑰ 生物多様性保全ゾーン
- ⑱ 実験生物環境制御センター(AG10)♥
- ⑲ 水環境実験棟・森林保全実験棟(AG11)
- ⑳ カイコバイオリソース研究施設(AG22)
- ㉑ 植物園施設♥
- ㉒ 九大あかでみっくらんたん(食堂)
- ㉓ 工学系実験施設群
- ㉔ 工学系総合研究棟(コラボ・スペース)
- ㉕ 鉄鋼リサーチセンター(EN40)
- ㉖ 水素ステーション(HY40)

- ㉗ 水素エネルギー国際研究センター(HY30)
- ㉘ 水素材料先端科学研究センター(HY10)♥
- ㉙ ウェスト5号館♥  
アグリダイニング(食堂・売店・書店)
- ㉚ ウェスト4号館(2階/就職情報室・就職相談室)♥
- ㉛ ウェスト3号館♥  
キャンパスライフ・健康支援センター伊都ウェストゾーン分室  
(健康相談室・学生相談室)
- ㉜ ウェスト2号館(売店・書店)♥
- ㉝ ウェスト1号館♥
- ㉞ ビッグどら(食堂・売店・書店)
- ㉟ 西講義棟、E-café(喫茶)
- ㊱ 石のアート QIAO(チャオ)
- ㊲ 総合学習プラザ
- ㊳ ビッグリーフ(食堂・喫茶・売店)
- ㊴ 理系図書館、Libca(喫茶)♥
- ㊵ 情報基盤研究開発センター棟♥
- ㊶ 低温センター(伊都地区センター)(CE60.61)
- ㊷ 超伝導システム科学研究センター  
先進電気推進飛行体研究センター(CE50.51)
- ㊸ 先導物質化学研究所(CE41)♥
- ㊹ 附属環境工学研究教育センター(CE40)
- ㊺ アイソトープ総合センター伊都地区実験室(CE31)
- ㊻ 超高压電子顕微鏡棟(超顕微解析研究センター)(CE20.21)



- ④6 パブリック1号館(CF1)
- ④7 国際宇宙天気科学・教育センター(CE10)
- ④8 稲盛財団記念館(稲盛フロンティア研究センター)♥
- 寿司・和食 ダイニング KIHACHI(食堂)
- ④9 エネルギーセンター
- ⑤0 パブリック4号館(CF4)♥
- 韓国研究センター
- ⑤1 エコセンター
- ⑤2 パブリック2号館(CF2)♥
- 童夢カフェ(喫茶)
- ⑤3 キャンパス・コモン

CENTER ZONE センターゾーン

- ⑤4 給水センター、環境安全センター♥
- ⑤5 センター5号館♥
- ⑤6 センター6号館
- 伊都診療所
- ビッグさんど(食堂・売店)♥
- キャンパスライフ・健康支援センター  
(健康相談室、学生相談室、コーディネイト室)
- ⑤8 ビッグオレンジ(情報発信拠点・売店)♥
- ビッグオレンジレストラン(食堂)
- ⑤9 センター1号館♥
- キャンパスライフ・健康支援センター伊都センターゾーン分室  
(インクルージョン支援推進室)
- ⑥0 センター2号館♥
- 嚶鳴(おうめい)天空広場、Q-Commons  
Qasis(食堂)
- ⑥1 センター3号館♥
- ⑥2 センター4号館♥
- ⑥3 椎木講堂♥
- 大学本部♥
- ITRI・ITO(食堂)
- ⑥4 フジギャラリー

- ⑥5 テニスコート
- ⑥6 課外活動施設 I
- ⑥7 総合体育館♥
- ⑥8 多目的グラウンド
- ⑥9 餃餃舎(書店・売店)
- ⑦0 亭亭舎
- ⑦1 ドミトリー I (学生寄宿舍)♥
- ⑦2 ドミトリー II (学生寄宿舍)♥
- ⑦3 ドミトリー III (学生寄宿舍)♥
- ⑦4 伊都ゲストハウス
- ⑦5 日本ジョナサン・KS・チョイ文化館
- ⑦6 カーボンニュートラル・エネルギー  
国際研究所(I<sup>2</sup>CNER)第1研究棟♥
- ⑦7 カーボンニュートラル・エネルギー  
国際研究所(I<sup>2</sup>CNER)第2研究棟♥
- ⑦8 次世代燃料電池産学連携研究センター(NEXT-FC)
- ⑦9 共進化社会システムイノベーション施設♥

EAST ZONE イーストゾーン

- ⑧0 イースト1号館(売店、2階/就職情報室・就職相談室、  
イーストゾーン・キャンパスヘルスサポートルーム)♥
- L-café(喫茶)
- ⑧1 イースト2号館♥
- ⑧2 大講義室 I
- ⑧3 大講義室 II
- ⑧4 ビッグスカイ(食堂)
- ⑧5 中央図書館♥
- 情報統括本部 iCubeサポートデスク
- 男女共同参画推進室
- 教材開発センター
- 記録資料館
- 童夢カフェ(喫茶)
- 生活支援施設(書店・売店)
- ⑧6 石ヶ原古墳横穴式石室の移築展示
- ⑧7 建築構造実験棟(HE10)
- ⑧8 建築環境実験棟(HE20)
- ⑧9 AMS専攻実験棟(IS10)
- ⑨0 行動実験棟(HE30)
- ⑨1 総合臨床心理センター(HE40)♥
- ⑨2 伊都協奏館(学生寄宿舍)♥
- ⑨3 多目的グラウンド♥
- ⑨4 テニスコート
- ⑨5 植物園場施設♥

(2021年4月現在)

# HOSPITAL CAMPUS MAP

KYUSHU UNIVERSITY

## 病院キャンパス

〒812-8582 福岡市東区馬出3-1-1

- ① 医学部基礎研究A棟
- ② 医学部基礎研究B棟
- ③ 医学部学府医療経営・管理学専攻
- ④ 医学部臨床研究棟A棟
- ⑤ 環境発達医学研究センター
- ⑥ 医学部臨床研究棟B棟
- ⑦ 医学部臨床研究棟共通棟
- ⑧ 医学部保健学科本館
- ⑨ 医学部研究院附属ヒト疾患モデル研究センター
- ⑩ 医学部研究院附属総合コホートセンター
- ⑪ 医学部百年講堂
- ⑫ 医学部歴史館
- ⑬ 久保記念館
- ⑭ 医学部創立75周年記念庭園
- ⑮ 九州大学病院南棟
- ⑯ 九州大学病院北棟
- ⑰ 九州大学病院外来診療棟
- ⑱ 九州大学病院ウエストウイング棟
- ⑲ 生体防御医学研究所 (システム免疫学統合研究センター)
- ⑳ 分子イメージングセンター
- ㉑ コーゼネ棟
- ㉒ 患者用第1駐車場 (立体)
- ㉓ 患者用第2駐車場
- ㉔ 患者用第3駐車場 (立体)
- ㉕ 歯学部学生実習棟
- ㉖ 歯学部本館
- ㉗ OBT研究センター
- ㉘ 歯学部臨床研究棟
- ㉙ 薬学部本館
- ㉚ サイエンスプラザ
- ⑳ 外国人留学生・研究者サポートセンター
- ㉛ グローバル学生交流センター
- ㉜ システム創薬リサーチセンター
- ㉝ 「グリーンファルマ研究所」
- ㉞ 生体防御医学研究所本館
- ㉟ 生体防御医学研究所別館
- ㊱ 生体防御医学研究所3号館
- ㊲ 生体防御医学研究所4号館
- ㊳ 医学図書館 (仮設)
- ㊴ 情報研括本部馬出分室 (仮設)
- ㊵ 総合研究棟
- ㊶ 生体防御医学研究所 (分子機能制御学部門、細胞機能制御学部門、システム免疫学統合研究センター)
- ㊷ コラボ・ステーション I
- ㊸ コラボ・ステーション II
- ㊹ 生体防御医学研究所 (細胞機能制御学部門、トランスオミクス医学研究センター、システム免疫学統合研究センター)
- ㊺ 医療系統合教育研究センター
- ㊻ 医学研究院附属心臓血管研究施設
- ㊼ 先端医療イノベーションセンター
- ㊽ 合成システム生物学研究センター
- ㊾ アイソトープ総合センター病院地区実験室
- ㊿ 医系管理棟
- ① キャンパスライフ・健康支援センター病院分室 (健康相談室、学生相談室)
- ② 医学図書館 (改修工事)
- ③ 外国人研究員等宿泊施設
- ④ 同意会館
- ⑤ 運動場
- ⑥ 体育館
- ⑦ テニスコート
- ⑧ 慰霊塔
- ⑨ 納骨塚
- ⑩ 事務支援センター (換取センター)



### 自動体外式除細動器(AED)の設置場所

- ① 医学部基礎研究A棟1階玄関
- ② 医学部基礎研究B棟1階玄関
- ③ 医学部臨床研究棟共通棟1階玄関
- ④ 医学部保健学科本館1階玄関
- ⑤ 医学部百年講堂出入口
- ⑥ 九州大学病院南棟 (地下1階～11階各階エレベーターホール、救命救急センター)
- ⑦ 九州大学病院北棟 (地下1階～11階各階エレベーターホール)
- ⑧ 九州大学病院外来診療棟 [地下1階(エレベーターホール)、1階(ブロック待合、受付前)、2階(西ブロック待合、エレベーターホール)、3階(東・西ブロック待合)、4階(東・西ブロック待合)、5階(北側エレベーターホール)]
- ⑨ 九州大学病院ウエストウイング棟 (1階理容室前、2階入口付近)
- ⑩ 分子イメージングセンター2階
- ⑪ 歯学部本館1階玄関
- ⑫ 薬学部本館1階玄関
- ⑬ 生体防御医学研究所本館1階玄関
- ⑭ 総合研究棟1階玄関
- ⑮ コラボ・ステーション1階玄関
- ⑯ 先端医療イノベーションセンター (1階ロビー、3階スタアフステーション)
- ⑰ 医系管理棟1階玄関
- ⑱ 体育館玄関

(2021年4月現在)



# OHASHI CAMPUS MAP

KYUSHU UNIVERSITY

## 大橋キャンパス

〒815-8540 福岡市南区塩原4-9-1

- ① 管理棟 ♥  
事務部  
外国人留学生・研究者サポートセンター  
グローバル学生交流センター  
事務支援センター(検収センター)
- ② 多次元デザイン実験棟  
(多次元ホール、ソーシャルアートラボ)
- ③ 情報基盤室  
(情報統括本部大橋分室)
- ④ デザインコモン(食堂・売店・書店)  
キャンパスライフ・健康支援センター大橋分室  
(健康相談室・学生相談室)
- ⑤ 芸術工学図書館
- ⑥ 8号館
- ⑦ グローバルイノベーションセンター  
アドバンスデザインプロジェクト棟
- ⑧ 7号館
- ⑨ 6号館
- ⑩ 5号館 ♥
- ⑪ 共用施設棟(4階/応用知覚科学研究センター)
- ⑫ 2号館(6階/環境設計グローバルハブ)
- ⑬ 画像特殊棟
- ⑭ 音響特殊棟
- ⑮ 3号館
- ⑯ 1号館(応用生理人類学研究センター)

- ⑩ 工作工房
- ⑲ 環境実験棟
- ⑳ 印刷実験棟
- ㉑ 総合研究棟(大橋地区)  
(未来デザイン学センター、デジタル工房、  
4階/ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センター)
- ㉒ 環境適応研究実験施設 ♥
- ㉓ 設備棟
- ㉔ 車庫
- ㉕ 守衛所 ♥
- ㉖ サークル共用施設
- ㉗ 体育館 ♥
- ㉘ テニスコート
- ㉙ 運動場
- ㉚ 居住空間実験住宅



- 11 食堂等
- P 駐車場
- 売 売店
- 書店
- WC 多目的トイレ
- IN 車両入口
- OUT 車両出口
- バス停
- AED

**自動体外式  
除細動器(AED)の設置場所**

- ① 管理棟1階玄関
- ⑩ 5号館1階玄関
- ㉒ 環境適応研究実験施設2階
- ㉓ 守衛所
- ㉔ 体育館1階ロビー

(2021年4月現在)

# CHIKUSHI CAMPUS MAP

KYUSHU UNIVERSITY

## 筑紫キャンパス

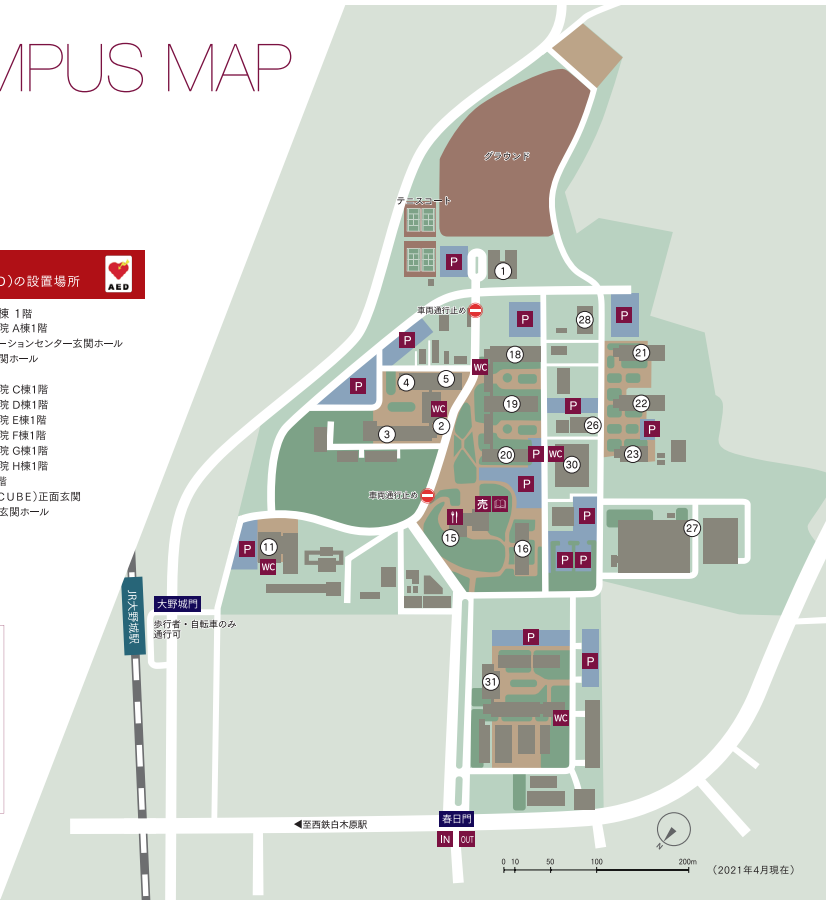
〒816-8580 福岡県春日市春日公園6-1

- ① 筑紫地区共用棟 ♥  
埋蔵文化財調査室
- ② 先端物質化学研究所 中央棟  
キャンパスライフ・健康支援センター筑紫分室  
(健康相談室・生相談室)
- ③ 先端物質化学研究所 北棟
- ④ 先端物質化学研究所 南棟
- ⑤ 総合理工学研究院 A棟 ♥
- ⑪ グローバルイノベーションセンター ♥
- ⑬ 福利厚生施設(売店・食堂) ♥
- ⑮ 共通管理棟 ♥
- ⑯ 共通管理棟 ♥
- ⑰ 筑紫地区事務部  
外国人留学生・研究者サポートセンター  
グローバル学生交流センター  
事務支援センター(検収センター)
- ⑲ 総合理工学研究院 C棟 ♥
- ⑳ 総合理工学研究院 D棟 ♥
- ㉑ 総合理工学研究院 E棟 ♥
- ㉒ グリーンテクノロジー研究教育センター(1F~3F)  
キャンパスアジア(3F)
- ㉓ 放送大学 福岡学習センター(4F~5F)
- ㉔ 総合理工学研究院 F棟 ♥
- ㉕ 情報基盤研究開発センター 附属汎オミクス計測・  
計算科学センター(3F)
- ㉖ 情報統括本部筑紫分室(3F)
- ㉗ 総合理工学研究院 G棟 ♥
- ㉘ 総合理工学研究院 H棟 ♥
- ㉙ 総合理工学研究院 I棟 ♥
- ㉚ クエスト実験棟・電源棟 ♥
- ㉛ 高温プラズマ理工学研究センター
- ㉜ 中央分析センター
- ㉝ 総合研究棟(C-CUBE) ♥  
筑紫図書館  
筑紫ホール
- ㉞ 応用力学研究所 ♥  
自然エネルギー統合利用センター  
大気海洋環境研究センター  
極限プラズマ研究連携センター  
大気物理統合解析センター

### 自動体外式 除細動器(AED)の設置場所

- ① 筑紫地区共用棟 1階
- ⑤ 総合理工学研究院 A棟1階
- ⑪ グローバルイノベーションセンター玄関ホール
- ⑬ 福利厚生施設玄関ホール
- ⑮ 共通管理棟玄関
- ⑯ 総合理工学研究院 C棟1階
- ⑲ 総合理工学研究院 D棟1階
- ㉑ 総合理工学研究院 E棟1階
- ㉒ 総合理工学研究院 F棟1階
- ㉓ 総合理工学研究院 G棟1階
- ㉔ 総合理工学研究院 H棟1階
- ㉕ 総合理工学研究院 I棟1階
- ㉖ クエスト実験棟2階
- ㉝ 総合研究棟(C-CUBE)正面玄関
- ㉞ 応用力学研究所玄関ホール

- II 食堂等
- P 駐車場
- 売 売店
- 書 書店
- WC 多目的トイレ
- IN 車再入口
- OUT 車再出口
- ♥ AED



番号は、筑紫キャンパス内に設置された総合案内板の番号と一致しています。

2021年4月発行

# 学 生 案 内

発行九州大学学務部

〒819-0395 福岡市西区元岡 744

TEL (092) 802-5966

URL <http://www.kyushu-u.ac.jp/>



KYUSHU UNIVERSITY

[www.kyushu-u.ac.jp/](http://www.kyushu-u.ac.jp/)

九州大学学務部 〒819-0395 福岡市西区元岡 744 TEL 092-802-5966

